

目黒区美術館年報 平成元・2年度

目黒区美術館年報

平成元・2年度

目次

I. 展覧会	4
II. 教育普及	59
III. 入館状況	67
IV. 作品収集	69
V. 作品貸出	73
VI. 区民ギャラリー	75
VII. ボランティア	78
VIII. 案内	79

I. 展覧会

岡田謙三展

会期：1989(平成元)年4月7日－5月14日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール, 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館／朝日新聞社

担当学芸員：降旗千賀子, 山田敦雄

巡回スケジュール：1989年2月10日－3月31日 富山県立近代美術館
5月20日－6月11日 群馬県立近代美術館
6月20日－7月23日 大原美術館
8月5日－9月10日 三重県立美術館
9月22日－10月22日 呉市立美術館
11月18日－12月6日 秋田市立千秋美術館

岡田謙三(1902－1982)は、横浜に生まれ、東京美術学校に学んだ後、1924年にパリに渡った。1927年帰国後は、都会的で洗練された作風、天性ともいえる色彩感覚、卓越した素描力などを裏付けとし、主に二科会を舞台として活躍した。戦後の二科会やアンデパンダン展の大画面は、抽象化の傾向を徐々に深めながら、新鮮で強烈な印象を同時代に与えた。画壇の大家としての声望を得た岡田ではあったが、1950年それまでの国内での評価を振り捨てるかのように新天地アメリカをめざした。ニューヨークに居を構えた岡田は、当時全盛だった抽象表現主義に触れ、苦闘と模索の末、生来の色彩感覚に加え日本的な美意識と叙情を活かした独自の表現を生み出した。日本人独特の感性を表す言葉のひとつである「幽玄」をもとに、岡田が自ら「ユージェニズム」と名付けたこの新しい抽象の世界は、広く注目を集め、高い評価を得た。常に変貌を重ねながら絵画の最前線を精力的に歩き続け、傑出した表現者であり続けた岡田謙三。その作家としての生涯は、昭和という時代と交錯しつつ、内なる日本と国際的な普遍との結合にいたる希有なる過程といえよう。

没後初の本格的な回顧展となった本展は、これまで紹介されることの少なかった初期の作品から晩年の絶筆に至るまでの80余点で構成し、日本という枠を大きく超えて活躍した岡田謙三の芸術の全容を紹介した。

● カタログ

寸法：24.0×25.5cm

ページ数：178頁

内容：ごあいさつ(主催者)／展覧会に寄せて(岡田きみ)／純な日本の心を求めて「岡田謙三展」への序(小川正隆)／渡米前(1950年以前)の岡田謙三(陰里鉄郎)／図版／非日本的にして日本的な画家(守田均)／岡田謙三、その方法をめぐって 生成する絵画(山田敦雄) 絵画の呼吸(降旗千賀子)／出品目録／岡田謙三年譜(降旗千賀子編)／展覧会記録と関連文献(降旗千賀子・山田敦雄編)／関連文献(山田敦雄編)

● ポスター

サイズ：B2, B3 デザイン：大石一義

● チラシ

サイズ：B5 デザイン：大石一義

● 関連行事

(II. 教育普及の項参照)



1989年4月7日金－5月14日日 目黒区美術館
目黒区美術館 目黒区美術館 目黒区美術館 目黒区美術館 目黒区美術館

B2 ポスター

出品目録

No	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
1	人物(舞)	1932	100.3×72.7	横浜美術館
2	ヴァルコン	1932	130.2×81.9	安田火災東郷青児美術館
3	アコーディオン	1932頃	99.8×80.3	
4	きみ像	1933頃	100.5×68.2	
5	少女	1933	116.6×80.3	安田火災東郷青児美術館
6	室内	1936	130.3×97.2	秋田市美術館
7	幕合	1938	130.8×97.3	
8	野外裸婦	1938	145.5×194.0	株式会社資生堂
9	花壳	1938	130.2×89.3	秋田市美術館
10	自画像	1939	45.7×38.0	秋田市美術館
11	高原	1939	191.0×255.5	
12	小屋	1940	194.5×258.0	秋田市美術館
13	群像習作	1940	203.5×320.3	秋田市美術館
14	満州風景	1941	51.3×71.3	
15	奉天	1941	32.2×41.5	
16	熱河ラマ寺	1941	73.2×91.2	秋田市美術館
17	満人の家族	1941-42	129.0×90.1	横浜美術館
18	北市場	1942	104.2×87.0	
19	農家	1945	64.0×80.0	
20	納屋	1945-46	72.8×90.4	秋田市美術館
21	春	1947	194.0×259.0	夢二郷土美術館
22	少女	1947	91.0×60.5	
23	二人裸婦	1947	100.0×72.7	
24	窓辺(ノクターン)	1948	192.5×145.5	愛知県美術館
25	詩人	1948	237.3×281.5	秋田市美術館
26	5人	1949	202.2×319.2	
27	アトリエ	1949	191.2×255.5	横浜美術館
28	少女	1949	73.0×53.5	秋田市美術館
29	アブストラクション	1952	49.5×60.0	
30	竹	1952	144.5×83.2	秋田市美術館
31	葉 No.1	1951-52頃	65.5×53.2	秋田市美術館
32	作品	1953	89.5×71.3	東京都美術館
33	花	1954頃	80.5×53.4	秋田市美術館
34	銀	1954-55	159.3×213.5	目黒区美術館
35	横断	1954-55	171.8×198.5	横浜美術館
36	時	1954-55	222.0×234.0	静岡県立美術館
37	黒と象牙色	1955	182.5×215.5	横浜美術館
38	高	1956	119.3×127.0	秋田市美術館
39	幾度も	1956	160.2×109.2	
40	作品	1957	131.7×81.2	秋田市美術館
41	元禄	1957	106.0×101.0	東京国立近代美術館
42	静(黒と白)	1957	102.7×85.8	
43	幅	1957頃	170.5×112.0	秋田市美術館
44	交叉(結)	1958	185.4×171.4	横浜美術館
45	還	1958	169.0×185.0	秋田市美術館
46	ファン	1958	130.4×162.2	
47	間隔	1958	202.0×172.0	目黒区美術館
48	レッドライン	1958	175.0×132.5	
49	リトルライン	1958	162.5×130.5	
50	黒と白	1959	186.0×211.5	秋田市美術館
51	平衡	1959	208.0×105.5	
52	冬の際	1959	134.8×104.2	

No	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
53	子孫	1959	215.7×225.0	秋田市美術館
54	英雄	1959	185.0×177.0	富山県立近代美術館
55	竹	1959	185.5×222.2	目黒区美術館
56	ブルー	1959	159.0×104.8	
57	明	1959	172.5×132.0	
58	ターニングポイント	1960頃	141.8×104.2	
59	ファン	1960頃	109.4×99.4	
60	笹	1960頃	213.5×127.7	秋田市美術館
61	無題 No.2	1962	180.3×133.2	秋田市美術館
62	朱	1962	205.2×104.2	秋田市美術館
63	江戸	1962-63頃	197.1×120.7	秋田市美術館
64	赤と青	1963	160.2×186.2	秋田市美術館
65	垂直	1964	265.8×198.4	横浜美術館
66	木の精	1964	116.3×109.4	
67	配置	1964頃	202.0×171.0	
68	下降	1965	100.0×100.0	
69	含む	1965	185.5×170.0	秋田市美術館
70	銀と金	1965	214.6×292.1	呉市立美術館
71	梅	1965	203.2×128.3	秋田市美術館
72	重	1965	216.2×128.3	秋田市美術館
73	三つの雲	1965-66	162.0×112.5	
74	グレー	1965-66	210.3×106.4	
75	雲と子供	1966	194.5×126.0	目黒区美術館
76	二つの輪	1966-67	229.0×128.5	秋田市美術館
77	フロムグリーン	1966-67	196.3×127.5	
78	小屋	1968	181.3×177.0	
79	緑	1969-70	161.4×112.0	秋田市美術館
80	四季	1970頃	196.0×130.3	秋田市美術館
81	赤	1970	206.0×140.0	
82	松	1970	145.2×224.7	秋田市美術館
83	三つの四角形	1970	206.5×132.0	目黒区美術館
84	富士	1970	117.0×109.5	
85	青	1971	222.3×163.8	秋田市美術館
86	紫	1972	215.0×294.0	国立国際美術館
87	進	1972	159.5×217.0	
88	時	1972	151.5×181.5	
89	緑と黄	1972	122.0×137.0	
90	アッサンブラージュ	1972-73	219.0×160.0	
91	入江	1973	207.5×157.5	京都国立近代美術館
92	青と黄	1973	176.1×217.2	
93	四季	1974	365.0×640.0	チェース・マンハッタン銀行
94	梅	1975頃	162.2×97.0	秋田市美術館
95	竹	1975	181.0×145.0	
96	青と緑	1976	190.7×203.5	福岡市美術館
97	桜(夜)	1977-78	99.5×176.2	秋田市美術館
98	桜(昼)	1977-78	99.5×168.4	秋田市美術館
99	島	1978	178.4×220.4	秋田市美術館
100	サブグリーン	1978	122.0×103.5	
101	早春(未完)	1978	200.3×161.4	
102	二双舟	1978	159.4×131.4	
103	流れ	1980	162.0×260.8	横浜美術館
104	静	1982	80.0×99.5	
参考図版				
1	帽子	1936	45.5×37.9	
2	裸婦	1937	130.3×193.9	

No	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
3	つどひ	1937	130.3×193.9	
4	森	1941	130.3×193.9	
5	シルク	1947	202.0×321.0	横浜美術館
6	椅子の上の籠	1952	71.0×50.5	横浜美術館
7	(題不明 1)	1951		
8	(題不明 2)	1951		
9	ナンバー3	1953	165.4×147.0	The Museum of Modern Art, New York
10	アブストラクション ナンバー7	1953	115.6×144.8	Neuberger Museum
11	至	1954	145.1×178.8	The Solomon R. Guggenheim Museum
12	基	1954	179.0×140.0	The National Trust for His- toric Preservation. Nelsen Rockefeller Collection
13	珊瑚	1955	192.3×109.0	Munson-Williams-Procter Institute Museum of Art
14	甦る	1955	203.0×177.8	The Art Institute of Chicago
15	ディセンディングブルー	1955	104.0×132.0	
16	ニューメキシコ ナンバー21	1955	127.0×86.4	
17	杵 ナンバー1	1956	177.5×112.0	Columbia Museums of Art & Science
18	主張	1956	193.0×132.0	The Santa Barbara Museum of Art
19	素	1956	178.0×193.0	San Francisco Museum of Modern Art
20	記憶	1957	172.0×215.5	The Whitney Museum of American Art
21	洞穴への入口	1958	223.5×221.0	Museum of Art, Carnegie Institute
22	夜の湖	1959	190.5×139.0	Yale University Art Gallery
23	白と金	1961	236.0×300.0	The Albright-Knox Art Gal- lery
24	季	1964	185.0×275.0	ホテルニューオータニ
25	高山寺	1966	198.0×129.5	The National Trust for His- toric Preservation. Nelsen Rockefeller Collection
26	のし	1966	141.6×103.5	
27	朝顔	1972	164.0×216.0	

東方の光 今井俊満展 A RETROSPECTIVE 1950-1989

会期：1989(平成元)年6月3日-8月3日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館

後援：フランス大使館

協力：今井俊満展実行委員会

担当学芸員：矢内みどり, 塚本紀久子

巡回スケジュール：1989年4月8日-5月23日 国立国際美術館

9月2日-10月1日 いわき市立美術館

今井俊満(1928-)は、京都に生まれ、1952年渡仏。パリで当時最前衛であったアンフォルメル運動に参加。そのダイナミックな表現と重量感のあるマチエールを通してアンフォルメルの代表的な作家として国際的な評価を受けた。近年、日本の伝統的なモチーフに基づく「花鳥風月」の連作を発表し、新境地を開いた。

本展では、初期の作品から、アンフォルメル時代の作品、70年代のジェストの作品を経て、今日の「花鳥風月」にいたる油彩、水彩、デッサンなど201点を紹介。戦後の美術の展開に大きな役割を果たしてきた画家今井俊満の世界をあきらかにし、戦後美術史における日仏関係の流れをたどった。

●カタログ

寸法：28.0×28.3cm

ページ数：232頁

デザイン：中垣信夫

内容：あいさつ(主催者)/絵画=生の帰結としての『花鳥風月』(村田慶之輔)/図版/今井俊満 その内外の奔流(矢内みどり)/「鳴り響く嵐」1963年作を巡って(佐々木吉晴)/風立ちぬ(ピエール・レストナー)/今井俊満年譜/作品リスト

●ポスター サイズ：B2, B3

●チラシ サイズ：B5

●関連行事

(II, 教育普及の項参照)

●主要関連記事

「日本回帰 示す変貌-今井俊満」 朽木 芳 赤旗 1989年6月6日

「アンフォルメル 40年の軌跡」 無記名 毎日新聞 1989年6月7日夕

「今井俊満展 東方の光」 今井俊満 三彩 1989年7月号

「今井俊満'旅絵師'で国際美術戦線生きる」 日経アート 1989年7月号

「ART 時評 今井俊満展」 間 週刊東京大学新聞 1989年7月4日

「華麗なる日本回帰 今井俊満展」 H 産経新聞 1989年7月13日

「特集 今井俊満という火山脈 『知的エレガンスの世界(芳賀 徹)』『対談-六本木の花鳥風月(浅田 彰, 今井俊満)』

『今井俊満略年譜』 Art'89 No.128 秋号



B2 ポスター

出品目録

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
1	朝	1950	油彩,キャンバス	61×73	個人
2	真夜中の狂想	1950	油彩,キャンバス	130×97	柴田良三氏
3	真夜中の結婚式	1951	油彩,キャンバス	130×195	今井俊博氏
4	街景	1952	油彩,キャンバス	65×80	大柳英二氏
5	女と牛	1953	油彩,キャンバス	195×130	大原美術館
6	顔	1953	油彩,キャンバス	24×41	個人
7	黒と白	1954	油彩,キャンバス	100×73.5	大原美術館
8	牛	1954	油彩,キャンバス	92×62	作者
9	牛	1954	油彩,キャンバス	92×62	作者
10	馬	1955	油彩,キャンバス	182×260	大原美術館
11	鳥	1955	油彩,キャンバス	92×73	個人
12	サムライ	1955	油彩,キャンバス	116×80	スタドラー画廊
13	コンポジション	1955	油彩,キャンバス	195×130	スタドラー画廊
14	晩秋	1956	油彩,キャンバス	195×114	作者
15	夜の騎士	1956	油彩,キャンバス	130×195	ベイス・ギャラリー
16	早春	1956	油彩,キャンバス	114×146	大原美術館
17	夜の讃歌	1956	油彩,キャンバス	97×162	高松市美術館
18	夜の讃歌	1956	油彩,キャンバス	200×300	個人
19	混沌	1957	油彩,キャンバス	200×600	国立国際美術館
20	東方の光	1957	油彩,キャンバス	183×600	草月美術館
21	溶岩	1957	油彩,キャンバス	112×162	個人
22	作品	1957	油彩,キャンバス	50×60.5	山本玲子氏
23	秋	1957	油彩,キャンバス	112.5×162.5	栃木県立美術館
24	秋	1957	油彩,キャンバス	194×130	東京都美術館
25	作品	1957	油彩,キャンバス	64×53	個人
26	作品(赤と黒)	1958	油彩,キャンバス	65.5×50	富山県立近代美術館
27	サムライ	1958	油彩,キャンバス	117×91	兵庫県立近代美術館
28	祭	1958	グワッシュ,紙	49×64	海藤カツ子氏
29	コンポジション	1958	油彩,キャンバス	73×53	目黒区美術館
30	新緑	1958	油彩,キャンバス	100×110	目黒区美術館
31	赤	1958	油彩,キャンバス	184×260	福岡市美術館
32	東方の光	1958	油彩,キャンバス	200×290	滋賀県立近代美術館
33	火と土	1958	油彩,キャンバス	89×116	ピーター・ギップス氏
34	作品	1958	油彩,キャンバス	116×81	スタドラー画廊
35	鳴り響く孤独	1959	油彩,キャンバス	146×114	スタドラー画廊
36	作品	1959	油彩,キャンバス	130×195	スタドラー画廊
37	作品	1959	油彩,キャンバス	116×89	作者
38	作品	1959	油彩,キャンバス	116×89	スタドラー画廊
39	作品	1959	油彩,キャンバス	130×195	北九州市立美術館
40	現代	1960	油彩,キャンバス	200×300	スタドラー画廊
41	作品	1960	油彩,キャンバス	40×80	スタドラー画廊
42	夕やけ	1960	油彩,キャンバス	162×130	作者
43	ぼら色の春	1961	油彩,キャンバス	130×162	スタドラー画廊
44	騎士	1961	油彩,キャンバス	195×260	兵庫県立近代美術館
45	昇る太陽	1961	油彩,キャンバス	162×650	作者
46	作品(紫)	1961	油彩,キャンバス	65×50	富山県立近代美術館
47	太陽(フェビュス)	1961	グワッシュ,紙	34.5×36	池田はま子氏
48	ミストラル	1961	グワッシュ,紙	50×65	大柳英二氏
49	五月(メイ)	1961	グワッシュ,紙	35×34.5	岡本すみ子氏
50	雪	1961	グワッシュ,紙	50×65	海藤日出男氏
51	開花期	1961	グワッシュ,紙	65×50	松田妙子氏
52	シメール	1961	油彩,キャンバス	130×162	広島市現代美術館
53	波の記録	1962	油彩,キャンバス	130×162	大原美術館

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
54	火の鳥	1962	油彩,キャンバス	165×132	出光美術館
55	作品	1962	油彩,キャンバス	130×162	東京国立近代美術館
56	雪崩	1962	油彩,キャンバス	130×95	個人
57	鯉のぼり	1962	油彩,キャンバス	150×300	東京都美術館
58	作品	1962	グワッシュ,エナメル,紙	77.5×110.5	作者
59	作品(眼)	1962	グワッシュ,紙	65×50	吉田昌子氏
60	とばり	1962	油彩,キャンバス	91×65	個人
61	夕陽	1962	油彩,キャンバス	195×130	文化服装学院
62	東方の光	1962	油彩,キャンバス	195×260	粟津清徳氏及び作者
63	満・太陽	1962	油彩,キャンバス	198.7×309.5	宮城県美術館
64	作品	1962	油彩,キャンバス	45.5×53	山本陽一氏
65	作品	1962	油彩,キャンバス	45.5×53	山本陽一氏
66	作品	1962	油彩,キャンバス	45.5×53	山本陽一氏
67	満・太陽	1963	油彩,キャンバス	130×162	ロンシャン株式会社
68	勝利	1963	油彩,キャンバス	195×130	川添光郎氏
69	昇る太陽	1963	油彩,キャンバス	195×130	個人
70	陽はまた昇る	1963	油彩,キャンバス	117×90	個人
71	東方の光	1963	油彩,キャンバス	130×162	作者
72	デッサン(赤)	1964	ラッカー,紙	110.5×79.5	作者
73	デッサン(黒)	1964	ラッカー,紙	79.5×110.5	作者
74	ミニスカート	1964	ミクストメディア,紙	108×79	作者
75	ゴーゴーガール	1965	ミクストメディア,紙	65×50	目黒区美術館
76	黒猫と少女	1965	ミクストメディア,紙	65×50	目黒区美術館
77	花	1965	ラッカー,紙	108×76	永井麻美子氏
78	男	1965	ラッカー,紙	108×76	竹中寿江氏
79	ビールを飲む人	1966	ミクストメディア,紙	65×50	村田加根子氏
80	煙草をすう人	1966	ミクストメディア,紙	65×50	村田加根子氏
81	シメール	1966	油彩,キャンバス	73×92	鈴木義雄氏
82	人	1967	ラッカー,紙	110×80.5	神奈川県立近代美術館
83	苔と石	1968	油彩,キャンバス	130×162	個人
84	赤い太陽	1968	油彩,キャンバス	130×162	ローマ岩島株式会社
85	花束	1972	アクリル,紙	77×108	個人
86	赤い樹	1973	アクリル,キャンバス	130×194	柴田良三氏
87	赤	1973	アクリル,紙	77×54	個人
88	青	1974	アクリル,キャンバス	91×73	作者
89	火	1976	アクリル,キャンバス	194×130	原美術館
90	Tシャツ(青)	1980	アクリル,Tシャツ		作者
91	フェリックス・ガタリとの詩画(青)	1980	アクリル,紙	70×100	作者
92	ニューヨークのパッケージ	1980	ミクストメディア	98×97	作者
93	ニューヨークNo.15	1980	アクリル,キャンバス	307×545	作者
94	アラン・ジュフロワとの詩画(赤)	1980	アクリル,紙	100×70	作者
95	地獄変	1982	アクリル,キャンバス	200×300	作者
96	波瀾図	1982	アクリル,キャンバス	200×300	作者
97	ジャン=ピエール・ファイユとの詩画	1982	アクリル,紙	75×105	作者
98	ジャック・デュパンとの詩画	1982	アクリル,紙	105×75	作者
99	春霞	1983	アクリル,キャンバス	130×195	作者
100	紅葉賀	1983	アクリル,キャンバス	200×300	作者
101	水ぬるむ	1983	アクリル,キャンバス	200×300	柴田良三氏
102	雪は降る	1983	アクリル,キャンバス	200×300	作者
103	岬	1983	アクリル,キャンバス	200×300	作者
104	沖の白波	1983	アクリル,キャンバス	130×195	草月美術館
105	勿忘草	1984	アクリル,キャンバス	130×195	作者
106	秋草図	1985	アクリル,キャンバス	130×195	作者
107	風立ちぬ(銀)	1985	アクリル,キャンバス	130×195	玉屋アートギャラリー
108	秋草図	1986	アクリル,六曲屏風	210×540	カレル・アベル氏

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
109	秋草図	1986	アクリル,六曲屏風	210×540	作者
110	龍田川(赤)	1986	アクリル,キャンバス	130×195	作者
111	風立ちぬ(扇面)	1986	アクリル,キャンバス	114×220	作者
112	武蔵野図	1986	アクリル,六曲屏風	210×540	作者
113	深山流水図	1986	アクリル,キャンバス	130×195	小島孝平氏
114	ナム・ジュン・バイクとの共作	1986	アクリル,紙	76×106	ナム・ジュン・バイク氏
115	ジャン・ベロルとの詩画	1986	アクリル,紙	34×53	作者
116	ジャン・ベロルとの詩画	1986	アクリル,紙	45×30.5	作者
117	ジャン・ベロルとの詩画	1986	アクリル,紙	47×39.5	作者
118	風立ちぬ	1986	アクリル,キャンバス	130×195	塚田伸夫氏
119	桜図	1987	アクリル,二曲屏風	180×170	作者
120	風立ちぬ(金)	1987	アクリル,キャンバス	130×162	保地雅博氏
121	武蔵野図	1987	アクリル,六曲屏風	210×540	作者
122	武蔵野図	1987	アクリル,キャンバス	200×100	堀千世氏
123	夏秋草図	1987	アクリル,二曲屏風	180×170	ベイスギャラリー
124	武蔵野図	1987	アクリル,二曲屏風	180×170	株式会社和光事務
125	夏秋草図	1988	アクリル,紙	64×103	作者
126	桜図	1988	アクリル,紙	64×103	作者
127	着物(桜)	1988			作者
128	着物(秋草)	1988			作者
129	着物(龍田川)	1988			作者
130	着物(春霞)	1988			作者
131	朝顔図	1989	アクリル,紙	103×64	作者
132	朝顔図	1989	アクリル,紙	103×64	作者
133	桜図	1989	アクリル,キャンバス	450×600	作者

美術史探索学 開館2周年記念号「パスキンとエコール・ド・パリ」を中心にー 郷愁のパリ1920年代=展

会期：1989(平成元)年11月2日-12月10日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館/美術館連絡協議会/読売新聞社

後援：目黒区/目黒区教育委員会/フランス大使館

協賛：花王株式会社

協力：(株)東急ケーブルテレビジョン

企画協力：北海道立近代美術館

担当学芸員：正木 基, 山田敦雄, 重田 誠

全国各地に公立・私立の美術館が相次いで設立されはじめた1970年代が美術館のハードの時代ならば、1980年代はソフトの時代と規定できなくはない。1980年代の美術館による地道な調査の積み上げに基づいた幾つかの展覧会を、東京で再組織して見せる《美術館時代が掘り起こした作家達展》を開館年度に開催したが、本展はそのシリーズの3回目となるもの。が、今回は展覧会の成果ではなく、各地の美術館のコレクションが今日いかなるものになっているかの成果を提示することを試みた。日本の美術ファンは、印象派好きとエコール・ド・パリ好きでよく知られるが、そのこともあって多くの美術館がその周辺をコレクションしている。とりわけエコール・ド・パリは質量とも優れたものが多く、それらを集めることで、頻繁に開催されているエコール・ド・パリの展覧会の内容を上回るものができるのではないかと、というのが本展開催の着眼である。従って出品作品は国内の国公立の18美術館の所蔵品のみで構成された。また、カタログ・テキストや作家解説などの執筆についても、各美術館で所蔵品について詳しく調査を行っている学芸員の方々にご協力を仰ぐという、前回の探索学の方法を引き継いだ。

●カタログ

寸法：25.7×19.0cm

ページ数：178頁

内容：ごあいさつ(主催者)/エコール・ド・パリと日本(武田厚)/エコール・ド・パリ探訪(柴 勤)/日本におけるエコール・ド・パリ展(正木 基)/I エコール・ド・パリとその周辺；モーリス・ド・ヴラマンク(山田敦雄), ケース・ヴァン・ドンゲン(中村聖司), アンドレ・ドラネ(佐藤幸宏), パブロ・ピカソ(中塚宏行), モーリス・ユトリロ(山田敦雄), マリー・ローランサン(齊藤泰嘉), アメデオ・モディリアニ(山脇一夫), ジュール・パスキン(佐藤幸宏), 川島理一郎(矢口國夫), 田中保(山田敦雄), エルミース・ダヴィッド(佐藤幸宏), 藤田嗣治(清水敏男), ホアン・グリス(井上明彦), マルク・シャガール(上村清雄), 国吉康雄(齊藤泰嘉), ベール・クローグ(中村聖司), モイーズ・キスリング(山田敦雄), ハイム・スーチン(中村聖司), コンスタンティン・ブランクーシ(平田健生), オシップ・ザッキン(飯野正仁)/II 写真；無意識の活用-アジェの写真を中心として(倉石信乃)/III ポスター；1920年代のポスター(清水敏男)/IV クチュール；クチュリエと画家たち-1920年代のフランス・モード(辻ますみ)/出品リスト/関連年表(重田 誠)

●ポスター サイズ：B2, B3

●チラシ サイズ：A4(4頁)

●主要関連記事

「美術評 愛好家の関心とズレ」 寺田千壘 東京新聞 1989年11月15日

「美術史探索学=開館2周年記念号 郷愁のパリ1920年代=展」 新美術新聞 No.553 1989年11月11日

「編集感覚の時代」 三浦雅士 朝日新聞 1990年1月20日



B2ポスター

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
1	モーリス・ド・ヴラマンク	静物	1922	油彩,キャンバス	52.5×64.0	大原美術館
2		教会と花咲く木々	1925	油彩,キャンバス	92.0×73.0	池田20世紀美術館
3	キース・ヴァン・ドンゲン	アガテ・ヴェゲリフ・グラヴェスタインの肖像	1909	油彩,キャンバス	100.0×81.0	北海道立近代美術館
4		ボドリ・ダッソン候爵夫人	1919	油彩,キャンバス	130.5×97.5	北海道立近代美術館
5		ヴェニスのおめ	1921	油彩,キャンバス	91.9×69.8	ひろしま美術館
6	アンドレ・ドラク	マルティグ風景	1908	油彩,キャンバス	100.0×81.0	北海道立近代美術館
7		裸婦	1928-29	油彩,キャンバス	92.4×72.4	北海道立近代美術館
8		褐色の座裸婦	1929	油彩,板	73.1×59.4	富山県立近代美術館
9		猫と裸婦	1936-38	油彩,キャンバス	108.3×150.5	北海道立近代美術館
10	パブロ・ピカソ	ひじかけ椅子で眠る女	1927	油彩,キャンバス	92.0×73.0	横浜美術館
11	モーリス・ユトリロ	郊外の通り	1908-09	油彩,キャンバス	59.6×78.8	福岡市美術館
12		モンルージュの通り(セース)	1910頃	油彩,キャンバス	57.5×79.3	北海道立近代美術館
13		シセイ・アン・モルヴァン	1914頃	油彩,ボード	46.0×60.0	北海道立近代美術館
14	マリー・ローランサン	犬を連れて来た婦人像	1914	油彩,キャンバス	92.0×73.0	群馬県立近代美術館
15		婦人像	1920	油彩,キャンバス	73.5×61.0	北海道立近代美術館
16		青衣の美少女	1934	油彩,キャンバス	61.0×50.8	西宮市大谷記念美術館
17		犬と3人の乙女	1930-40	水彩,紙	20.7×37.5	北海道立近代美術館
18	アメデオ・モディリアニ	立てる裸婦(カリアティードのための習作)	1911-12頃	油彩,紙,板	82.8×47.9	名古屋市美術館
19		若き農夫の肖像	1918頃	油彩,キャンバス	73.5×50.0	ブリチストン美術館
20	ジュール・パスキン	アンドレ・サルモンとモンマルトル	1921	油彩,紙	195.0×129.8	北海道立近代美術館
21		放蕩息子	1922	油彩,キャンバス	212.3×302.4	北海道立近代美術館
22		二人のモデル	1924	油彩,キャンバス	99.0×80.0	北海道立近代美術館
23		花束をもつ少女	1925	油彩,キャンバス	54.6×45.7	北海道立近代美術館
24		クララとジュヌヴィエーヴ	1925	油彩,キャンバス	92.0×73.0	名古屋市美術館
25		白いリボンの少女	1928	油彩,キャンバス	92.0×73.0	北海道立近代美術館
26		眠る裸女	1928	油彩,キャンバス	73.0×92.0	埼玉県立近代美術館
27		黒いスカートのエルミーヌ	1911	鉛筆,水彩,紙	30.8×21.0	北海道立近代美術館
28		身だしなみ	1913	木版,紙	11.3×7.6	北海道立近代美術館
29		美しきソレイカ	1913	木版,紙	11.7×5.7	北海道立近代美術館
30		夜想曲	1914	木版,紙	9.2×8.0	北海道立近代美術館
31		マルティグ風景	1921	カーボン,淡彩,紙	32.1×38.1	北海道立近代美術館
32		ゲオルク・アイゼンマン I	1926	木炭,パステル,コンテ,紙	48.9×63.5	北海道立近代美術館
33		髪結	1928	木炭,紙	47.8×31.0	北海道立近代美術館
34		パスキン氏をいたぶる意地悪な人々	1929	水彩,紙	61.0×47.0	北海道立近代美術館
35		国吉夫人	1927	鉛筆,紙	54.4×43.0	北海道立近代美術館
36		ヴィーナスへのオマージュ	1927	エッチング,紙	16.9×24.5	北海道立近代美術館
37		ヴィーナスへのオマージュ	1927	リトグラフ,紙	28.5×40.9	北海道立近代美術館
38		魅惑の宵	1928	エッチング,紙	33.0×25.0	北海道立近代美術館
39		ヘロデ王の前で踊るサロメ	1930	エッチング,紙	45.5×57.0	北海道立近代美術館
40	川島理一郎	絵日記(1)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
41		絵日記(2)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
42		絵日記(3)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
43		絵日記(4)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
44		絵日記(5)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
45		絵日記(6)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
46		絵日記(7)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
47		絵日記(8)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
48		絵日記(9)	1915	水彩,紙	18.0×22.5	栃木県立美術館
49	田中 保	海の中の裸婦	1920-30	油彩,ボード	64.2×47.3	埼玉県立近代美術館
50		空と雲	1920-30	油彩,ボード	42.2×52.3	埼玉県立近代美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
51	田中 保	金髪の裸婦	1920-30	油彩,キャンバス	88.5×91.2	目黒区美術館
52		個展ポスター	1920-30	水彩,紙	62.2×48.2	埼玉県立近代美術館
53	エルミーヌ・ダヴィッド	パリ郊外-2匹の白い犬	1921	油彩,紙,ボード	54.5×65.0	北海道立近代美術館
54		寝具店	1922	油彩,紙,キャンバス	81.0×65.5	北海道立近代美術館
55		森の散歩道	1922頃	油彩,キャンバス	58.5×71.5	北海道立近代美術館
56		自画像-17歳	1904	水彩,紙,キャンバス	71.5×52.5	北海道立近代美術館
57		空中ブランコ乗り	1926	エッチング,紙	23.0×20.6	北海道立近代美術館
58		馬四品評会	1926	エッチング,紙	24.8×20.5	北海道立近代美術館
59		闘牛	1926	エッチング,紙	26.0×30.0	北海道立近代美術館
60		パルマ号	1928	ドライポイント,紙	28.3×23.4	北海道立近代美術館
61		パルマ・ド・マロルカ	1928	ドライポイント,紙	36.7×43.6	北海道立近代美術館
62		繋がれた人	1928頃	ドライポイント, エッチング,紙	15.4×11.0	北海道立近代美術館
63		シャンティ-森の鹿	1932	エッチング,紙	26.7×19.8	北海道立近代美術館
64		競輪	1932	エッチング,紙	23.5×29.9	北海道立近代美術館
65		会計係	1932	エッチング,紙	30.0×23.9	北海道立近代美術館
66		ロワールの農耕	1932	エッチング,紙	23.0×27.3	北海道立近代美術館
67		オーヴィシー湖	1932	エッチング,紙	23.8×20.2	北海道立近代美術館
68		御者と旅人	1934	ドライポイント,紙	12.6×7.7	北海道立近代美術館
69		教会で	1934	ドライポイント,紙	12.6×7.7	北海道立近代美術館
70		室内	1934	ドライポイント,紙	12.6×7.7	北海道立近代美術館
71	藤田嗣治	二人の女	1918	油彩,キャンバス	92.2×73.3	北海道立近代美術館
72		猫と裸婦	1923	油彩,キャンバス	54.5×100.0	ひろしま美術館
73		仰臥裸婦	1931	油彩,キャンバス	97.2×162.6	福岡市美術館
74		立てる裸婦	1930	エッチング,リト グラフほか,紙	56.6×37.8	埼玉県立近代美術館
75		横たわる裸婦	1930	エッチング,リト グラフ,紙	37.5×56.0	埼玉県立近代美術館
76		二人の裸婦	1930	エッチング,リト グラフ,紙	56.0×37.8	埼玉県立近代美術館
77	ホアン・グリス	果物皿と新聞	1918	油彩,キャンバス	92.0×65.0	静岡県立美術館
78		手を握る女	1924	油彩,キャンバス	81.0×65.0	池田20世紀美術館
79	マルク・シャガール	アレキサンドル・ロムの像	1911	油彩,紙	33.0×20.0	大原美術館
80		山羊を抱く男	1924-25頃	油彩,キャンバス	72.0×57.1	富山県立近代美術館
81		死せる魂(3) 小さな町	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	22.3×28.5	北海道立近代美術館
82		死せる魂(16) 御者セリファン	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	22.0×28.5	北海道立近代美術館
83		死せる魂(17) 家禽飼養場	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	22.4×29.1	北海道立近代美術館
84		死せる魂(23) ベンキ職人達	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	29.0×23.0	北海道立近代美術館
85		死せる魂(27) 百姓達集まる	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	27.4×21.4	北海道立近代美術館
86		死せる魂(44) プリュ-シキンの部屋	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	27.6×21.4	北海道立近代美術館
87		死せる魂(47) プリュ-シキンは酒をす すめる	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	21.5×27.7	北海道立近代美術館
88		死せる魂(51) ゴ-ゴリとシャガール	1925	エッチング,ドライポイ ント,アクアチント,紙	27.4×21.0	北海道立近代美術館
89		寓話/カラスとキツネ	1927-30	エッチング,ドライ ポイント,アクアチ ント,手彩色,紙	39.0×24.3	群馬県立近代美術館
90		寓話/オンドリとキツネ	1927-30	エッチング,ドライ ポイント,アクアチ ント,手彩色,紙	28.5×24.4	群馬県立近代美術館
91		寓話/人間の女に変わった牝ネコ	1927-30	エッチング,ドライ ポイント,アクアチ ント,手彩色,紙	29.7×24.0	群馬県立近代美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
92	マルク・シャガール	寓話/恋するライオン	1927-30	エッチング,ドライ ポイント,アクアチ ント,手彩色,紙	29.7×23.9	群馬県立近代美術館
93		寓話/運命の女神と少年	1927-30	エッチング,ドライ ポイント,アクアチ ント,手彩色,紙	29.3×23.8	群馬県立近代美術館
94		寓話/番具師	1927-30	エッチング,ドライ ポイント,アクアチ ント,手彩色,紙	29.6×24.1	群馬県立近代美術館
95	国吉康雄	横たわる裸婦	1929	油彩,キャンバス	101.6×203.2	北海道立近代美術館
96		風景	1929	油彩,キャンバス	50.8×76.5	目黒区美術館
97	パール・クロウグ	ローブをまとったテレーズ	1925	油彩,キャンバス	92.0×60.0	北海道立近代美術館
98		肘掛け椅子の女	1925	油彩,キャンバス	81.0×60.0	北海道立近代美術館
99	モイーズ・キスリング	風景	1914	油彩,キャンバス	92.0×73.0	北海道立近代美術館
100		籠,パイナップル,リンゴ,メロン	1922	油彩,キャンバス	100.0×81.0	北海道立近代美術館
101		魚の静物	1924	油彩,キャンバス	81.0×100.0	北海道立近代美術館
102		晴着の婦人	1925	油彩,キャンバス	73.0×60.0	北海道立近代美術館
103		女道化師	1927	油彩,キャンバス	161.0×113.0	池田20世紀美術館
104		オランダの娘	1928	油彩,キャンバス	100.4×73.4	北海道立近代美術館
105	ハイム・スーテン	狂女	1920	油彩,キャンバス	96.0×60.0	国立西洋美術館
106		祈る男	1921	油彩,キャンバス	94.0×51.0	北海道立近代美術館
107		セレの風景	1921	油彩,キャンバス	80.0×87.0	名古屋市美術館
108		にしんと白い水差しのある静物	1926-27	油彩,キャンバス	65.0×54.0	ひろしま美術館
109	コンスタンティン・ブランクーシ	空間の鳥	1926(1982)	ブロンズ	本体高さ135.0 台座高さ149.2	滋賀県立近代美術館
110	オシップ・ザッキン	母子	1918	石	本体高さ73.5	ブリヂストン美術館
111	ヴジェーヌ・アジェ	元オーストリア大使館の暖炉	1900頃	ゼラチン,シルバー プリント	17.7×23.6	横浜美術館
112		共同井戸ギーユミット通り6番地	1902	ゼラチン,シルバー プリント	23.2×17.6	横浜美術館
113		ヴェルサイユ 雷雨	1903	ゼラチン,シルバー プリント	17.7×23.6	横浜美術館
114		モントルゲイユ通り「金のコンパス」の宿 の納屋	1904-05	ゼラチン,シルバー プリント	17.8×23.3	横浜美術館
115		トゥルネイユ河岸63「太鼓」の看板のキャ パレー	1908	ゼラチン,シルバー プリント	23.6×17.9	横浜美術館
116		ブロカ通り	1912	ゼラチン,シルバー プリント	17.8×23.5	横浜美術館
117	マン・レイ	フェルナン・レジェのポートレート	1922	ゼラチン,シルバー プリント	28.8×22.7	横浜美術館
118		アンドレ・ドランのポートレート(ソラリゼー ション)	1930頃	ゼラチン,シルバー プリント	28.0×22.7	横浜美術館
119		コンスタンティン・ブランクーシのポートレ ート	1930頃	ゼラチン,シルバー プリント	22.8×28.8	横浜美術館
120		キキ・ド・モンパルナス	1930頃	ゼラチン,シルバー プリント	28.3×22.0	横浜美術館
121	アンドレ・ケルテス	水中遊泳者	1917	ゼラチン,シルバー プリント	17.9×24.6	横浜美術館
122		水泳	1919	ゼラチン,シルバー プリント	24.7×19.7	横浜美術館
123		諷刺的な踊り子	1926	ゼラチン,シルバー プリント	24.7×19.8	横浜美術館
124		ルイ・ティファニー,パリ	1926	ゼラチン,シルバー プリント	24.5×16.8	横浜美術館
125		ムードン	1928	ゼラチン,シルバー プリント	24.6×19.7	横浜美術館
126		割れた板ガラス	1929	ゼラチン,シルバー プリント	19.8×24.6	横浜美術館
127		歩道	1929	ゼラチン,シルバー プリント	24.7×19.4	横浜美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
128	ベレニス・アポット	T・フジタ	1925-31	ゼラチン,シルバー プリント	24.6×20.3	横浜美術館
129	アンリ・カルティエ=ブ レソン	ラ・ビレット(パリ)	1929	ゼラチン,シルバー プリント	36.0×24.8	横浜美術館
130		サン・ラザール駅裏(パリ)	1932	ゼラチン,シルバー プリント	35.3×24.3	横浜美術館
131	キース・ヴァン・ドンゲン	オペラ座の舞踏会	1919	リトグラフ,紙	157.0×117.0	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
132	シャルル・ルボ	SATO/エジプトたばこ	1919頃	リトグラフ,紙	156.9×114.1	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
133	アベル・ファベ	1920年国債発行	1920	リトグラフ,紙	78.5×118.0	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
134	レオネット・カッピエロ	シグラン商会	1920	リトグラフ,紙	158.7×118.8	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
135	作者不詳	満月印のめん類 ポゾン=ヴェルデュラ	1920頃	リトグラフ,紙	158.2×117.9	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
136	ジャン・カルリュ	ジョース・グラン・マガザン	1922	リトグラフ,紙	156.4×116.5	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
137	シャルル・ジェスメール	レスリー	1924	リトグラフ,紙	156.4×115.9	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
138	B・ショーハフ	キテツェ/亡命ロシア人装飾芸術展のた めのポスター	1925	リトグラフ,紙	157.6×117.1	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
139	Hy.フルニエ	誰でも飲んでるコーラ(最高のアペリテ イフ)	1925	リトグラフ,紙	183.5×121.2	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
140	ロベール・ボンフィス	アール・デコ博 パリ1925	1925	リトグラフ,紙	97.5×62.4	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
141	シャルル・ルボ	アール・デコ博 パリ1925	1925	リトグラフ,紙	97.2×61.8	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
142	アンドレ・G.ジラルール	アール・デコ博 パリ1925	1925	リトグラフ,紙	97.0×61.9	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
143	エミール=A.プールデ ル	アール・デコ博 パリ1925	1925	リトグラフ,紙	97.2×62.3	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
144	ドンと言われた美術家	マンドレイク	1926	リトグラフ,紙	157.5×117.2	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
145	G.リュンデュー	大使/近日上演ポール・ウィットマン	1926	リトグラフ,紙	113.9×70.0	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
146	アドルフ・ジャン=マリー・ ムーロン・カッサンドル	自動車塗装用エナメル『デュコ』	1926	リトグラフ,紙	158.0×117.0	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
147	モリイ	金の封印商標 豪華ブレンドコーヒー	制作年不詳	リトグラフ,紙	157.8×118.2	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
148	メトルジャン	フリュマン 気軽においしい食事の店	制作年不詳	リトグラフ,紙	157.0×117.8	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
149	オージュに倣って (作者不詳)	イデアールの染料	制作年不詳	リトグラフ,紙	158.8×118.0	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
150	A.ベルトラン	コウノトリ	制作年不詳	リトグラフ,紙	158.2×118.1	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
151	R. de.バレーリオ	接吻/3幕物オペレッタ	制作年不詳	リトグラフ,紙	155.0×116.0	京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
152	-	ビーズ刺繍のアンサンブル	1920-25			文化学園服飾博物館
153	-	黒スパングルのドレス	1925頃			文化学園服飾博物館
154	-	ビーズ刺繍の黒ドレス	1925頃			文化学園服飾博物館
155	-	アフタヌーン・ドレス	1925頃			文化学園服飾博物館
156	-	ビーズ刺繍の黒ドレス	1925-30			文化学園服飾博物館
157	-	黒チュールにビーズ刺繍のドレス	1925-30			文化学園服飾博物館
158	-	金刺繍の黒チュールのドレス	1925-30			文化学園服飾博物館
159	-	プリントのアフタヌーン・ドレス	1930頃			文化学園服飾博物館
160	-	プリントのアフタヌーン・ドレス	1930頃			文化学園服飾博物館
161	-	ロングドレスとマント	1930頃			文化学園服飾博物館

所蔵作品展Ⅲ 人物画との出会い

会期：1989(平成元)年12月15日-1990(平成2)年1月15日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー

主催：目黒区美術館

担当学芸員：重田 誠

関連企画：清原啓子-銅版画の神話-

同時開催：ワークショップ・X'mas「顔とからだのデコレーション」

目黒区美術館では、コレクションを毎回様々な切口で構成した「所蔵作品展」として紹介している。今回は「人物画との出会い」と題し、自画像、肖像、群像、抽象的な人物等人物画の持つ多様な表情を50点の作品で紹介した。

同時に、所蔵の銅版画と夭折の銅版画家清原啓子の作品を小企画で展示した。

併せて、新収蔵作品から工芸を披露した。

●パンフレット

・「人物画との出会い」

寸法：B5

ページ数：4頁

・「清原啓子-銅版画の神話-」

寸法：B5

ページ数：16頁

内容：図版/清原啓子—もうひとつの世界(正木 基)/

略年譜/主要参考文献

●ポスター サイズ：B3



B3ポスター

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
1	鹿子木孟郎	自画像	1894	油彩,紙	32.0×24.0
2	南 薫造	笛を吹く男	1907	油彩,キャンバス	50.6×40.2
3	澤部清五郎	鏡の前の少女	1913	油彩,キャンバス	72.6×59.9
4	藤田綱治	赤毛の女	1917	水彩,紙	26.5×20.0
5	霜島正三郎	婦人	1923	油彩,キャンバス	81.3×65.2
6		黄色い帽子の女	1923	油彩,キャンバス	83.8×67.2
7	若山為三	茶色い服の婦人	1922-24	油彩,キャンバス	91.7×64.2
8		黒い服の婦人	1922-24	油彩,キャンバス	91.1×73.0
9	坂本繁二郎	老婆習作	1923	油彩,板	41.1×32.2
10	国松桂溪	婦人	1920-24頃	油彩,キャンバスボード	23.8×18.2
11	清水登之	肉屋	1926	油彩,キャンバス	80.0×65.2
12	青山義雄	母と子	1926	油彩,キャンバス	46.3×55.4
13	須山計一	自画像	1926	油彩,キャンバス	53.0×41.0
14	森田元子	婦人	1925-27	油彩,キャンバス	72.7×60.7
15	高島達四郎	少年青帽	1927	油彩,キャンバス	116.9×72.9
16		食卓	1927	油彩,キャンバス	80.9×99.8

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
17	大久保作次郎	マンドリンを弾く少女	1927	油彩,キャンバス	80.2×63.3
18	熊岡美彦	婦人	1927	油彩,キャンバス	92.5×72.5
19	木下義謙	ナンセル嬢	1928	油彩,キャンバス	46.3×37.9
20	太田三郎	カナベに凭る	1928	油彩,キャンバス	53.0×65.5
21	北 運藏	コンセルジュ	1929	油彩,キャンバス	146.3×113.8
22	鈴木千久馬	婦人	1929	油彩,キャンバス	73.0×60.7
23	島村三七雄	セーヌの釣り	1929-36	油彩,キャンバス	53.0×65.2
24	鈴木 誠	習作	1925	油彩,キャンバス	52.0×71.7
25		室内群像	1930	油彩,キャンバス	144.3×176.2
26	田中 保	金髪の裸婦	1920-30頃	油彩,キャンバス	88.5×91.2
27	野田英夫	車中の少女	1932	油彩,パーティクル ボード	37.4×35.4
28	椿 貞雄	アンドレ	1932	油彩,紙	19.0×9.0
29	里見勝蔵	女	1930	油彩,キャンバス	80.3×116.7
30		少年	1920-30頃	油彩,キャンバス	80.6×65.4
31	伊藤 廉	裸体習作	1931	グワッシュ,紙	44.5×26.5
32	田中佐一郎	人物	1932-33	油彩,キャンバス	45.5×53.0
33	山口 薫	少女	1930-33	油彩,キャンバス	91.2×72.5
34		椅子にもたれる裸婦	1930-33	油彩,キャンバス	72.8×60.7
35	矢橋六郎	アルルカン	1933	油彩,キャンバス	92.2×65.5
36		裸婦	1932	油彩,キャンバス	72.9×91.0
37	北川民次	女	1935	油彩,パーティクル ボード	61.9×45.7
38	荒井龍男	裸婦	1933-36	油彩,板	22.7×15.6
39	清野 恒	エチュードE	1938	油彩,キャンバス	72.8×53.4
40	木下孝則	婦人	1939	油彩,キャンバス	100.0×80.3
41	名井萬亀	レジェ風	1950	油彩,キャンバス	65.8×90.7
42		割れた顔	1950	油彩,キャンバス	53.4×41.5
43		自画像	1950	油彩,キャンバス	46.0×38.5
44	飯田善國	戦争A—鎮魂歌 —思い出す人々	1955	油彩,キャンバス, コラージュ	162.7×130.0
45		戦争B—文明の没落	1955	油彩,キャンバス, コラージュ	162.7×130.0
46	加山四郎	ザッキン像	1960	油彩,キャンバス	45.5×38.0
47	野見山暁治	アニタ	1955-57	インク,グワッシュ,紙	49.0×32.0
48	近藤吾朗	ブルターニュの少女	1957	油彩,キャンバス	91.2×65.5
49	田中阿喜良	レモン売り	1969	油彩,キャンバス	91.4×72.9
50	工藤哲巳	記憶の独立	1980	木,プラスチック,糸, 接着剤,塗料	68.6×50.0×11.0

所蔵・銅版画

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
1	長谷川 潔	コップに挿した種子草(秋)	1931	ドライポイント,紙	24.8×20.7
2		奇術(1)	1925	ドライポイント,紙	11.6×8.0
3		奇術(2)	1925	ドライポイント,紙 (手彩色)	11.6×8.0
4		古村(シャトーアルヌー)	1927	ドライポイント,紙	19.5×27.5
5		サン・ポール・ド・ヴァンスの村	1929	メゾチント,紙	13.7×17.8
6		コップのダリア	1930	メゾチント,紙	23.8×18.7
7	浜口陽三	編み棒	1985	メゾチント,紙	24.0×55.0
8	相笠昌義	女・時の過ぎゆくまに (8点のうち5点)	1979	エッチング,アクアチ ント,紙	
9	木村 茂	木林そして森 (15点のうち5点)	1971	銅版,紙	
10	駒井哲郎	Composition de la Nuit (11点のうち7点)	1970	銅版,紙	

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
11	中林忠良	剝離される日々 (14点のうち10点)	1973	銅版,紙	
12	浜田知明	見える人(8点のうち5点)	1975	銅版,紙	
13	秀島由己男	わらべ唄(6点)	1974	メゾチント,紙	
14	深沢幸雄	酔いどれ船(11点)	1982	銅版,紙	

新収蔵作品から

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)
1	香取正彦	臙銀蝶文花器		径22.5,高24.0
2	井高婦山(初代)	観音経筒水指	1953	径12.3,高21.5
3	安原喜明	五人の少女(5点1組)	1962	径11.0~14.0, 高50.0~51.0
4		花器灰かむり焼		径33.0,高40.0
5		炆器多口瓶花挿		径20.0,高41.5
6		炆器線彫文花生	1980	径31.0,高27.0
7		炆器花挿・種子の旅	1967	径36.0,高30.0
8	安原喜孝	花挿「印刻文」	1986	径82.0,高47.0
9	井高婦山(二代)	白高麗陽刻梅文壺	1988	径14.0,高13.5

清原啓子 — 銅版面の神話 —

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
1	鳥の目レンズ	1978	エッチング, アクアチント, 紙	32.7×44.4	個人
2	リチャード・ダッドに	1978	エッチング, 紙	36.9×28.8	個人
3	セラビムは夢想する	1978	エッチング, アクアチント, 紙	36.0×46.2	個人
4	ケルビムは夢想する	1978	エッチング, アクアチント, 紙	44.4×36.2	個人
5	石の花	1979	メゾチント, 紙	36.0×29.0	個人
6	貝殻について	1979	エッチング, アクアチント, 紙	43.5×59.0	個人
7	絵画	1979	エッチング, アクアチント, 紙	29.1×21.7	個人
8	Dの頭文字	1980	エッチング, 紙	49.9×39.9	個人
9	雨期	1980	エッチング, 紙	52.6×43.0	個人
10	雨期の後	1980	エッチング, 紙	53.1×41.5	個人
11	後日譚	1980	エッチング, 紙	51.5×42.0	個人
12	領土	1981	エッチング, 紙	49.1×40.7	個人
13	詩人・クセノファネス	1981	エッチング, 紙	54.6×33.8	個人
14	海の男	1981	エッチング, 紙	38.4×45.3	個人
15	卵形のスフィンクス	1982	エッチング, 紙	20.4×24.9	個人
16	久生十蘭に捧ぐ	1982	エッチング, 紙	55.8×31.7	個人
17	誕生・MAIKO・12月	1983	エッチング, 紙	16.1×11.6	個人
18	夢のスパイロス	1983	エッチング, 紙	23.9×18.9	個人
19	魔都霧譚	1986	エッチング, 紙	47.9×30.9	個人
20	月幻	1987	エッチング, 紙	16.5×12.0	個人
21	魔都	1987	エッチング, 紙	45.9×56.4	個人
22	孤島	1987	エッチング, 紙	36.3×34.2	個人

平成元年度 目黒区立幼小中連合展覧会

会期：1990(平成2)年1月23日－2月7日

会場：展示室A・B・C，展示ロビー，ワークショップ，エントランスホール

主催：目黒区立幼稚園長会／目黒区立小学校長会／目黒区立中学校長会／目黒区立心身障害学級設置校長会／
目黒区教育会／目黒区美術館／目黒区教育委員会

目黒区立の幼稚園，小学校，中学校，心身障害学級の児童・生徒が元年度に各学級で制作した作品を一同に展示，区民の方々に広く供し，目黒区の美術・情操教育の現況について一層のご理解とご協力を賜ることを目的として開催されているもの。児童・生徒の生き生きとした造形に対する感性ばかりでなく，実際の指導に当たられている教師の方々の日頃の取組みの成果の披露でもある。

●パンフレット

寸法：A4

ページ数：8頁

内容：ごあいさつ(主催者)／指導指針；幼稚園，小学校，
中学校美術，中学校書写，心身障害学級／編集後記

●ポスター サイズ：B3

●チラシ サイズ：B6しおり(案内)

●出品点数：2,597点

平成元年度
目黒区立幼小中
連合展覧会

とき：平成2年1月23日(水)－2月7日(日)
※1月23日(水)は祝日のため休館日です。
ところ：目黒区美術館
〒153-8501 目黒区東目黒1-1-1
TEL 03-3481-1111 FAX 03-3481-1112
観覧料無料

わたしたちの展覧会です。

B3 ポスター

目黒区のアート・書作—1989

会期：1990(平成2)年2月14日—3月4日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール, 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館

開館3年目に入った目黒区美術館は、これまでの「目黒区のアート家展」を、本年度より目黒区内に在住、在勤のアート家・作家の年間の活動の成果を展望するアニュアル展へとリニューアルすることとし、1989年の1月から12月にかけて個展・公募展などに発表された作品あるいは同年中に制作された新作を一堂に展覧した。ジャンル・会派を越えて作家同士が互いの成果を確認しあひ、また区民の方々もそれを目の当たりにすることで、目黒区のアートと美術館により親しみをもってもらえればとの願いが、そこには込められている。出品作品の大きさ制限を大作中心にしたため、各作家の年間を代表する作品で会場が埋められ、作家からも鑑賞者からも充実した展覧になったとの感想が多く寄せられた。

●カタログ

寸法：25.7×19.0cm

ページ数：78頁

内容：あいさつ(主催者)／図版(142作家)

●ポスター サイズ：B3

●チラシ サイズ：B5

●ハガキ サイズ：22.0×11.0cm



B3 ポスター

出品目録

No	作家名	作品名	素材、技法	寸法(cm)
1	相原吉夫	雪の朝	油彩, キャンバス	90.9×116.7
2	青木邦子	湘南風景	油彩, キャンバス	112.5×146.0
3	赤穴桂子	雨月物語より「白峯」	アクリル, 油彩, キャンバスボード	70.5×150.0
4	赤穴 宏	新宿副都心遠望	油彩, キャンバス	130.3×162.0
5	荒井華秋	横浜開港記念館	紙本着色	162.2×130.5
6	天野白陽	自詠(仮名作品)	額	240.0×60.0
7	天野政雄	態	油彩, キャンバス	130.3×162.1
8	浅香恵堂	山和萬歳聲	刻字	27.0×34.0
9	有賀則子	もみじあおい	型絵染	120.0×80.0

No	作家名	作品名	素材,技法	寸法(cm)
10	飯島華窓	岩山牧水の歌	軸	198.0×45.0
11	井関安治	入浴	油彩,キャンバス	119.0×93.0
12	池田少雲	春夜洛城聞笛	軸	150.0×50.0
13	板津陽子	ゆかた姿	水彩,紙	54.0×45.0
14	磯田喜子	耳かざり	桐粉,粘土	50.0×21.5×8.0
15	市川登孟切	愛雅	紙本着色	116.8×90.9
16	一柳 幸	繁栄デンバサール(バリ島)	油彩,キャンバス	97.0×113.0
17	稲田ハル	楽・交響	油彩,キャンバス	146.0×120.0
18	井手寛道	箱根新雪	油彩,キャンバス	90.9×116.7
19	井上 慎	樹影	油彩,キャンバス	80.3×116.7
20	上野茂都	夜の備品	紙	60.0×26.0×30.0
21	岩本美代子	まなざし	紙本着色	91.0×72.7
22	岩田染華	鬼無里の池	紙本墨画淡彩	55.0×67.0
23	上間尚子	化粧	油彩,キャンバス	162.0×112.0
24	上松一条	春嵐	額	176.0×85.0
25	越後瑤子	夕やけ	油彩,キャンバス	145.5×112.1
26	大塚荘治	芽生え	油彩,キャンバス	80.0×116.5
27	大淵繁樹	ミナトの灯	油彩,キャンバス	145.5×112.1
28	岡田征彦	踊り子	油彩,キャンバス	193.9×130.3
29	岡田哲弥	夏山	紙本着色	45.5×60.0
30	小河美智子	窓辺の静物	油彩,キャンバス	145.5×112.1
31	小野桂甫	秋草の花	軸	195.0×45.0
32	小原紫琴	柘	額	136.0×34.5
33	荻野藤枝	山	油彩,キャンバス	162.1×130.3
34	小幡 満	おおたかの像	ポリエステル	35.0×46.0×34.0
35	甲斐鉄男	真名井の滝(高千穂峽)	油彩,キャンバス	162.1×130.3
36	加々路伸子	バリの舞姫	和紙	53.0×44.5
37	風間凌山	李白詩 将進酒	軸	227.0×53.0
38	北島菁丘	鶺鴒舟	額	240.0×60.0
39	加藤 清	孔雀明王	和紙,はり絵	110.0×70.0
40	嶋 康子	オデュッセイア一漂	革	113.0×145.5
41	加藤敬彩	冴え	紙本墨彩	53.0×45.5
42	河内 光	人・人	銅板	162.0×162.0
43	清野拾彦	虹の大橋	油彩,キャンバス	130.3×80.3
44	桑川 清	埴輪と紅花	油彩,キャンバス	130.3×162.1
45	栗山鳳雪	永楽公主の蕃に入るを觀る(孫逸詩)	額	224.5×53.0
46	黒沢梧郎	壁画制作下絵習作—大嶺の吾妻	油彩,キャンバス	90.9×65.2
47	小園ケイ子	春風	油彩,キャンバス	90.9×116.7
48	小林コウ	大道芸人	油彩,キャンバス	145.5×112.1
49	小林達也	地にそそぐ	赤みかげ石	65.0×31.0×14.5
50	小林抱牛	虚	額	180.0×120.0
51	小山弘治	染付薔薇文花器	白磁	29.0×26.0×17.0
52	小山光男	高原の朝	油彩,キャンバス	90.9×116.7
53	後藤秀雄	水温む	油彩,キャンバス	90.9×116.7
54	斎藤勤也	凸	油彩,キャンバス	130.3×97.0
55	坂本正治	植物の種子・昆虫・小動物その他の生物のためのWAY STATION(中継ステーション)	ウッド・ブロック 他	100.0×100.0×100.0
56	佐藤恵一	泰山木の花	紙本墨画	45.5×38.0
57	佐藤久雅	楽在文史	額	150.0×50.0
58	佐藤豊樵	桑茶箱	桑,指物	18.0×18.0×13.0
59	佐野美喜男	海の生命体	油彩,板	112.1×193.9
60	佐野雪枝	アトリエの白いテーブル	油彩,キャンバス	160.0×130.0
61	沢井白陽	表具師工房	紙本着色	130.0×192.0
62	柴原 雪	望	油彩,キャンバス	162.1×162.1
63	首藤佳泉	蒼々山上松	額	134.3×35.0

No	作家名	作品名	素材,技法	寸法(cm)
64	庄田常章	傘は緑だった。光はしたたっていた。	アクリル, キャンバス	116.7×91.0
65	十田るり子	響II	染色, パネル	100.0×70.0
66	末國壽江	秋立つ	油彩, キャンバス	162.1×130.3
67	菅田いな	読書	油彩, キャンバス	116.7×90.9
68	菅田 渡	窯びらき	紙本着色	162.1×112.1
69	杉山栄吉	無人の館	油彩, キャンバス	163.0×130.0
70	鈴木般山	光風霽月	額	39.0×30.0
71	関 墨水	拈華微笑	額	250.0×70.0
72	関戸伊三郎	SEMUR en AUXOIS	油彩, キャンバス	97.0×130.3
73	芹澤恭子	スペインの想い出	油彩, キャンバス	105.0×85.0
74	高橋士郎	空気膜造形シリーズ	ナイロン, ブロア—	200.0×170.0×170.0
75	高山和子	休日	油彩, キャンバス	115.7×90.9
76	タガン荔枝	富士	油彩, キャンバス	130.3×97.0
77	田口正子	青い旋律	油彩, キャンバス	162.2×130.5
78	竹内太蒼	放書 褚遂良書 雁塔聖教序	額	131.0×30.5
79	竹内久晶	川田順の詩より	額	240.0×60.0
80	竹中 純	ルートビツヒII世	油彩, キャンバス	90.9×72.7
81	竹村喜美子	オーチャード通りのクリスマス	染	135.0×130.0
82	橘 熙子	穢	紙本着色	80.3×100.0
83	立石光司	憂懸帖	額	227.0×53.0
84	田中赤城	聲宣	軸	170.0×50.0
85	田中清隆	DISTANCEIII	光ファイバー, アクリルドーム	100.0×100.0×80.0
86	田中玉紅	寂照	絹本金箔地着色	53.0×72.7
87	種房ひさ子	華	油彩, キャンバス	162.1×130.3
88	田淵観齋	無量寿	額	163.0×154.0
89	田村由利子	運河の猫	油彩, キャンバス	130.3×97.0
90	大工原武司	雁蓮	油彩, キャンバス	116.7×90.9
91	大聖寺 宏	コミュニケーション	油彩, キャンバス	162.1×130.3
92	長 はる子	Delight Slight Light KISS	アクリル, キャンバス	92.0×116.0
93	土屋正男	安達ヶ原花宴	型紙版, 和紙	60.0×90.0
94	織木湖山	季穆詩 七言絶句(行草書)	額	231.0×54.0
95	角田 斌	ガラスを吹く男	油彩, キャンバス	193.9×130.3
96	津守祥玉	韋員外家花樹歌	額	270.0×55.0
97	戸田芳江	潜光	油彩, キャンバス	80.0×100.0
98	土肥 朗	邂逅	油彩, キャンバス	112.1×145.5
99	鳥居禎子	1/2mirror	エッチング, 紙	50.0×30.0
100	中井幸一	ガウディの月	アクリル, シルクスクリーン キャンバス	194.0×112.2
101	中井史朗	王土禎詩(五言絶句) 卽目	軸	182.0×52.0
102	中岡ユリ	ザ・ピース(A)	油彩, キャンバス	92.0×118.0
103	梨谷 昭	婦人帽子店	油彩, キャンバス	73.0×91.0
104	成井 弘	カマル地方・陽春	油彩, キャンバス	90.9×116.7
105	西 大記	出現	アクリル, キャンバス	130.3×162.1
106	西村岳芳	早春	紙本墨画	117.0×91.0
107	橋本百合子	天人図(敦煌)	油彩, キャンバス	90.9×116.7
108	長谷川政子	ロバで行く	油彩, キャンバス	116.8×91.0
109	畠中莫愁	蘇東坡詩	軸	135.0×35.0
110	服部虚舟	敬必有徳	額	6.0×6.0
111	塙 八重子	部屋の一角	油彩, キャンバス	145.5×112.1
112	原 久子	アトリエで	油彩, キャンバス	160.0×130.0
113	平松 譲	坂道	油彩, キャンバス	130.3×162.1
114	平山隆也	雲と林の中で	インド赤砂岩	45.0×26.0×17.0
115	藤掛正邦	アンモナイトトレイン	真ちゆう, ハンダ	60.0×50.0×15.0
116	藤田紫香	李白詩	軸	129.5×39.0(19.5×2)
117	船坂芳助	My Space and My Dimension-Mg	木版, シルクスクリーン, 和紙	59.0×56.0

No	作家名	作品名	素材,技法	寸法(cm)
118	本日勇市	クラゲのいる街	油彩,キャンバス	162.1×130.3
119	前川佳子	白のスペース	油彩,キャンバス	118.0×118.0
120	前田さなみ	見透せぬ窓A	油彩,キャンバス	162.0×162.0
121	松永茂樹	ヨットのいる風景	油彩,キャンバス	91.0×117.0
122	水谷仁美	霧明	水彩,紙	116.0×161.0
123	三ツ橋渡郎	靴	木,金属,針金	150.0×150.0×25.0
124	皆川抱石	鈴木花蓑句	額	120.0×120.0
125	宮田武彦	トレド風景(未完・遺作)	油彩,板	70.0×170.0
126	宮出 武	花のあるパティオ(スペイン)	油彩,キャンバス	116.7×90.9
127	茂木すみ子	卓上静物	油彩,キャンバス	143.0×111.0
128	持田春翠	夏草や兵どもが夢の跡	額	150.0×50.0
129	元藤郁子	夏のひだ	油彩,キャンバス	145.5×145.5
130	森田万樹	色と空のあいだ	油彩,キャンバス	162.0×130.0
131	森本妙子	万葉の歌	額	90.0×90.0
132	保浦玉英	白楽天統右銘	額	235.0×58.0
133	安田清一	泉のある広場	水彩,紙	56.0×76.0
134	安原喜孝	印刻文による「旋律」	陶器	60.0×38.0×30.0
135	柳瀬俊泰	私の近況	油彩,キャンバス	130.3×162.1
136	山井梅代	牡丹	紙本着色	116.0×90.0
137	山本仲子	省胎七宝茶碗 紅白梅	七宝釉,銅	12.0×12.0×7.0
138	山崎方石	異路同帰	篆刻,額	6.0×6.0
139	湯川 隆	菊	ブロンズ	100.0×33.0×27.0
140	吉田米子	初夏の剣岳	和紙	53.0×44.5
141	渡邊三代子	花の色	屏風(2曲)	100.0×70.0
142	塚本俊雄	流水	軸	200.0×82.5

[目黒区長・賛助出品]

没後30年—ぬくもりと存在感 古茂田守介展

会期：1990(平成2)年3月14日—4月15日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館

担当学芸員：塚本紀久子

古茂田守介(1918—1960)は、愛媛県松山市の生まれ。1937年から没年まで目黒区に在住した、目黒区ゆかりの美術家である。猪熊弦一郎に画家としての資質を見いだされたのち脇田和に師事、1940年以降、1960年に42歳という若さで没するまで、新制作派協会展に出品し続けた。1950年以降は、朝日秀作美術展、日本国際美術展、現代日本美術展などの国内主要美術展に頻繁に招待される活躍をみせている。それにもかかわらず、それらへの出品作品の多くが1962年の火災で焼失したといわれていたため、今日にいたるまで画業の全体があまり知られていない作家のひとりとなっていた。本展は小品中心の構成ではあったが、彼の没後はじめての本格的な回顧展となった。抽象絵画全盛の1950年代に、抑制した色彩とマチエールとで対象の存在感を描出した彼の制作は、松本竣介に代表される戦後具象絵画の方向づけに与しつつも、叙情に流されず、絵画の造形上の骨格を確固として踏まえた作風で、古茂田が具象絵画の新たな展開に貢献した作家のひとりであることが明らかにされた。

●カタログ

寸法：25.7×19.0cm

ページ数：104頁

内容：ごあいさつ(主催者)／ごあいさつ(古茂田美津子)／
静かな生命の存在感—古茂田守介試論(野村良平)／
思い出のCOMO(芳賀 力)／図版／古茂田守介の制作(塚本紀久子)／
出品リスト／年譜(塚本紀久子編)／参考文献(塚本紀久子編)

●ポスター サイズ：B3

●チラシ サイズ：B5

●主要関連記事

「古茂田守介展 画業の完成も半ばに」 無署名 三彩 1990年3月

「古茂田守介展 芸術を信仰できた時代」 渋谷和彦 産経新聞(東京版) 1990年3月14日

「死に急いだ誠実 古茂田守介展」 寺田千壘 東京新聞 1990年3月23日

「眼晴の画家 古茂田守介展」 米倉 守 朝日新聞 1990年3月28日

「確固たる存在 古茂田守介展」 (H) 産経新聞 1990年3月

「実在の対象越えた存在感やリアルティ— 古茂田守介展」

無署名 毎日新聞 1990年4月2日

「理想化した堅固さと詩情 古茂田守介展」 山口泰二 赤旗 1990年4月3日

「交遊抄 COMOちゃん」 上野泰郎 日本経済新聞 1990年5月12日



B3ポスター

古茂田守介展

没後30年—ぬくもりと存在感

1990年3月14日—4月15日

目黒区美術館

1990年3月14日水—4月15日日

目黒区美術館

1990年3月14日水—4月15日日

目黒区美術館

1990年3月14日水—4月15日日

目黒区美術館

1990年3月14日水—4月15日日

目黒区美術館

1990年3月14日水—4月15日日

目黒区美術館

出品目録

No.	作品名	制作年	素材, 技法	寸法 (cm)	所蔵先
油彩					
1	人物	1937	油彩, キャンバス	53.4×45.5	愛媛県立美術館
2	子供	1944	油彩, 板	27.5×22.1	個人
3	顔(涌井美津子)	1944	油彩, 板	33.3×23.8	個人
4	枯れた花	1944	油彩, ボード	33.0×24.0	個人
5	肘をつく女	1944	油彩, キャンバス	52.9×45.7	個人
6	白い花	1946	油彩, キャンバス	32.0×41.0	個人
7	リラの花	年代不詳	油彩, キャンバス	45.4×38.0	ギャラリーないとう
8	丘の焼跡	1946	油彩, キャンバス	45.3×52.6	愛媛県立美術館
9	風景	1946	油彩, キャンバス	45.6×37.8	芦田画廊
10	風景	年代不詳	油彩, キャンバス	59.2×72.3	大和屋別荘
11	肘をつく女	1946	油彩, キャンバス	45.7×38.1	個人
12	ヴァレリーナ	年代不詳	油彩, キャンバス	72.5×52.6	愛媛県立美術館
13	少女像	1947	油彩, キャンバス	45.5×37.8	愛媛県立美術館
14	少女	1947	油彩, キャンバス	53.2×41.0	愛媛県立美術館
15	横たわる少女	1947	油彩, キャンバス	40.7×52.3	個人
16	白い帽子	1947	油彩, キャンバス	41.2×31.8	個人
17	帽子の女	1948	油彩, キャンバス	40.9×31.7	宮城県美術館
18	顔	1948	油彩, キャンバス	45.5×37.7	個人
19	杏子	1948	油彩, キャンバス	41.5×32.2	個人
20	裸婦	1948	油彩, キャンバス	33.3×45.5	個人
21	裸婦	1948	油彩, 紙, 板	15.5×22.8	個人
22	踊り子	1949以前	油彩, キャンバス	65.3×53.5	個人
23	少女	1949	油彩, キャンバス	41.0×31.8	南天子画廊
24	椅子と壺	1948	油彩, キャンバス	33.2×24.3	愛媛県立美術館
25	果物籠と壺	1948	油彩, キャンバス	38.2×45.5	個人
26	泰山木	1949	油彩, キャンバス	40.7×31.8	個人
27	作品*	年代不詳	油彩, 板	33.4×24.0	個人
28	静物	1949	油彩, キャンバス	24.2×33.2	個人
29	夏みかんと静物	1949	油彩, キャンバス	45.5×53.5	個人
30	ミモザと籠	1949頃	油彩, キャンバス	45.7×52.8	個人
31	柿の静物	1950	油彩, キャンバス	27.5×41.1	個人
32	犬の骨と盆	1951	油彩, キャンバス	27.1×41.2	大川美術館
33	犬の頭と壺など	1952	油彩, キャンバス	45.5×53.1	玉川近代美術館
34	横長の静物	1950頃	油彩, キャンバス	28.9×88.2	西条中央病院
35	青い壺白い壺	1952	油彩, キャンバス	45.6×37.9	閑々堂
36	静物	1954	油彩, キャンバス	38.0×45.7	個人
37	静物	1954	油彩, キャンバス	38.0×45.6	愛媛県立美術館
38	三つの壺	1955	油彩, キャンバス	72.7×61.0	愛媛県立美術館
39	静物(1)	1955	油彩, キャンバス	65.7×91.3	愛媛県立美術館
40	静物(2)	1955	油彩, キャンバス	49.6×60.7	個人
41	南瓜とピーマンなど*	1956以前	油彩, キャンバス	32.4×41.4	個人
42	ひまわりと壺	1956	油彩, キャンバス	45.5×53.0	個人
43	黄色い葉と壺など*	1956以前	油彩, キャンバス	53.0×72.2	個人
44	静物	1957	油彩, キャンバス	45.5×45.5	愛媛県立美術館
45	静物	年代不詳	油彩, キャンバス	40.3×91.3	愛媛県立美術館
46	蓮と壺	1956	油彩, キャンバス	60.7×41.3	ギャラリーないとう
47	静物	1958以前	油彩, キャンバス	61.0×41.5	松田美術
48	裸婦A	1957	油彩, キャンバス	116.7×90.9	愛知県立文化会館(美術館)
49	壺と南瓜	1957	油彩, キャンバス	32.1×41.4	個人
50	静物*	年代不詳	油彩, キャンバス	45.6×38.0	個人
51	干魚と壺	1957	油彩, キャンバス	45.5×53.2	個人

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
52	カレイ	1957	油彩,キャンバス	38.0×53.9	玉川近代美術館
53	土器のかけら	1958	油彩,キャンバス	24.1×32.8	個人
54	裸婦	1958	油彩,キャンバス	53.0×41.5	個人
55	赤い壺	1958頃	油彩,キャンバス	37.2×45.4	芦田画廊
56	壺	1958	油彩,キャンバス	33.5×24.2	個人
57	木蓮	1958	油彩,キャンバス	46.2×27.9	個人
58	黒い魚	1958	油彩,キャンバス	41.2×53.3	個人
59	カレイ	1958	油彩,キャンバス	24.5×33.4	個人
60	静物*	1958以前	油彩,キャンバス	38.1×45.8	個人
61	南瓜	1959	油彩,キャンバス	24.3×33.3	個人
62	ピワ	1959	油彩,キャンバス	72.3×60.3	愛媛県立美術館
63	柿の静物	1959	油彩,キャンバス	37.9×45.5	個人
64	赤い魚	1959	油彩,キャンバス	32.2×41.2	ギャラリーないとう
65	静物	1959	油彩,キャンバス	38.3×45.5	個人
66	貝と干魚	1959	油彩,キャンバス	41.0×31.9	個人
67	干魚と水差	1959	油彩,キャンバス	90.0×115.8	東京都美術館
68	貝の静物(貝殻)	1959	油彩,ボード	72.8×90.2	個人
69	芦ノ湖(絶筆)	1960	油彩,キャンバス	41.0×53.0	町立久万美術館
70	赤い風景(絶筆)	1960	油彩,キャンバス	45.5×53.3	個人
71	花*	年代不詳	油彩,ガラス	30.0×23.6	個人

焼失作品(パネル出品)

72	踊り子達	1946	油彩,キャンバス	F80
73	臥せる人	1946	油彩,キャンバス	F50
74	踊り子達	1948	油彩,キャンバス	F120
75	工房にて	1949	油彩,キャンバス	変形100
76	一人	1950	油彩,キャンバス	変形80
77	画架を配した裸婦	1951	油彩,キャンバス	変形80
78	裸婦二人	1952	油彩,キャンバス	変形80
79	二人の裸婦	1953	油彩,キャンバス	P80
80	裸婦	1957	油彩,キャンバス	F30
81	立像と葉	1958	油彩,キャンバス	F50
82	影と立像	1958	油彩,キャンバス	F30
83	貝殻	1959	油彩,キャンバス	F30

水彩・素描等

84	少女	1938	インク,紙	37.8×28.8	芦田画廊
85	裸婦	1941	インク,紙	38.4×29.1	個人
86	裸婦	年代不詳	インク,紙	38.9×29.4	芦田画廊
87	裸婦	年代不詳	インク,紙	37.0×29.0	愛媛県立美術館
88	椅子の裸婦	年代不詳	インク,紙	37.0×28.9	愛媛県立美術館
89	裸婦	年代不詳	インク,墨,水彩,紙	36.7×28.8	個人
90	婦人像*	年代不詳	インク,紙	32.1×24.1	愛媛県立美術館
91	風景*	1946頃	インク,パステル,紙	27.3×36.2	個人
92	ダルマストーブ	1949	インク,墨,紙	37.5×29.8	個人
93	少女	年代不詳	インク,紙	31.4×27.5	芦田画廊
94	バレリーナ	年代不詳	コンテ,水彩,紙	39.0×27.0	愛媛県立美術館
95	婦人像	1944	インク,紙	39.3×27.3	ギャラリーないとう
96	少年	1955	インク,紙	36.0×25.0	信濃デッサン館
97	椅子の子供	年代不詳	モノタイプ,インク,紙	36.6×25.9	愛媛県立美術館
98	椅子に座す女	年代不詳	インク,紙	37.5×28.8	愛媛県立美術館
99	裸婦	1949	インク,木炭,紙	35.4×25.4	信濃デッサン館
100	髪の長い裸婦	1949	モノタイプ,インク,紙	25.9×19.3	個人
101	裸婦	1949	モノタイプ,インク,紙	20.4×14.3	個人
102	青色の裸婦	1950	鉛筆,水彩,紙	27.3×19.2	個人
103	裸婦*	年代不詳	鉛筆,インク,水彩,紙	21.6×13.1	個人

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
104	裸婦	年代不詳	インク,墨,水彩,紙	26.4×37.5	個人
105	裸婦	年代不詳	インク,コンテ,紙	38.4×27.2	愛媛県立美術館
106	裸婦二人	年代不詳	インク,紙	27.6×19.8	個人
107	裸婦二人*	年代不詳	インク,墨,紙	20.2×23.2	個人
108	二人の女	年代不詳	インク,墨,水彩,紙	16.2×15.1(内寸)	個人
109	裸婦二人	年代不詳	インク,コンテ,墨,紙	27.3×19.8	玉川近代美術館
110	裸婦二人	年代不詳	インク,墨,紙	25.2×27.2	個人
111	裸婦習作*	年代不詳	インク,紙	25.0×35.9	個人
112	裸婦*	年代不詳	インク,墨,紙	27.1×38.8	個人
113	裸婦	年代不詳	鉛筆,紙	33.5×23.7(内寸)	個人
114	片膝を抱いた裸婦	年代不詳	鉛筆,紙	34.0×24.0	ギャラリーないとう
115	裸婦	1957	鉛筆,紙	44.7×21.7	愛媛県立美術館
116	裸婦	年代不詳	インク,紙	34.8×23.7	個人
117	裸婦	年代不詳	インク,墨,コンテ,紙	38.5×27.2	芦田画廊
118	裸婦	年代不詳	インク,墨,鉛筆,紙	27.1×19.0	個人
119	裸婦	1956	鉛筆,紙	39.8×28.7	愛媛県立美術館
120	裸婦	年代不詳	インク,水彩,紙	27.0×22.0	個人
121	裸婦	1956	インク,墨,紙	27.1×31.4	個人
122	裸婦	年代不詳	インク,紙	28.2×20.5	愛媛県立美術館
123	裸婦	1956	インク,紙	28.3×20.6	愛媛県立美術館
124	裸婦	年代不詳	鉛筆,紙	35.9×25.0	ギャラリー川西
125	裸婦	1956	コンテ,紙	27.0×19.0	愛媛県立美術館
126	裸婦	1957	インク,コンテ,紙	28.4×21.9	芦田画廊
127	裸婦	1957	インク,墨,紙	35.0×24.8	個人
128	裸婦*	年代不詳	水彩,パステル,紙	26.9×21.0	ギャラリー川西
129	人魚	年代不詳	水彩,コンテ,墨,紙	17.9×27.0	芦田画廊
130	裸婦	年代不詳	インク,コンテ,紙	40.9×31.9	玉川近代美術館
131	裸婦	年代不詳	インク,墨,パステル, 水彩,紙	40.8×31.4	個人
132	裸婦	年代不詳	パステル,水彩,紙	37.7×27.4	個人
133	裸婦	年代不詳	パステル,コンテ,紙	43.3×25.5	愛媛県立美術館
134	裸婦*	年代不詳	パステル,水彩,紙	27.4×19.7	個人
135	裸婦	年代不詳	モノタイプ,鉛筆,紙	34.1×24.7	個人
136	裸婦	年代不詳	インク,水彩,墨,紙	27.1×19.1	個人
137	裸婦	1959以前	インク,コンテ,紙	29.0×24.1	個人
138	作品*	年代不詳	インク,墨,水彩,紙	26.8×35.3	個人
139	三人*	年代不詳	モノタイプ,インク,墨,紙	28.0×37.5	個人
140	赤い裸婦	年代不詳	水彩,紙	18.8×18.2	個人
141	裸婦	1958頃	鉛筆,水彩,パステル,紙	19.7×14.7	芦田画廊
142	裸婦	1958頃	インク,墨,パステル,紙	33.3×24.2	個人
143	裸婦	1959	インク,墨,紙	25.0×23.5	町立久万美術館
144	さざえ*	年代不詳	モノタイプ,インク,墨,紙	22.3×32.5	個人
145	貝の静物*	年代不詳	インク,墨,水彩,紙	18.9×27.0	個人
146	さざえ	年代不詳	鉛筆,コンテ,水彩,紙	37.9×27.1	愛媛県立美術館
147	魚	年代不詳	鉛筆,コンテ,パステル,紙	32.0×40.9	愛媛県立美術館
148	干魚*	年代不詳	インク,水彩,紙	18.9×17.4	ギャラリーないとう
149	静物	年代不詳	モノタイプ,インク,水彩, パステル,紙	18.6×26.1	愛媛県立美術館
150	静物*	1954	モノタイプ,インク,墨,紙	24.7×33.6	個人
151	静物*	年代不詳	インク,墨,水彩,紙	32.6×36.6	個人
152	静物*	年代不詳	インク,墨,紙	24.4×18.1	個人
153	桐	1959	インク,墨,紙	35.3×25.0	個人
154	たまご	1950	インク,紙	25.1×35.8	愛媛県立美術館
155	りんご	年代不詳	インク,墨,紙	26.9×38.1	芦田画廊
156	ひまわり*	1952	インク,墨,紙	37.0×29.1	個人

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
157	木蓮*	1952	モノタイプ, インク, 紙	24.8×35.6	個人
158	静物*	年代不詳	インク, 墨, 紙	39.2×29.2	ゆーじん画廊
159	玉ねぎ	1959	インク, 墨, 紙	27.0×37.8	個人
160	しいたけ*	1959	インク, コンテ, 墨, 紙	25.1×35.8	個人
161	静物*	年代不詳	インク, 紙	17.1×18.9	玉川近代美術館
162	かわら	年代不詳	インク, パステル, 水彩, 紙	26.9×37.9	個人
163	葉と壺*	1959	墨, 水彩, 紙	(左)9.0×25.2, (右)8.9×25.2	ギャラリーないとう
164	葉*	年代不詳	インク, 水彩, 紙	25.4×35.9	芦田画廊
165	花*	年代不詳	鉛筆, 水彩, 紙	26.9×19.0	芦田画廊
166	はにわ*	1958頃	鉛筆, 水彩, 紙	31.5×40.8	芦田画廊
167	温泉風景	年代不詳	インク, 墨, 紙	38.9×27.4	芦田画廊
168	風景*	年代不詳	インク, パステル, 紙	27.6×37.5	芦田画廊
169	風景	年代不詳	コンテ, パステル, 水彩, インク, 紙	14.3×19.8	愛媛県立美術館
170	芦ノ湖	1959	パステル, 水彩, 紙	18.0×25.0(内寸)	玉川近代美術館
171	風景*	年代不詳	コンテ, パステル, 紙	32.0×40.6	芦田画廊
172	山と湖	1960	パステル, 墨, 紙	(左)13.5×37.7, (右)13.5×37.9	栗の木美術館
173	作品*	年代不詳	インク, 水彩, パステル, 紙	16.8×26.9	個人
174	風景*	年代不詳	パステル, 紙	20.7×14.5	ゆーじん画廊
175	作品*	1959頃	パステル, 水彩, 紙	26.8×14.9	ゆーじん画廊
176	作品*	1960頃	墨, 水彩, 紙	18.5×14.6	ゆーじん画廊
177	作品*	年代不詳	インク, コンテ, 墨, 紙	13.6×18.9	個人
178	コンポジション	年代不詳	インク, 木炭, 色鉛筆, 紙	15.3×22.5	信濃デッサン館
179	作品*	年代不詳	パステル, 紙	25.5×35.9	ゆーじん画廊
180	作品*	年代不詳	水彩, インク, 墨, 紙	37.9×26.8	ギャラリーないとう
181	作品*	年代不詳	パステル, 水彩, 墨, 紙	26.8×28.9	ギャラリーないとう
182	顔と月	年代不詳	コンテ, 墨, 紙	37.9×26.9	しのばず画廊
銅版画					
183	かれい	1959	エッチング, アクアチント	14.5×17.5	ギャラリーないとう
184	かわはぎ	1959	エッチング, アクアチント	14.6×11.7	ギャラリーないとう
185	さざえ	1959	エッチング, ドライポイント	10.7×8.0	ギャラリーないとう
186	貝と裸婦	1959	エッチング	14.6×18.5	個人
187	貝と裸婦	年代不詳	エッチング	16.5×20.2	個人
188	月と木	年代不詳	エッチング	19.0×13.7	個人
その他					
189	自刻テーブル(上板)	1944		56.5×74.0×1.5	個人
190	壁掛(石膏)	年代不詳		14.5×16.6×4.0	個人
191	魚(木彫)	年代不詳		5.8×17.2×2.1	個人
192	花と壺(絵皿, 油彩)	年代不詳		15.2×15.2×1.8	個人
193	スケッチ帳	1950頃			
194	装丁本				
195	書簡				
196	古茂田守介像/西田勝 作	1961頃	油彩, キャンバス	80.5×65.6	個人
(参考) 196	静物-鉢と牛乳入れ- ポール・セザンヌ作	1873-77	油彩, キャンバス	20.0×18.0	

※本展において便宜上作品名を付けたものには、*印を付した。

珠玉のカーンワイラー・コレクション展 ピカソが「ピカソ」になった日

会期：1990(平成2)年4月21日－5月27日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館／美術館連絡協議会／読売新聞社

後援：文化庁／目黒区／目黒区教育委員会

協賛：花王株式会社

担当学芸員：山田敦雄

巡回スケジュール：1989年10月28日－12月17日

埼玉県立近代美術館

12月30日－1990年1月30日

船橋アート・フォーラム

1990年2月17日－3月25日

静岡県立美術館

5月30日－6月11日

大丸ミュージアム(大阪・梅田)

近代以降の美術界において、革新的な表現活動を行う美術家たちが世に認められ育ってゆくうえで、画商が果たしてきた役割には、ことのほか大きなものがある。絢爛多彩を極める現代絵画の成立は、多かれ少なかれフォーヴィスムとキュビスムの運動によるところが多かったと言えるが、それにかかわった画家たちを擁護し、世に送り出すのに貢献したのが、画商カーンワイラーであった。カーンワイラー(1884-1979)は、ピカソをはじめまだ無名に近かった後の巨匠たちの作品にいち早く注目し、彼らが世に出る上で重要な役割を果たし、「キュビスムの」「ピカソの」画商として欧米ではひろく知られている。彼はまた、自らも優れたコレクターとして多くの作品を愛蔵し、現在これらはフランスの国有財産となっている。

本展は、この大画商自身のコレクションから、ピカソ、ドラン、マッソン、クレー、ブラック、レジェ等18作家の油彩等70点余とピカソの版画50点で構成し展示した。併せて、美術批評や出版の分野でのカーンワイラーの活躍を紹介した。

●カタログ

寸法：29.5×21.0cm

ページ数：152頁

デザイン：後藤市三

内容：ごあいさつ(主催者)／カーンワイラー語録／展覧会の経緯と意図／序-カーンワイラー=レーリス・コレクション(イザベル・モノ=フォンテーヌ)／D.-H.カーンワイラーまたは職業の道徳(モーリス・ジャルド)／図版／ピカソとの契約書／カーンワイラーと18人の作家たち(イザベル・モノ=フォンテーヌ)／カーンワイラーと同時代の画商たち(瀬木慎一)／年譜(イザベル・モノ=フォンテーヌ)／展覧会の記録／出版物／参考文献／日本語文献／作品目録

●ポスター サイズ：B2, B3

●チラシ サイズ：B5, A4(4頁)



B2 ポスター

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	素材, 技法	寸法(cm)
1	アンドレ・ボードン	右手に向かう8人の騎兵	1937	油彩, キャンバス	114×195
2		カーンワイラーの肖像	1946	油彩, キャンバス	41×33
3		航跡	1961	油彩, キャンバス	96.5×162
4	ジョルジュ・ブラック	椅子に腰掛ける裸婦 (身体を曲げた裸婦, 腰掛けて髪を結う女)	1907	油彩, キャンバス	55×46
5		レック湾 (サン・シル・シュール・メール湾)	1907	油彩, キャンバス	38×46
6		チェッカー・ボード (チェッカー遊び, クラブの1のカード)	1913	木炭, パピエ・コレ, 紙	45×81
7		果物皿とタバコ入れ	1920	油彩, キャンバス	31.5×65
8	アンドレ・ドラン	リュシー・カーンワイラー夫人の肖像 (K夫人の肖像)	1913	油彩, キャンバス	92×73
9		ダニエル=ヘンリー・カーンワイラーの肖像	1913	ペン, 墨, 紙	32.5×15
10		ダニエル=ヘンリー・カーンワイラーの肖像	1913	木炭, 紙	36.5×23
11		リュシー・カーンワイラー夫人の肖像	1922	油彩, キャンバス	81×65
12	ホアン・グリス	本	1911	油彩, キャンバス	55×46
13		ギター	1913	油彩, パピエ・コレ, キャンバス	61×50
14		楽譜	1914	油彩, キャンバス	55×46
15		コップとタバコ入れ	1914	油彩, 木炭, パピエ・コレ, 厚紙	27×22
16		ギターを持って座るアルルカン (ギターを持つアルルカン)	1919	油彩, キャンバス	116×89
17		ダニエル=ヘンリー・カーンワイラーの肖像	1921	鉛筆, 紙	32.5×26
18		リュシー・カーンワイラーの肖像	1921	鉛筆, 紙	36.5×26
19		ヴァイオリンと果物皿	1925	油彩, キャンバス	60×49
20	セバスチャン・アダング	非機械化	1962	油彩, キャンバス	89×129.5
21	ウジェーヌ・ド・ケルマデク	靴を履く女	1933	油彩, キャンバス	130×81
22		バラ色の色斑のある静物	1933	油彩, キャンバス	65×100
23		アトリエ	1938	油彩, キャンバス	116×81
24	パウエル・クレール	春の太陽あるいは廃虚と植物と動く太陽	1919	インク, 水彩, 厚紙上のアングル紙	15.5×14.5
25		書留郵便	1933	デトランプ	33×21
26		異国風景	1933	デトランプ, 鉛筆	32.5×17
27		バトスII	1937	水彩, 木炭, 厚紙上の綿布	48×32
28		手を上げる!	1938	デトランプ, 厚紙	32×18.2
29	エリー・ラスコー	編物	1928	油彩, キャンバス	33×41
30		ゴスの水車小屋	1940	油彩, キャンバス	54×73
31		木立	1953	油彩, キャンバス	100×73
32	アンリ・ローランス	瓶とコップ	1917	チョーク, 木炭, パピエ・コレ, ページュの厚紙	59×39.5
33		マンドラとクラリネット	1918	白のグワッシュ, 木炭, パピエ・コレ, ページュの紙	52×37
34		ボクサーの顔	1920	レリーフ, 彩色テラコッタ	25×25
35	フェルナン・レジェ	アトリエの裸婦	1912	油彩, 墨, グワッシュ	61×50
36		赤い輪(福引き)	1920	油彩, キャンバス	65×54
37		都会の中の円盤	1920-21	油彩, キャンバス	130×162
38		食事(朝食)	1921	油彩, キャンバス	92×65
39		木の下で	1921	油彩, キャンバス	65×46
40		ピクニック	1953	グワッシュ, 紙	66×79
41		サン=ティレールのカーンワイラー邸の 食堂のための習作	1954	グワッシュ, 墨	48×64
42	マノロ	牛	1911	レリーフ, ブロンズ	28×41.5
43		二人のカタロニア人	1913	ブロンズ	22×16×11
44	アンドレ・マッソン	4大要素(空気, 火, 土, 水)	1923-24	油彩, キャンバス	73×60
45		部屋の中の男(食卓につく男)	1924	油彩, キャンバス	92×65
46		騎士ランスロット	1927	砂, 油彩, キャンバス	46×21.5

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
47	アントレ・マッソン	夏の憂さ晴らし	1934	油彩,キャンバス	92×73
48		レジスタンス	1944	油彩,キャンバス	176×139
49		きじの死	1951	油彩,キャンバス	95×81.5
50	パブロ・ピカソ	パン(瓶と果物)	1909	油彩,キャンバス	60×73
51		女性の胸像	1909-10	油彩,キャンバス	73×60
52		泉のそばの三人の女性	1921	油彩,キャンバス	23×24.5
53		横たわる女	1932	油彩,キャンバス	38×46
54		横たわる裸婦	1936	油彩,キャンバス	130.5×162
55		花飾りのある帽子(女の胸像)	1940	油彩,キャンバス	72×60
56		本を読む少女	1952	ブロンズ	15.5×35.5×13
57		バッカス祭	1955	筆,ペン,墨,紙	33×50.5
58		トルコ帽をかぶった裸婦	1955	油彩,キャンバス	116×89
59		春	1956	油彩,キャンバス	130×195
60		ダニエル=ヘンリー・カーンワイラーの肖像	1957	鉛筆,紙	65×50
61		訪問客(娼婦と見張り)	1959	木炭,パステル,彩色紙 (模造キャンバス)	35.5×51
62		アトリエの画家とモデル	1963	油彩,キャンバス	65×92
63		帽子をかぶった男の胸像(顔)	1969	油彩,木炭,パステル,グワッシュ,チョーク,紙	98×56
64		肘掛け椅子でパイプを吸う男と静物(喫煙者と静物)	1969	筆,墨,インク,鉛筆,アングル紙	56×77.5
65	シュザンヌ・ロジェ	チェスをする人たち	1923	油彩,キャンバス	38×61
66		運河,川,汽車	1956	油彩,キャンバス	100×81
67	イヴ・ルーヴル	大木の林	1953	油彩,キャンバス	73×54
68	ガストン=ルイ・ルー	墜落するイカルス	1929	油彩,キャンバス	97×130
69	キース・ヴァン・ドンゲン	腰掛ける女(習作)[縫い物をする女]	1905頃	油彩,厚紙	33×24
70	モーリス・ド・ヴラマンク	自画像	1911	油彩,キャンバス	73.3×60
71		リュシー・カーンワイラー夫人の肖像	1912	油彩,キャンバス	65×54

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
ピカソの版画50選				
1	ミノトロマシー	1935	エッチング,スクレイパー	49.8×69.3
2	タンパリンを持つ女	1938	エッチング,アクアチント	66.5×51.4
3	少年の顔	1945	リトグラフ	29×23
4	黒い水差しと頭蓋骨	1946	リトグラフ	32.5×44
5	オーカー色を背景にした椅子の上に乗るみみずく	1947	カラー・リトグラフ	64×50
6	牧神とケンタウロス	1947	リトグラフ	49×64
7	肘掛け椅子に座る女	1947	カラー・リトグラフ	47×32
8	ダヴィデとバテシバ	1949	リトグラフ	76×56
9	座る女と眠る女	1947	灰色と黒のリトグラフ	49×60
10	笛を吹く牧神 No.4	1948	リトグラフ	65×52
11	黒い肖像	1948	リトグラフ	65×50
12	鳩	1949	リトグラフ	54.5×70
13	ひき蛙	1949	リトグラフ	49.5×64
14	肘掛け椅子に座る女 No.1(コート風のドレス)	1949	リトグラフ	70×55
15	肘掛け椅子に座る女 No.4	1949	リトグラフ	70×55
16	現代風の女性の胸像 No.4	1949	リトグラフ	65×50
17	格子縞の服を着た女	1949	リトグラフ	65×50
18	若い女(クラナツハによる)	1949	カラー・リトグラフ	65×50
19	縦縞の服を着た女の肖像	1949	カラー・リトグラフ	65×50
20	ヴィーナスとキューピッド	1949	リトグラフ	68×50
21	ヴィーナスとキューピッド	1949	アクアチント,ビュラン	78.5×43
22	青春	1950	リトグラフ	50×65
23	灰色を背景にしたフランソワーズ	1950	リトグラフ	63×48
24	窓辺の女	1952	アクアチント	83.3×47.5

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
25	イタリアの女	1953	リトグラフ	44.5×38
26	女の半身像	1953	アクアチント	83.4×47.3
27	舞台稽古	1954	リトグラフ	49.5×65
28	アトリエへの聖なる訪問者たち	1955	アクアチント	49.6×64.7
29	カーンワイラーの肖像II	1957	リトグラフ	65×49.5
30	読書するジャグリーヌ	1958	リトグラフ	55.5×44
31	女性の胸像(小クラナツハによる)	1958	カラー・リノカット	65×53.5
32	槍に立ち向かって	1959	カラー・リノカット	53.5×64
33	ジャグリーヌ	1959	カラー・リノカット	64×53
34	バッカス祭	1959	カラー・リノカット	53×64
35	バッカス礼讃	1960	リトグラフ	50×63
36	帽子をかぶった女性の胸像	1962	カラー・リノカット	63.5×52.5
37	ランプの下の静物	1962	カラー・リノカット	64×53
38	制作中の画家	1964	アクアチント, エッチング, ドライポイント	32.5×47.5
39	彫刻家	1965	アクアチント, ビュラン	39×28
40	絵の愛好家のカップル	1966	アクアチント	32×42
41	1966年8月27日		アクアチント, ドライポイント, ビュラン	22.5×32.5
42	1966年11月6日/III		アクアチント, エッチング, ドライポイント	22.5×32.5
43	1968年4月15日/II, 4月17日, 18日, 19日 (347シリーズ No.40)		アクアチント, エッチング, ドライポイント	22.5×32
44	1968年5月18日/ I (347シリーズ No.99)		アクアチント	29.5×34.5
45	1968年6月7日/ I (347シリーズ No.143)		アクアチント	49.5×41.5
46	1968年7月28日/ I (347シリーズ No.223)		アクアチント	32×31.5
47	1968年9月19日/II (347シリーズ No.325)		エッチング	21×26.5
48	1970年1月15日, 16日, 17日, 18日, 19日 (20-31)日, 2月(1)6日 (156シリーズ No.3)		エッチング, ドライポイント, スクレイパー	32×42
49	1970年2月3日/IV (1970年3月5日, 6日) (156シリーズ No.10)		エッチング, アクアチント, スクレイパー	50×42
50	1972年3月1日, 5日 (156シリーズ No.155)		エッチング, ドライポイント, アクアチント, スクレイパー	37×50

No.	作家名	展覧会名	会期
展覧会ポスター			
1	ピカソ	1959～1960年のデッサン展	1960年11月30日～12月31日
2	マノロ	彫刻, グワッシュ, デッサン展	1961年5月17日～6月17日
3	ホアン・グリズ	1910～1927年のデッサン, グワッシュ展	1965年6月17日～7月17日
4	シュザンヌ・ロジェ	1958～1969年の絵画とデッサン展	1969年4月25日～5月31日
5	アンドレ・マッソン	1972年7月～1973年7月の近作展	1973年10月19日～11月24日
6	セバスチャン・アダング	1964～1974年の絵画と水彩展	1974年11月13日～12月14日
7	イヴ・ルーヴル	植物, 近作絵画展	1975年4月23日～5月25日
8	アンドレ・マッソン	28点の絵画展	1977年3月3日～4月9日
9	ウジェーヌ・ド・ケルマデク	晩年の作品展	1977年4月22日～5月28日
10	エリー・ラスコー	絵画, デッサン, オブジェ展	1978年12月15日～1979年1月27日
11	ジョルジュ・ブラック	ジョルジュ・ブラックと神話展	1982年6月16日～7月17日
12	フェルナン・レジェ	1913～1953年の55点の作品展	1985年4月24日～6月1日
13	アンリ・ローランス	1915～1954年の60点の作品展	1985年6月12日～7月20日
14	アンドレ・ボーダン	47点の絵画展	1986年11月13日～12月20日
15	ピカソ	1932～1972年の絵画とデッサン展	1989年3月1日～4月15日

曼荼羅への旅 前田常作展

会期：1990(平成2)年6月9日－7月22日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館／毎日新聞社

協力：前田常作展実行委員会／東京画廊

企画協力：富山県立近代美術館

担当学芸員：山田敦雄

巡回スケジュール：1990年8月7日－9月16日 大原美術館

前田常作(1926－)は富山県に生まれ、武蔵野美術学校に学んだ。わが国が戦後の混乱から昭和の高揚へと向かいつつある1950年代に作家として出発した前田常作は、1957年アジア国際青年美術家展で大賞を受賞、パリ留学の機会を得てさらにその芸術を深めた。1960年頃パリにおいて制作上での岐路に立たされていた彼は、批評家ジェレンスキーが彼の個展を評した「マンダラ」というひとことに啓示を受け、以来、曼荼羅の図像を永年のテーマ、造形の基本的原理として制作を重ねてきた。

本展は、自身の戦争体験をふまえた「夜のシリーズ」、曼荼羅のシステムをもとに純度の高い造形をみせる「人間誕生」シリーズ、宇宙的なイメージを独自の世界に展開した「観想マンダラ」シリーズ等の代表作、さらに近作「西国巡礼シリーズ」や本展のために制作された最新作に至る百余点で前田常作の歩みをたどり、その画業の全貌を紹介した。

●カタログ

寸法：24.0×25.5cm

ページ数：132頁

デザイン：杉浦康平, 赤崎正一, 佐藤篤司

内容：ごあいさつ(主催者)／宇宙創造への讃歌(梅原猛)／前田常作に聞く－曼荼羅への旅－(聞き手：加藤貞雄)／図版／出品目録／年譜(石井利治・中島理壽編)／文献目録, 著述目録, 装画一覧(中島理壽・村田真知編)

●ポスター サイズ：B1, B3

●チラシ サイズ：B5



B2 ポスター

出品目録

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
1	裸婦(習作)	1948	油彩,キャンバス	72.0×60.6	
2	O君の肖像	1956	油彩,キャンバス	91.0×73.0	
3	城	1956	油彩,キャンバス	97.0×130.0	東京都美術館
4	M氏の家族(1)	1956	油彩,キャンバス	91.0×116.5	富山県立近代美術館
5	夜	1957	油彩,キャンバス	80.5×100.0	いなり記念館
6	殖化	1957	油彩,キャンバス	95.0×78.0	富山県立近代美術館
7	煉獄(5)	1958-59	油彩,キャンバス コラージュ	97.5×64.3	
8	人間風景シリーズ 人間風景 23	1960	油彩,キャンバス	162.0×260.0	東京国立近代美術館
9	人間風景シリーズ 人間風景 No.12	1960	油彩,キャンバス	165.5×50.0	岐阜県美術館
10	湿繁のイメージ	1960	油彩,キャンバス	100.0×73.0	
11	人間地図シリーズ 人間地図 No.2	1961	油彩,キャンバス	145.0×224.0	富山県立近代美術館
12	人間星座シリーズ 人間星座(黄)	1961	油彩,キャンバス	100.0×50.0	
13	人間星座シリーズ 人間星座 No.1	1961-62	油彩,キャンバス	120.0×240.0	大原美術館
14	人間星座シリーズ 人間星座 No.8	1962	油彩,キャンバス	162.1×260.6	京都国立近代美術館
15	人間風景シリーズ 人間風景 No.30	1961-62	油彩,キャンバス	146.0×228.0	いなり記念館
16	人間風景シリーズ 人間風景 No.32	1961-62	油彩,キャンバス	130.0×194.0	いなり記念館
17	人間誕生シリーズ 人間誕生 No.5	1962-63	油彩,キャンバス	130.0×195.0	富山県立近代美術館
18	人間誕生シリーズ 人間誕生 No.6	1962-63	油彩,キャンバス	162.0×390.0	新潟県美術博物館
19	人間誕生シリーズ 人間誕生 No.7	1962-63	油彩,キャンバス	130.0×195.0	いなり記念館
20	人間誕生シリーズ 人間誕生 No.15	1962-63	油彩,キャンバス	146.0×114.0	
21	人間誕生シリーズ 人間誕生 No.10	1963	油彩,キャンバス	146.0×114.0	出光美術館
22	人間誕生シリーズ 人間誕生 No.14	1963	油彩,キャンバス	92.0×73.0	
23	両界曼荼羅のイメージによる胎蔵界・金剛界	1964	油彩,キャンバス	90.5×145.0	入善町
24	両界曼荼羅のイメージより(A)人間空間・円	1963-64	油彩,キャンバス	130.0×97.0	
25	秘儀の空間シリーズ 秘儀の空間(種子)	1963-65	油彩,キャンバス	100.0×80.3	
26	人間空間シリーズ 人間空間(回帰A・B)	1964-65	油彩,キャンバス	100.0×162.0	富山県立近代美術館
27	秘儀の空間シリーズ 秘儀の空間No.5	1965	油彩,キャンバス	131.0×97.0	三重県立美術館
28	秘儀の空間シリーズ 秘儀の空間(ア・バ・ラ・ハ・カ)	1965	油彩,キャンバス	162.0×130.0	いなり記念館
29	護摩のイメージ	1965	油彩,キャンバス	146.0×114.0	
30	形象のメタフィジックシリーズ 形象のメタフィジック(No.6)	1965-66	油彩,キャンバス	162.0×224.0	いなり記念館
31	形而上の空間シリーズ 形而上の空間(火)	1966	油彩,キャンバス	182.0×227.0	いなり記念館
32	絵日記シリーズ 曼荼羅巻(1968.1/1~12/31) 1月 地想の巻,2月 火の巻,3月 水想の巻,4月 空念の巻, 5月 二想の巻,6月 誕生の巻,7月 出現の巻,8月 弥陀の巻, 9月 風の巻,10月 啓示の巻,11月 破動の巻,12月 光の巻	1968	アクリル,布	30.0×322.0 -386.0(12巻)	いなり記念館
33	絵日記シリーズ 6月のマンダラ	1969	アクリル,キャンバス	162.0×130.0	
34	絵日記シリーズ 7月のマンダラ	1969	アクリル,キャンバス	162.0×130.0	
35	青シリーズ 青(No.4)	1970	アクリル,キャンバス	60.0×92.0	
36	青シリーズ 青(No.16)	1970	アクリル,キャンバス	194.0×112.0	山種美術館
37	人間波動粒子シリーズ 日輪	1970-72	アクリル,キャンバス	130.0×162.0	新潟県美術博物館
38	人間波動粒子シリーズ ラマ教寺院幻想	1971-72	アクリル,キャンバス	119.0×119.0	いなり記念館
39	人間波動粒子シリーズ 楕円光	1971-72	アクリル,キャンバス	117.0×73.0	東京都美術館
40	人間波動粒子シリーズ 誕生環	1971-72	アクリル,キャンバス	117.0×73.0	東京都美術館
41	人間波動粒子シリーズ 9×9	1971-72	アクリル,キャンバス	130.0×162.0	
42	人間波動粒子シリーズ 黒の光源	1972	アクリル,キャンバス	98.0×131.0	いなり記念館
43	冥想絵画シリーズ 九つの光	1973-75	アクリル,キャンバス	50.0×73.0	
44	須彌山マンダラ図シリーズ 遍十方世界光	1973-76	アクリル,キャンバス	130.5×97.0	
45	須彌山界道図シリーズ 須彌宇宙界道図	1974	アクリル,キャンバス	97.0×130.3	
46	須彌山界道図シリーズ 寿量光	1974-75	アクリル,キャンバス	60.0×100.0	新潟県美術博物館
47	須彌山界道図シリーズ 無量光	1974-75	アクリル,キャンバス	117.0×91.0	いなり記念館
48	須彌山マンダラ図シリーズ ㊦(ア)無辺光	1974-75	アクリル,キャンバス	130.0×97.0	
49	須彌山マンダラ図シリーズ 銀河須彌光	1974-76	アクリル,キャンバス	162.0×130.0	

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
50	須彌山マンダラ図シリーズ 空(オム)光	1974-76	アクリル,キャンバス	130.5×97.0	
51	須彌山マンダラ図シリーズ 密観優鉢華光	1975-76	アクリル,キャンバス	162.0×97.0	いなり記念館
52	須彌山マンダラ図シリーズ 密観宝珠光	1975-76	アクリル,キャンバス	162.0×97.0	いなり記念館
53	須彌山マンダラ図シリーズ 見宝塔光	1975-76	アクリル,キャンバス	100.0×65.2	
54	須彌山マンダラ図シリーズ 無盡光	1975-76	アクリル,キャンバス	100.0×100.0	
55	須彌山マンダラ図シリーズ 金剛光	1975-76	アクリル,キャンバス	100.0×80.5	
56	須彌山マンダラ図シリーズ 廣大輪光	1975-76	アクリル,キャンバス	73.0×50.5	
57	須彌山界道図シリーズ 月輪光	1975-76	アクリル,キャンバス	65.0×100.0	
58	須彌山マンダラ図シリーズ 盡十方字街光	1975-76	アクリル,和紙,屏風	152.0×152.0	
59	観想マンダラ図シリーズ 東方の光 No.2	1975-79	アクリル,キャンバス	100.0×65.0	
60	観想マンダラ図シリーズ 空(ア)光蓮華塔	1976-78	アクリル,キャンバス	97.0×130.5	
61	観想マンダラ図シリーズ 須彌山星光	1976-79	アクリル,キャンバス	162.0×130.0	富山県立近代美術館
62	観想マンダラ図シリーズ 蓮華星光	1977-78	アクリル,キャンバス	90.9×72.7	
63	観想マンダラ図シリーズ ア・パ・ラ・キヤ・ハア	1977-78	アクリル,キャンバス	65.0×100.0	
64	観想マンダラ図シリーズ 富士	1977-78	アクリル,キャンバス	130.0×97.0	
65	観想マンダラ図シリーズ 三相の光輪	1977-78	アクリル,キャンバス	100.0×85.5	
66	観想マンダラ図シリーズ 大同幻想	1977-78	アクリル,キャンバス	116.7×90.9	
67	観想マンダラ図シリーズ 天の川球・脈光	1977-79	アクリル,キャンバス	91.0×73.0	
68	観想マンダラ図シリーズ 楯円銀河光	1977-79	アクリル,キャンバス	97.0×130.3	
69	観想マンダラ図シリーズ 沖の宮幻想	1978	アクリル,キャンバス	100.0×65.0	いなり記念館
70	観想マンダラ図シリーズ 天の川極光	1978-79	アクリル,キャンバス	97.0×129.5	
71	観想マンダラ図シリーズ 大同雲崗のイメージ従地湧出佛光	1978-79	アクリル,キャンバス	90.9×116.7	いなり記念館
72	観想マンダラ図シリーズ 星光マンダラ	1978-79	アクリル,和紙,屏風 (二曲一双)	173.0×332.5	いなり記念館
73	観想マンダラ図シリーズ 大同雲崗のイメージ湧出観音光	1978-79	アクリル,キャンバス	65.2×91.0	
74	観想マンダラ図シリーズ 大同雲崗のイメージ出現如来光	1978-79	アクリル,キャンバス	116.7×90.9	
75	観想マンダラ図シリーズ エレファントのイメージ 空(オム)茶枳尼天光	1978-79	アクリル,キャンバス	65.3×200.0	
76	観想マンダラ図シリーズ 銀河空(ア)光	1978-79	アクリル,和紙,屏風	51.3×175.0	
77	観想マンダラ図シリーズ 大同雲崗のイメージ千佛洞光	1978-79	アクリル,キャンバス	65.5×100.0	
78	如来像マンダラシリーズ 大岩不動尊出現幻想図	1979-81	アクリル,キャンバス	130.3×97.0	富山県立近代美術館
79	巡礼マンダラ図シリーズ 大同雲崗のイメージ二仏座の光	1979-81	アクリル,キャンバス	162.1×130.3	
80	観想マンダラ図シリーズ 銀河冥想	1980-82	アクリル,キャンバス	181.8×227.3	富山県立近代美術館
81	観想マンダラ図シリーズ 天の浮舟	1980-82	アクリル,キャンバス	181.8×227.3	富山県立近代美術館
82	巡礼マンダラ図シリーズ 銀河観想光	1984	アクリル,紙,屏風 (二曲一双)	148.5×278.8	
83	曼修邏叉夜多光(ハレー彗星によせて)	1985-86	アクリル,キャンバス	162.1×130.3	
84	西国巡礼シリーズ 那智山青岸渡寺	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
85	西国巡礼シリーズ 紀三井山金剛宝寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
86	西国巡礼シリーズ 風猛山粉河寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
87	西国巡礼シリーズ 横尾山施福寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
88	西国巡礼シリーズ 紫雲山葛井寺	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
89	西国巡礼シリーズ 壺阪山南法華寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
90	西国巡礼シリーズ 東光山岡寺龍蓋寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
91	西国巡礼シリーズ 豊山長谷寺	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
92	西国巡礼シリーズ 興福寺南円堂	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
93	西国巡礼シリーズ 明星山三室戸寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
94	西国巡礼シリーズ 深雪山上醍醐寺	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
95	西国巡礼シリーズ 岩間山正法寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
96	西国巡礼シリーズ 石光山石山寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
97	西国巡礼シリーズ 長等山三井寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
98	西国巡礼シリーズ 新那智山観音寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
99	西国巡礼シリーズ 音羽山清水寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
100	西国巡礼シリーズ 補陀洛山六波羅密寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
101	西国巡礼シリーズ 紫雲山頂法六角堂	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
102	西国巡礼シリーズ 霊巖山行願寺草堂	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	

No.	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)	所蔵先
103	西国巡礼シリーズ 西山善峯寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
104	西国巡礼シリーズ 菩提山穴太寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
105	西国巡礼シリーズ 補陀洛山総持寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
106	西国巡礼シリーズ 応頂山勝尾寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
107	西国巡礼シリーズ 紫雲山中山寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
108	西国巡礼シリーズ 御獄山清水寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
109	西国巡礼シリーズ 法華山一乗寺	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
110	西国巡礼シリーズ 書写山円教寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
111	西国巡礼シリーズ 成相山成相寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
112	西国巡礼シリーズ 青葉山松尾寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
113	西国巡礼シリーズ 竹生島宝厳寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
114	西国巡礼シリーズ 娘綺耶山長命寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
115	西国巡礼シリーズ 織山観音正寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
116	西国巡礼シリーズ 谷汲山華厳寺	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
117	西国巡礼シリーズ 東光山花山院菩提寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
118	西国巡礼シリーズ 豊山法起院	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
119	西国巡礼シリーズ 華頂山元慶寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
120	西国巡礼シリーズ 総本山四天王寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
121	西国巡礼シリーズ 高野山奥之院	1980-89	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
122	西国巡礼シリーズ 定額山普光寺	1980-88	アクリル,キャンバス	130.0×80.3	
123	冥想マンダラ図シリーズ 宙の光	1990	アクリル,キャンバス	162.1×162.1	
124	冥想マンダラ図シリーズ 蓮の光	1990	アクリル,キャンバス	162.1×162.1	

ワークショップ・手と目の冒険広場 PAPIER:紙物語—美しく繊細な造形—

会期：1990(平成2)年7月28日—8月26日
 会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール
 主催：目黒区美術館
 協力：(株)竹尾
 担当学芸員：降旗千賀子

目黒区美術館は、展覧会と教育普及とを融合させた〈ワークショップ・手と目の冒険広場〉を実施している。当館のワークショップは、“見ること”“創ること”“触れること”の三つの要素を組み合わせ、単なる美術鑑賞と技術習得講座の足し算でない、美術館でなければなし得ないアクティブな掛け算的活動を目指している。

今回のワークショップは「PAPIER:紙物語」と題し、現代における紙の豊かな造形性に視点を置き、“ひと”と“もの”との関係性を考える一つの契機として紙を取り上げた。日本の伝統が息づく和紙のかたち、創造力豊かなデザイナーや建築家による洋紙の造形、空間のひろがりや紙との関係に求めた現代作家の造形などの展示部門と、紙をすく・折る・切る・感じる等で構成した講座部門とで、美しく繊細な紙の物語を幅広く展開した。

●カタログ

寸法：28.0×22.4cm

ページ数：62頁

デザイン：大石一義

内容：会場構成/目黒区美術館のワークショップ—ごあいさつにかえて(加藤貞雄)/紙物語(降旗千賀子)/イメージの広がる洋紙の世界/伝統が息づく和紙の形/空間に漂う紙の造形(現代美術より)/図版・作家略歴/出品リスト/オリジナル教材—紙の素材見本/造形講座/参考文献/紙に関する主な資料館

●ポスター サイズ：B2, B3 デザイン：大石一義

●チラシ 2種(展覧会用, 講座用)サイズ：B5

●子供パンフレット

寸法：18.3×13.0cm

ページ数：10頁

●ハガキ 寸法：15.0×10.7cm

●主要関連記事

「繊細な紙の造形美」日本紙器新聞 1990年8月1日

「Arts, Elaborate paper sculptures displayed」The Japan Times 1990.8.20

「紙物語」毎日新聞 1990年8月20日

「紙と親しむ展示会」月刊 カートンボックス 1990年9月1日

「ワークショップ—美術館の新しい胎動」新美術新聞 1990年9月1日

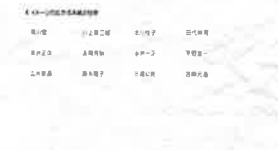
「教材の新しい波」新美術新聞 1990年9月1日

「鑑賞：ワークショップ・手と目の冒険広場『PAPIER:紙物語』」降旗千賀子 美育文化 1990年10月号

P A P I E R



紙 美しく繊細な造形 物語



1990年7月28日(土)—8月26日(日)

目黒区美術館

〒153 目黒区東目黒2-1-1
 電話 03-3711-1111
 休館日 月曜日(祝日を除く)
 観覧料 一般300円(小学生、中学生は半額)
 1990年7月28日(土)は、観覧料500円(小学生は半額)
 1990年8月26日(日)は、観覧料無料
 主催 目黒区美術館 協力 (株)竹尾



B2 ポスター

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先	
1	尾川 宏	紙のフォルム A	1990	70.0×70.0×70.0		
2		紙のフォルム B	1990	260.0×33.0×33.0		
3		紙のフォルム C	1990	60.0×77.0×77.0		
4		紙のフォルム D	1990	25.0×75.0×25.0		
5		紙のフォルム E	1990	50.0×50.0×50.0		
6		紙のフォルム F	1990	58.0×73.0×63.0		
7		紙のフォルム G	1990	70.0×70.0×70.0		
8		紙のフォルム H	1990	70.0×55.0×55.0		
9	川上喜三郎	Ocean I	1984	120.0×40.0×15.0		
10		Ocean II	1984/5	120.0×40.0×15.0		
11		Echoes II	1982	69.0×43.5		
12		Echoes III	1982	69.0×43.5		
13		Crescendo I	1982	50.5×40.5		
14		Double Torsion	1977	50.5×40.5		
15		Flight	1978	50.5×40.5		
16		Facade I	1984	50.5×40.5		
17		Aperature	1983	50.5×40.5		
18		Reclining Square (Black)	1985	50.5×40.5		
19		Reclining Square (White)	1985	50.5×40.5		
20		北川佳子	作品(S字形による構成)	1969	180.0×210.0	
21			輝る箱 1(多面体)	1990	130.0φ	
22			輝る箱 2(多面体)	1980	50.0φ	
23			輝る箱 3(正20面体)	1980	20.0×20.0×20.0	
24			輝る箱 4(正12面体)	1980	20.0×20.0×20.0	
25			輝る箱 5(正8面体)	1980	20.0×20.0×20.0	
26	輝る箱 6(正6面体)		1980	10.0×10.0×10.0		
27	輝る箱 7(正4面体)		1980	10.0×10.0×10.0		
28	田代耕司	アニマルボックスーへび	1978	6.0×6.0×150.0		
29		Orimalsーオリマルズ(十二支) -1 Orirat, -2 Oricow, -3 Origer, -4 Orabbit, -5 Doricon, -6 Sorinake, -7 Orihouse, -8 Orisheep, -9 Morikey, -10 Orihen, -11 Oridog, -12 Wild Oriboar	1980	20.0×20.0×3.0		
30		Orimalsーオリマルズ(動物園) -1 Sworin, -2 Oritoise, -3 Oriphant, -4 Rhinoriceros, -5 Oripig, -6 Goriffe, -7 Forix, -8 Orinail, -9 Oribear, -10 Oricat, -11 Orideer, -12 Origator, -13 Liorion, -14 Camelori	1982	20.0×20.0×3.0		
31		Orimalsーオリマルズ(鳥) -1 Porican, -2 Pricock, -3 Oricock, -4 Oricrow, -5 Porirrot, -6 Origle, -7 Porigeon, -8 Sorillow, -9 Oriduck, -10 Oristrich, -11 Herorin, -12 Poriguin, -13 Oricrane	1983	20.0×20.0×3.0		
32		カード(十二支) -1 子, -2 丑, -3 寅, -4 卯, -5 辰, -6 巳, -7 午, -8 未, -9 申, -10 酉, -11 戌, -12 亥	1978-1990	10.0×20.0×20.0		
33		茶谷正洋	立体シリーズ(180度) -1 半球儀1, -2 半球儀6, -3 組み木, -4 円錐, -5 半球, -6 丸輪	1981-1990	10.0×20.0×15.0	
34			建築シリーズ(180度) -1 アトリウム, -2 バベルの塔, -3 くど造り, -4 ワールドトレ ードセンター, -5 サンタクロースの家, -6 球, -7 ストンヘン ジ, -8 パーゴラ, -9 HPシェル, -10 精霊の家, -11 パオ, -12 シドニーオペラハウス, -13 ピラミッド	1981-1990	10.0×20.0×15.0	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
35	茶谷正洋	建築シリーズ 2(90度) -1 ポンピドゥセンター, -2 香港上海銀行, -3 中国の地下 住居ヤオトン, -4 ハーバード大学カーペンターセンター, -5 東京工業大学, -6 ガラスの家, -7 晩餐, -8 ウェディングパレス, -9 ミコノス, -10 白い舞台, -11 三日月の家, -12 水道橋	1981-1990	10.0×15.0×10.0	
36		パターンシリーズ(180度, 90度) -1 夢のかけはし, -2 宇宙, -3 ウェーブマジックC, -4 すだれ	1981-1990	10.0×20.0×15.0	
37		階段シリーズ他(90度) -1 エッシャーの家, -2 カテドラル, -3 カラブランカ, -4 崖の家, -5 ブロック, -6 紙かざり	1981-1990	10.0×15.0×10.0	
38		完全立体シリーズ(360度) -1 地球儀, -2 でんぐり	1981-1990	20.0×20.0×15.0	
39	友岡秀秋	Paper Creatureシリーズ Park	1990	5.0×80.0×80.0	
40		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 1	1990	50.0×50.0	
41		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 2	1990	50.0×50.0	
42		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 3	1990	50.0×50.0	
43		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 4	1990	50.0×50.0	
44		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 5	1990	50.0×50.0	
45		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 6	1990	50.0×50.0	
46		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 7	1990	50.0×50.0	
47		Paper Creatureシリーズ Shri-yantra 8	1990	50.0×50.0	
48	永井一正	作品 E	1968	39.6×49.5	町田市立国際版画美術館
49		作品 AB	1969	38.9×119.0	町田市立国際版画美術館
50		作品 AP	1970	37.5×54.5	町田市立国際版画美術館
51		BG	1970	63.6×63.5	町田市立国際版画美術館
52		DC	1982	53.4×37.6	町田市立国際版画美術館
53		DB	1982	53.7×37.5	町田市立国際版画美術館
54	平野友一	テラノザウルス	1985	14.5×21.0×22.0	目黒区美術館
55		プロトケラトプス	1986	10.2×11.0×22.3	目黒区美術館
56		プテラノドン	1989	10.0×60.0×30.0	
57		ステゴザウルス	1990	21.8×11.6×43.5	
58		プレシオザウルス	1990	37.7×29.0×46.5	
59		イグアノドン	1990	24.6×20.5×46.5	
60	広井敏通	天体都市(ノーマッド)	1984	85.0×120.0×90.0	
61		惑星間旅客船(シーラカンス)	1984	10.0×64.0×14.0	
62		ステーションアリータウン	1985	120.0×84.0×120.0	
63		テープストリート	1985	22.0×92.0×6.0	
64		キャンディシップ	1985	46.0×112.0×46.0	
65		アーモンドベース	1985	19.0×50.0×30.0	
66		ケーキシップ	1985	10.0×21.0×21.0	
67		ロボットケーキ	1985	12.0×46.0×18.0	
68		波の旋律	1986	45.0×65.0×40.0	
69		スカイラブ	1986	79.0×18.0×18.0	
70		星の軌跡	1986	25.0×75.0×14.0	
71	藤本雅子	Waシリーズ -1 Tadano Shikaku -2 Tsubureta Shikaku -3 Mitumasa no Uchi -4 Jyuji no Naka	1981 1981 1985 1985	10.5×10.5×10.5 10.5×10.5×10.5 10.5×10.5×10.5 10.5×10.5×10.5	
72		Damashi no Kagomeシリーズ -1 Mitsume Ichimatsu -2 Yotsume Asanoha Kuzushi -3 Yotsume Kumibishi	1982 1982 1982	9.8×9.8×9.8 8.6×10.0×5.0 8.6×10.0×5.0	
73		Magai no Kagomeシリーズ -1 Ichimatsu Modoki -2 Nanameichimatsu Modoki	1982 1982	10.5×10.5×10.5 9.8×9.8×9.8	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
74	藤本雅子	Nejirishikiシリーズ			
		-1 Hitotsumasu	1987	10.5×10.5×10.5	
		-2 Damashino Nejinawa-B	1987	10.5×10.5×10.5	
75	三浦公亮	M研究室のくずかご	1970-1990	80.0φ	
76		ベネチア地図(オリベッティPR紙「Spazio」の添付参考資料)	1978	58.0×46.0	
77		Miura-ori 個展パンフレット(三浦公亮-宇宙構造のフォルム展)	1990	59.0×46.0	
78		Miura-ori 貝図鑑	1990	59.0×46.0	
79		Miura-ori 工程見本(目黒区美術館制作)	1990	60.0×60.0	
80	吉崎元造	樹シリーズ			
		-1 コントラクツリー	1982	49.0×33.0×27.0	
		-2 樹 L	1982	54.0×40.0×40.0	
		-3 根っこの樹 M	1982	40.0×20.0×20.0	
		-4 根っこの樹 L	1982	55.0×26.0×26.0	
		-5 もつれ樹	1983	44.0×28.5×28.5	
		-6 根っこの樹 2	1987	60.0×30.0×31.0	
		-7 腸捻木	1987	31.5×19.0×19.0	
		-8 ボキボキの樹 L	1987	73.0×38.0×38.0	
81		建物シリーズ			
		-1 グニャビル M	1982	22.0×10.0×7.0	
		-2 グニャビル L	1982	45.0×16.0×20.0	
		-3 スパイラル・パレス	1982	42.0×25.0×17.0	
82		動物・鳥・人シリーズ			
		-1 カモメ	1978	25.0×75.0×15.0	
		-2 パード・コンストラクション	1978	20.0×38.0×35.0	
		-3 ウーマン	1983	63.5×41.0×41.0	
		-4 トナカイ	1983	35.0×11.0×11.0	
		-5 折りたためるゾウ	1983	33.0×16.5×21.0	
		-6 チョウの花	1983	34.0×29.0×29.0	
		-7 ハートバード L	1987	39.0×26.0×14.0	
		-8 ハートバード M	1987	28.0×20.0×10.0	
		-9 スパイラル・スネーク	1990	14.5×40.0×35.0	

伝統が息づく和紙の形

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
折形					
83	荒木真喜雄 (荒木蓮葉堂)	おひねり	1990		
84		胡麻塩, 黄粉, 胡椒, 山椒, 薬などの包み	1990		
85		硬貨包み	1990		
86		亥の子餅, 玄猪餅の包み	1990	24.0×15.0	
87		結納の進物包み(扇, 金封, のし)	1990	23.0×15.0	
88		花包み	1990	27.0×20.0	
89		祈り据(糸屑入れ, けいたい針箱)	1990	20.5×13.0	
90		箸包み	1990	21.0×6.0	
91		茶道具包み			
		-1 火箸	1990	21.0	
		-2 楊子	1990	18.0	
		-3 茶笥	1990	9.0	
		-4 火敷	1990	17.0	
		-5 茶杓	1990	19.0	
		-6 茶柄杓	1990	35.0	
		-7 羽箒	1990	31.0	
92		扇包み			
		-1 夏扇	1990	27.0	
		-2 末廣	1990	35.0	
		-3 茶扇	1990	20.0	
		-4 雪洞	1990	30.0	
93		香包み			
		-1 香包み	1990	21.0×13.0	
		-2 伽羅包み	1990	21.0×11.0	

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
94	荒木真喜雄	金封包み	1990	19.0×11.0	
95		千代紙ののし	1990	11.0×3.0	
花紋折り					
96	内山光弘	四角形花紋折り	1933-1967	14.5×14.5	日本民藝館
97		五角形花紋折り	1933-1967	15.0×15.0	日本民藝館
98		六角形花紋折り	1933-1967	15.0×20.8	日本民藝館
99		七角形花紋折り	1933-1967	14.0×14.5	日本民藝館
100		八角形花紋折り	1933-1967	13.5×13.5-19.0×19.0	日本民藝館
101		九角形花紋折り			
		-1 九角形花紋折り(1)	1933-1967	13.8×14.0	
		-2 九角形花紋折り(2)	1933-1967	8.0×8.0	日本民藝館
102		矩形花紋折り	1933-1967	10.0×15.0	日本民藝館
103		花紋折容器集	1933-1967	35.0×20.0	日本民藝館
折りの形					
104	—	折り雛	1990	4.8×2.6-5.7×4.8	
105	—	角樽 <small>つのと</small> (一对)	1988	97.0×63.0×38.0	目黒区美術館
106	—	香包み(鳩居堂)	1988	21.0×14.0	目黒区美術館
107	—	菓子包み			
	—	-1 四君子	1988	8.0×8.4	目黒区美術館
	—	-2 ふみづかい	1988	17.0×12.0×5.5	目黒区美術館
108	—	絵の具包み(放光堂)	1990	11.0×8.0	
109	—	遊戯折り紙			
110	—	御幣			
	—	-1 神道幣	1990	80.0×30.0	
	—	-2 かまどの神	1990	80.0×30.0	
	—	-3 廁神	1990	80.3×30.0	
切り絵					
111	—	ざげち(愛知県北設楽郡東栄町)	1955頃	25.5×35.0	紙の博物館
112	—	えりもの(宮崎県西臼杵郡高千穂町)	1967頃	39.5×28.5	紙の博物館
113	—	下げ紙(新潟県佐渡両津市)	1963頃	33.8×24.3	紙の博物館
114	—	きりこ(宮城県登半郡上沼村)	1956頃	41.0×32.0	紙の博物館

空間に漂う紙の造形(現代美術より)

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法
115	北山善夫	さてここでは	1987	280.0×143.0×200.0	和紙・竹
116	高田洋一	月の影	1990	180.0φ×23.0	フラッツシルク・木・ステンレス・鉛
117	中川真木	On the Wind	1990	500.0×500.0×150.0	紙・竹(インスタレーション)

参考資料

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
1	紙の素材見本 1~19	1987-1990	4.5×50.0×50.0	目黒区美術館
2	漉き枠・漉き簀(長野県飯田市)			紙の博物館
3	漉き枠・漉き簀(イギリス)			榎竹尾
4	漉き簀(ネパール)			目黒区美術館
5	バイタラ葉の経文		57.5×5	紙の博物館

所蔵作品展4 真昼の昭和 1945—1970

会期：1990(平成2)年9月1日—24日

会場：展示室A・B・C，展示ロビー，ワークショップ，エントランスホール

主催：目黒区美術館／目黒区教育委員会

担当学芸員：山田敦雄

常設展示のスペースをもたない目黒区美術館では、「所蔵作品展」のかたちで収集作品を紹介している。これまでに収集した作品は約340件(約1300点)で、戦前の滞欧作から現代美術まで日本人作家と海外のかかわりに注目した収集がコレクションの柱となっている。これまでに開催した「所蔵作品展」は3回で、いずれもコレクションの性格をいかし、テーマを設定した小企画展として構成した。

今回は、「真昼の昭和 1945—1970」と題し、終戦から大阪万博までの時代に生まれた作品45点(19作家)を所蔵作品の中から紹介した。「昭和」が若く熱かった25年間を舞台背景として設定し、終戦直後のフジタの作品、長谷川三郎の珍しい宗教画、再開直後の二科、アンフォルメル・具体・パンリアルなどで企画構成した。

●パンフレット

寸法：A4

ページ数：8頁

内容：開催趣旨／作品解説／出品作品リスト

●ポスター サイズ：B3

●チラシ サイズ：B5



B3 ポスター

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	寸法(cm)
1	荒川修作	無題	1964	油彩、キャンバス	158.1×114.4
2	飯田善國	目黒川夜景	1954	油彩、キャンバス	45.5×60.5
3		目黒川夜景	1955	油彩、キャンバス	45.8×60.5
4		目黒川夜景	1953-5	油彩、キャンバス	50.2×65.3
5		目黒川夜景	1953-5	油彩、キャンバス	45.5×60.8
6		戦争A—鎮魂歌—思い出す人々	1955	油彩、キャンバス、 コラージュ	162.7×130.0
7		戦争B—文明の没落	1955	油彩、キャンバス、 コラージュ	162.7×130.0
8		KOSMOS-WHITE	1964	木、塗料	150.6×150.2×6.1
9		KOSMOS-BLUE	1964	木、塗料	155.4×156.0×6.1
10	磯辺行久	Work-65	1965	油彩大理石粉、紙、 木、紐	182.6×363.2×6.5
11	今井俊満	黒い太陽	1956	油彩、キャンバス	60.1×92.3
12		コンポジション	1958	油彩、キャンバス	72.8×52.6

No.	作家名	作品名	制作年	素材, 技法	寸法 (cm)
13	今井俊満	新緑	1958	油彩, キャンバス	100.0×110.0
14		サジテール	1961	油彩, 紙	48.0×63.0
15		ゴーゴーガール	1965	ドローイング, コラージュ	65.0×50.0
16	岡田謙三	銀	1954頃	油彩, キャンバス	159.5×213.5
17		間隔	1958	油彩, キャンバス	202.0×172.0
18		竹	1959	油彩, キャンバス	185.5×222.2
19		雲と子供	1966	油彩, キャンバス	195.0×126.0
20		三つの四角形	1970	油彩, キャンバス	206.5×132.0
21	桂 ゆき	ふたつのオレンジ色のかたち	1959	油彩, 和紙, キャンバス	152.0×203.2
22	草間弥生	No.1 鏡の部屋	1964	布, 綿, 塗料, 木, 鏡, 電球他	75.0×75.0×170.0
23		無限の網 B	1964	アクリル・キャンバス	194.0×390.0
24	下村良之介	鳥たちの壁 A	1964	紙粘土, 顔料, 紙, 合板	181.0×545.0
25		鳥たちの壁 B(参考出品)	1964	紙粘土, 顔料, 紙, 合板	182.0×268.8
26		飛翔 A(参考出品)	1965	紙粘土, 顔料, 紙, 合板	182.0×546.5
27		飛翔 B(参考出品)	1965	紙粘土, 顔料, 紙, 合板	181.0×455.0
28	白髪一雄	天機星智多星	1964	油彩, キャンバス	134.0×274.0
29		赤帝	1967	油彩, キャンバス	182.0×274.0
30	菅井 汲	風景	1953	油彩, キャンバス	45.6×60.7
31		白	1956	水彩, 紙	81.1×67.2
32		山	1958	油彩, キャンバス	99.8×81.0
33		山の道	1960	油彩, キャンバス	90.2×61.8
34		黒い手帖	1963	油彩, キャンバス	100.0×81.6
35	田中敦子	62T	1962	アクリル, 塗料, キャン バス	146.0×108.0
36	田淵安一	天の史	1954	油彩, キャンバス	85.1×72.8
37		影の通り道	1959	油彩, キャンバス	160.3×90.4
38	津高和一	引	1962	油彩, キャンバス	163.0×131.0
39	鶴岡義雄	海辺	1949	油彩, キャンバス	193.0×131.0
40	堂本尚郎	コンポジション	1959	油彩, キャンバス	114.3×162.2
41	野村 耕	pagu	1963	ボード, 紙型, カシュー, 油彩	120.0×80.3
42		集	1964	ボード, 紙型, カシュー, 油彩	151.8×91.0
43	長谷川三郎	聖母子	1948	油彩, キャンバス	226.0×182.0
44	藤田嗣治	家族	1948	油彩, キャンバス	45.0×37.0
45	元永定正	作品	1961	油彩, キャンバス	133.0×99.0

目黒区緑化都市宣言記念展 自然を愛する芸術家たち

会期：1990(平成2)年10月27日-12月24日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館/目黒区/目黒区教育委員会/産経新聞社

後援：林野庁/社団法人全国森林レクリエーション協会/フジテレビ/ニッポン放送/サンケイスポーツ/
夕刊フジ/サンケイリビング新聞

協賛：富士カントリーグループ/フジパン

協力：ツアイト・フォト

担当学芸員：正木 基, 矢内みどり

『自然を愛する芸術家たち』展は、目黒区が自然保護並びに街の緑化をテーマにした緑化都市宣言事業の一環として開催された。1830年頃のフランスのバルビゾン周辺の穏やかで美しい自然を描く画家、撮影する写真家たちの作品には、失われ行く自然への危機意識が読み取れる。パリを中心に都会化、産業化がすすむことへの反発と表裏一体となった田園への愛着と憧憬は、今日の地球規模での自然危機に連なるものといえるだろう。この展覧会では、フランスのバルビゾン派から素朴派までのアカデミズム、ベルギーのテルヴェーレン派の油彩画、素描、版画などの作品からはヨーロッパの牧歌的伝統やJ.J.ルソーらの自然への回帰願望の直接的な反映を読みとり、その時代から今日にいたる多様な写真表現からはさまざまな自然との対話に触れることで、今日の私達が見失いがちな自然へのまなざしの原点を確認しようとした。

●カタログ

寸法：27.0×21.9cm

ページ数：188頁

デザイン：新井 亮

内容：ごあいさつ(主催者)/自然を愛する芸術家たち(阿部良雄)/図版/19世紀フランスにおける自然と写真<森林・樹木・花>(村山康男)/現代写真と自然について(対談：杉浦邦恵, 石原悦郎)/作家解説：画家(稲賀繁美, 阿部良雄)：写真家(前田実, 福地麻理子)/年表：絵画(阿部良雄)：写真(前田実)/略書誌(阿部良雄, 福地麻理子編)

●パンフレット

寸法：13.0×13.0cm

ページ数：16頁

内容：おもしろブック(子供向けワークシート, 構成：家村珠代)

●ポスター サイズ：B2, B3

●チラシ サイズ：22.9×42.0cm(4つ折り)

●関連行事

(II. 教育普及の項参照)

●主要関連記事

「キャンパスに踊る自然, 絵画, 写真など200点展示」 無署名 産経新聞(東京みなみ版)1990年10月27日

「目黒区緑化都市宣言記念展自然を愛する芸術家たち(10回連載)」正木 基, 矢内みどり 産経新聞 1990年11月5日-11月22日

「目黒区緑化都市宣言記念展自然を愛する芸術家たち 終焉



目黒区緑化都市宣言記念展

自然を愛する芸術家たち

1990年10月27日(土)-12月24日(日) 目黒区美術館

〒153-8501 目黒区目黒1-10-10 目黒区美術館(目黒駅南口徒歩15分)

TEL:03-3481-1111 FAX:03-3481-1112

主催 目黒区美術館 目黒区 目黒区教育委員会 産経新聞社

後援 林野庁 社団法人全国森林レクリエーション協会 フジテレビ ニッポン放送

サンケイスポーツ 夕刊フジ サンケイリビング新聞

協賛 富士カントリーグループ アシタワ 協カ ツアイト・フォト

観覧料

一般 900円(500円)

高・大生 400円(300円)

小・学生 300円(250円)

11月22日(土)は特別料金



四つ折りチラシ(表紙)

を迎えた見るだけの美術館」 正木 基 新美術新聞 1990年12月1日
 「目黒区緑化都市宣言記念展自然を愛する芸術家たち“描き”“撮る”自然 人工空間へ引込む力」 ワシオトシヒコ 公明新聞 1990年12月8日
 「展評 生命の根源への畏怖『自然を愛する芸術家たち』」 無署名 産経新聞 1990年10月27日
 「バルビゾン派の竹下通り—竹の音のする美術館—」 吉村弘

市政 No.461 1991年12月
 「自然と美術のさまざまな関係」 海野弘 Art'91 No.133 1992年1月
 「眼差の手繰る自然」 中島芳郎 Art'91 No.133 1992年1月
 ●ビデオ放映：森のシンフォニー(監督：鈴木敏明)
 ●会場環境構成：吉村 弘
 ●屋外作品：滝本貞夫

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
1	テオドール・カリュエル・ダリニー	ヴィヴィエの眺望(ロヌ河畔)		油彩,キャンバス	108.0×163.5
2	アレクサンドル・アンティーニャ	学童の肖像		油彩,キャンバス	84.0×60.5
3		収穫		油彩,キャンバス	83.0×52.5
4	アドルフ・アピアン	リヨン周辺	1879	銅版画	14.4×23.6
5	ルイ・アルタン	海景		油彩,キャンバス	34.5×63.5
6	アルフォンス・アッセルベルグス	冬の檜の木,バルビゾン	1876	油彩,キャンバス	84.3×124.0
7	アンドレ・ポーシャン	風景の中の花	1950	油彩,板	59.5×72.5
8		花のある砦	1973	油彩,キャンバス	66.0×92.5
9		ピラカンス	1943	油彩,キャンバス	65.0×52.5
10		池のほとり	1953	油彩,キャンバス	40.0×69.0
11		枯れた木にとまる鳥たち		油彩,板	38.0×54.8
12	ウーフロジヌ・ペールネールト	昼下りの農作業		油彩,キャンバス	115.0×71.5
13	ローザ・ボヌール	沼地の牛の群		油彩,キャンバス	81.2×135.0
14	イポリット・ブーランジェ	風景		油彩,キャンバス	33.5×49.5
15	アルフレッド・ド・ブレアンスキー	秋の夕暮,バーナムの森		油彩,キャンバス	61.2×91.7
16	ロドルフ・ブレダン	遠くの町	1868	銅版画	9.2×18.2
17	ルイ・カバ	市からの帰り道		油彩,キャンバス	40.5×61.0
18	シャルル・カザン	月夜		油彩,キャンバス	54.0×65.0
19	シャルル=フェルディナン・セラマノ	森の風景		油彩,キャンバス	120.0×160.5
20	ウージェーヌ・シセリ	セーヌ河口	1878	油彩,キャンバス	60.0×78.0
21	ジュール・コワニエ	田舎家		油彩,キャンバス	24.5×32.0
22	ポール=アルフレッド・コラン	農家ロワゼルのりんごの木		油彩,キャンバス	83.5×95.0
23	ラファエル・コラン	「海辺の舞踏」習作		油彩,キャンバス	56.1×46.1
24	ジョゼフ・コーズマンズ	樅の木のある風景		油彩,キャンバス	114.0×175.0
25	フェルナン・コルモン	庭,日本画的形状の絵		油彩,キャンバス	41.0×7.9
26	カミーユ・コロー	オステシアの思い出		クリシェヴェール,紙	27.0×34.0
27		羊飼いの	1855	クリシェヴェール,紙	33.0×26.0
28	アルベール=マリー・ダニョー	田園風景		油彩,キャンバス	116.5×89.5
29	ピエール=エマニュエル・ダモワ	海辺の風景	1882	油彩,キャンバス	44.5×82.0
30	シャルル・ドービニー	羊飼いの男女		銅版画	25.5×19.5
31	カルル・ドービニー	山岳風景	1881	油彩,キャンバス	78.0×116.0
32		セーヌ河,エルプレー付近	1881	油彩,板	34.2×58.2
33	アレクサンドル・ドゥフォー	ロワン河畔,モンティニーの牧場		油彩,キャンバス	116.0×200.0
34	エリー・ドローネー	花の裸婦	1873	油彩,キャンバス	32.6×20.2
35	イポリット=カミーユ・デルビー	風景	1890	油彩,板	35.5×60.0
36	ナルシス・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	ソローニュにて		油彩,キャンバス	65.6×48.7
37		森のジブシー女たち		油彩,板	32.0×41.0
38		風景		油彩,板	31.8×43.0
39	ギュスターヴ・ドレ	風景		油彩,キャンバス	194.5×131.0
40		山岳風景		油彩,キャンバス	196.0×131.0
41		狼と小羊		油彩,キャンバス	118.0×52.0
		ラ・フォンテーヌ『寓話』より			

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	寸法(cm)
42	ギュスターヴ・ドレ	狐とこうのとり ラ・フォンテーヌ『寓話』より		油彩, キャンバス	118.0×52.0
43		狩りをするライオンと驢馬 ラ・フォンテーヌ『寓話』より		油彩, キャンバス	118.0×52.0
44		影を追って獲物を放す犬 ラ・フォンテーヌ『寓話』より		油彩, キャンバス	118.0×52.0
45	ルイ・デュボワ	風景		油彩, キャンバス	27.0×41.2
46	ジュール・デュブレ	沼地		油彩, キャンバス	41.1×60.5
47	カミーユ・フレール	風景(狩りをする人物)		油彩, キャンバス	54.3×73.5
48		風景	1849	コンテ, 水彩, 紙	24.3×36.6
49	レオン・フレデリック	風景	1921	油彩, キャンバス	18.0×25.0
50		ヘイストの農家		油彩, キャンバス	36.8×52.7
51	アルマン・ギョーマン	海辺		油彩, キャンバス	60.2×73.1
52	クロード・ギユミネ	家畜飼養場		油彩, キャンバス	60.0×104.0
53	アンリ=ジョゼフ・アルピニー	河のある風景		油彩, キャンバス	73.0×100.0
54		風景	1884	油彩, キャンバス	26.8×42.4
55	ヴェルデン・ホーキンス	風景		油彩, キャンバス	50.5×100.0
56	アドルフ・エルヴィエ	古い家	1841	水彩, 紙	21.0×15.0
57	ウージェーヌ・イザベール	急流見物		油彩, キャンバス	123.8×86.3
58	ジョルジュ・ジャンアン	花		油彩, キャンバス	73.5×91.5
59	ジョルジュ・ロージェ	畑からの帰り		コンテ, 水彩, カルトン	64.0×50.0
60	ウージェーヌ・ラヴィエイユ	風景	1880	油彩, キャンバス	94.0×150.0
61	アルフォンス・ルグロ	木こりたち	1889	油彩, キャンバス	142.3×115.6
62		木こりたち		銅版画	37.0×29.0
63		大運河		銅版画	39.0×57.0
64		森のはずれ		銅版画	20.4×32.2
65	レオン・レルミット	出会い		パステル, 紙	25.0×33.0
66	アドリアン=ファン・リュッペン	風景		油彩, キャンバス	142.0×204.0
67	ルネ・メナール	夕暮れの牧童と牛の群れ		油彩, キャンバス	63.0×85.0
68		田園風景		油彩, キャンバス	49.5×72.0
69	イジドール・メイエルス	風景		油彩, キャンバス	150.0×92.0
70	ジョルジュ・ミシエル	風景		油彩, キャンバス	49.2×60.3
71	ロベルト・モルス	花		油彩, キャンバス	112.0×88.0
72	アレクサンドル・ノザル	ブーローニュの風景		油彩, キャンバス	61.0×38.5
73	レオン=ジェルマン・ブルース	緑陰		油彩, キャンバス	59.0×73.5
74		新緑の森	1880	油彩, キャンバス	173.0×200.0
75	オーギュスト・ラヴィエ	沼地	1872	油彩, キャンバス	24.3×33.2
76	レオン・リシェ	花の乙女		油彩, 板	52.0×29.8
77		森の花		油彩, キャンバス	276.0×200.0
78		風景	1867	油彩, 板	24.3×39.8
79	カミーユ・ロクブラン	漁からの帰り	1839	油彩, キャンバス	38.3×58.3
80	ジョルジュ=フレデリック・ロティグ	猪		油彩, キャンバス	27.8×41.7
81		野牛		油彩, キャンバス	40.0×50.1
82		鴨		水彩, 紙	16.2×24.8
83		鴨	1947	水彩, 紙	16.3×24.9
84	テオドール・ルソー	風景		素描, 紙	15.0×24.0
85		木		素描, 紙	10.7×16.7
86	コンスタン・トロワイヨン	トゥーク河畔風景		油彩, キャンバス	49.0×81.5
87	イジドール・ヴェルハイデン	砂丘の婦人		油彩, キャンバス	29.0×44.0
88		風景		油彩, キャンバス	41.3×46.5
89	ギョーム・ヴォーゲル	花, 果実その他		油彩, キャンバス	60.0×46.0
90		冬景色		油彩, キャンバス	26.3×46.5
写真					
91	ロール・アルバン=ギョ	タイトル不詳	1938	ゼラチン, シルバープリント	45.3×40.9
92	ウージェーヌ=アジェ	タイトル不詳	1900頃	モダンプリント	22.7×17.7

No.	作家名	作品名	制作年	素材,技法	寸法(cm)
93	ウジェーヌ・アジェ	「良き庭師」の花屋	1900頃	モダンプリント	23.0×17.5
94	シャルル・オーブリー	葉の習作, 第一集 25図	1864頃	鶏卵紙	32.8×25.6
95		タイトル不詳	1864頃	鶏卵紙	29.7×24.1
96		タイトル不詳	1864頃	鶏卵紙	29.5×23.8
97	ティナ・バーニー	レセプション	1985	タイプC・プリント	121.0×152.5
98	イボリット・バヤール	庭	1847	モダンプリント	17.6×22.9
99		大きな花束	1840代	モダンプリント	22.7×16.9
100	ビル・ブラント	カムデンヒル, ロンドン	1978	ゼラチン, シルバープリント	34.3×28.9
101	ブラッサイ	アトリエのアンリ・マティス	1939頃	ゼラチン, シルバープリント	28.9×22.3
102		霧のオブゼルヴァトワール通り	1934頃	ゼラチン, シルバープリント	29.2×38.7
103		「大画伯」を演じるピカソ	1944	ゼラチン, シルバープリント	22.2×29.3
104	アドルフ・ブラウン	タイトル不詳	1853頃	鶏卵紙	44.5×44.5
105		タイトル不詳	1853頃	鶏卵紙	37.9×40.6
106		タイトル不詳	1853頃	鶏卵紙	45.6×39.2
107		タイトル不詳	1853頃	鶏卵紙	41.4×48.1
108	ブリッケ	狼峽谷, フォンテーヌブローの森	1863又は65	鶏卵紙	17.7×24.0
109	ディーン・ブラウン	グレイシヤー・ベイ, アラスカ	1972	ダイトランスファープリント	51.4×75.4
110	アンリ・カルティエ=ブレッソン	奈良	1966	ゼラチン, シルバープリント	35.7×24.4
111	ロベール・ドマシー	タイトル不詳	1890-1910代	ゴム印画	17.4×22.7
112	遠藤竜太	トランスフィギュレーション(F)	1989	リトグラフ	90.6×63.5
113	C・ファマン	「フォンテーヌブローの森」より	1874頃	鶏卵紙	20.2×27.5
114		タイトル不詳	1870代	鶏卵紙	10.1×7.2
115		「フォンテーヌブローの森」より	1874	鶏卵紙	19.3×25.0
116	ベルナルド・フォーコン	冬の部屋	1986	フレッソンプリント	30.5×30.2
117		たち葵	1980	フレッソンプリント	30.2×30.0
118	ジョアン・フォンクーベルタ	イクティオカブラ アエロファギア	1985-88	ゼラチン, シルバープリント	43.4×37.2 (3点)
119	ロバート・フランク	バリ	1949	ゼラチン, シルバープリント	33.6×22.0
120		バリ	1950	ゼラチン, シルバープリント	33.5×21.7
121	リー・フリードランダー	京都	1977	ゼラチン, シルバープリント	19.0×28.4
122		フェニックス市,	1976	ゼラチン, シルバープリント	28.5×19.1
123	深瀬昌久	金沢市「鴉」シリーズより	1978	ゼラチン, シルバープリント	96.5×141.8
124	ハミッシュ・フルトン	鳥の小径	1986	ゼラチン, シルバープリント	115.0×133.5
125	グラディス	まもなく	1989		37.6×56.5
126	合田佐和子	森の王	1978	油彩, キャンバス	162.0×130.5
127	デイヴィッド・グレイナム	ナイアガラ滝近くの花時計	1982	エクタカラー	46.0×57.8
128	ベティ・ハーン	植物のレイアウト: アネモネ	1980	ポラロイドプリント	62.1×52.5
129	ウィリアム=H. ハリソン	フォンテーヌブローの森	1874頃	鶏卵紙	18.5×19.4
130	服部冬樹	冬の景色	1989	ダゲレオタイプ	15.0×18.9
131		静物	1990	ダゲレオタイプ	11.8×9.4
132		北海道	1990	ダゲレオタイプ	9.3×11.7
133	ラウル・ハウスマン	林の中の裸婦, リモージュ	1952	ゼラチン, シルバープリント	39.4×30.3
134		植物のロゼット	1930頃	ゼラチン, シルバープリント	29.9×39.7
135	林 隆喜	多摩動物公園	1983	ゼラチン, シルバープリント	32.7×49.8
136	フランク・ホーヴァット	柳, 12月 アルザス, フランス	1976	フレッソンプリント	30.1×44.9
137	池田満寿夫	この女この陽射しIII, 「楽園のこちら側」より	1983	ゼラチン, シルバープリント	30.5×45.5
138	神蔵美子	植物 I, II,	1989	ゼラチン, シルバープリント (各)	94.6×65.0
139	アンドレ・ケルテス	夕日, エスツェルゴム	1917	ゼラチン, シルバープリント	24.6×34.9
140		モンドリアンの家で	1926	ゼラチン, シルバープリント	34.5×26.4
141	ウィリアム・クライン	帽子+3つの薔薇, バリ	1956	ゼラチン, シルバープリント	33.9×25.5
142	マン・レイ	花	1930代	モダンプリント	30.4×24.0
143	松江泰治	「ヴォルカン」シリーズより	1989	ゼラチン, シルバープリント	38.0×50.6
144		「ヴォルカン」シリーズより	1989	ゼラチン, シルバープリント	36.6×50.6
145	レオナルド・ミノンヌ	轍のある道	1937	ゼラチン, シルバープリント	28.9×38.7

No.	作家名	作品名	制作年	素材、技法	寸法(cm)
146	森山大道	「光と影」のシリーズより	1981	ゼラチン、シルバープリント	44.6×54.7
147		「光と影」のシリーズより	1981	ゼラチン、シルバープリント	44.7×54.8
148	永原ゆり	レイクサイド:エマージェント	1989	シルクスクリーン・蛍光灯	130.0×110.0 ×15.8
149	オリヴィア・バーカー	夕暮れの空の果て	1985	ポラロイドプリント	61.3×53.0
150	ジョン・ファール	PFV-9-A/エトシャ:干上がった土地/ PBS-TV	1981	フォトグラヴェール	11.2×15.0
151		PFV-2-A/ファンタジー・アイランド/ ABC-TV	1981	フォトグラヴェール	11.9×15.3
152	アシール・キネ	フォンテーヌブローの森	1868頃	鶏卵紙	24.8×18.0
153	アンリ=ヴィクトール・ルニョー	ヴェルサイユ	1953頃	モダンプリント	34.7×44.9
154		タイトル不詳	1953頃	モダンプリント	43.2×35.9
155	イルドゥフォンズ・ルーセ	タイトル不詳	1860-70代	鶏卵紙	19.7×13.3
156		写真習作	1865頃	鶏卵紙	15.6×12.4
157	アウグスト・ザンダー	ジーベンゲビルゲの霧の風景	1935頃	ゼラチン、シルバープリント	17.2×23.0
158		ジーベンゲビルゲの城壁	1935頃	ゼラチン、シルバープリント	16.4×22.2
159	清家富夫	エセックス	1986	ゼラチン、シルバープリント	18.0×12.0
160	柴田敏雄	長野県南佐久郡川上村	1988	ゼラチン、シルバープリント	102.5×128.0
161	島村逢紅	葡萄	1940頃	ゼラチン、シルバープリント	24.1×28.3
162		「静物」其一	1940	ゼラチン、シルバープリント	29.9×24.0
163	マイケル・スパン	タイトル不詳	1988	ゼラチン、シルバープリント	90.9×67.8
164	スターン・トウインズ(ダグラス&マイケル・スターン)	大きな羊歯の細部	1988-89	ゼラチン、シルバープリント	119.5×118.5
165	杉本博司	白犀(「ジオラマ」シリーズより)	1980		34.2×58.8
166		マンドリル(「ジオラマ」シリーズより)	1980		36.2×58.8
167	杉浦邦恵	無題	1989	ゼラチン、シルバープリント	126.0×105.0
168		無題	1989	ゼラチン、シルバープリント	125.0×104.8
169	モーリス・タバール	タイトル不詳	1930代	モダンプリント	28.7×22.0
170		コンポジション	1947-60	モダンプリント	28.4×20.9
171	高木由利子	引力	1989	ゼラチン、シルバープリント	35.1×43.7
172		引力	1989	ゼラチン、シルバープリント	43.8×35.0
173	田村彰英	雑草	1988	ダイトランスファープリント	50.8×65.4
174	田中裕子	無題	1989	チバクロームプリント	49.5×25.0 (3点)
175	A・トーパン	タイトル不詳	1858-60頃	鶏卵紙	21.4×17.1
176	ジョージ・A.タイス	とうもろこし畑と農家、 ランカスター、ペンシルヴァニア州	1966	ゼラチン、シルバープリント	26.6×33.3
177	策地 仁	二つの植物	1989	ゼラチン、シルバープリント	(各)24.3×24.3
178	植田正治	タンポポ	1934頃	ゼラチン、シルバープリント	27.2×23.9
179	オリヴァー・ワソー	無題 #210	1989	カラープリント	84.8×127.8
180	クリストファー・ウイリアムス	アンゴラ	1989	ゼラチン、シルバープリント	34.3×25.9
181		ハイチ	1989	ゼラチン、シルバープリント	26.0×34.2
182	ジョエル=ピーター・ウイトキン	人参の天使、ニューメキシコ	1981	ゼラチン、シルバープリント	37.3×37.7
183	ヴォルス	刈り込まれた木のパースベクティヴ、パリ	1933	モダンプリント	24.2×23.4
184		美しい玉葱	1930-40代	モダンプリント	30.8×21.8
185	山崎 博	櫻	1989	ゼラチン、シルバープリント	25.8×38.2 25.9×38.1 25.7×38.1
186	ジェグレール	写生の習作	1870代	鶏卵紙	21.3×26.7
187	作者不詳	タイトル不詳		ピグメント印画	29.7×32.7
188	作者不詳	タイトル不詳		ピグメント印画	42.2×32.9
189	作者不詳	静物	1840-50代	ダゲレオタイプ	6.6×5.4(2点)
190	ロバート・メイブルソープ	チューリップ	1983		
191		黒い水差し of チューリップ	1982		
192	シンディ・シャーマン	無題	1980		
193		無題	1979		

平成2年度 目黒区立幼小中連合展覧会

会期：1991(平成3)年1月19日－2月3日

会場：展示室A・B・C，展示ロビー，ワークショップ，エントランスホール

主催：目黒区立幼稚園長会／目黒区立小学校長会／目黒区立中学校長会／目黒区立心身障害学級設置校長会／目黒区教育会／目黒区美術館／目黒区教育委員会

担当学芸員：重田 誠

幼小中連合展覧会は、創作と鑑賞を通して園児・児童・生徒たちの表現力や情操の陶冶を図ることを目的に毎年開催している。今回寄せられた作品は、子供たちを取り巻く環境や自分自身に対する新鮮な感動あるいは美しさへの憧れなどが、素直な目を通して個性豊かに表現されている。これはまた、基本を大切にしつつ、一人一人の個性を伸ばしやかに指導する先生方のたゆまぬ努力の成果でもある。

●パンフレット

寸法：29.6×21.0cm

ページ数：8頁

内容：ごあいさつ(主催者)／指導指針；心身障害学級，幼稚園，小学校，中学校 美術科，中学校 書写／後記

●ポスター サイズ：B3

●出品点数 : 2,529点



B3 ポスター

目黒区の美術・書作—1990

会期：1991(平成3)年2月10日—28日

会場：展示室A・B・C, 展示ロビー, ワークショップ, エントランスホール, 区民ギャラリー

主催：目黒区美術館

前年度に引き続き、目黒区の美術並びに書道の1990年1年間の状況を展望するために開催された。前年同様、目黒区在住、あるいは在勤の美術家、書家の方々が、1990年に開催された公募展、個展に出品した作品を中心に、ジャンル、団体を越えて展覧した。なお今回は物故作家として目黒区長でもあった塚本俊雄氏(雅号劉堂)をはじめ、目黒区美術家協会の小山光男氏、目黒区書作家協会の鈴木観山氏、1987年にパリで客死した住川忠夫氏の遺作もあわせ出品し、故人の業績を偲んだ。

●カタログ

寸法：25.7×19.0cm

ページ数：80頁

内容：ごあいさつ／図版(141作家)

●ポスター サイズ：B3

●チラシ サイズ：B5

●ハガキ サイズ：22.0×11.0cm



B3 ポスター

出品目録

No.	作家名	作品名	素材、技法	寸法(cm)
1	相原吉夫	宮城蔵王笹谷の小滝	油彩, キャンバス	90.9×116.7
2	青木邦子	雪晴れ	油彩, キャンバス	158.0×124.0
3	赤穴桂子	倦怠(芥川 の作品による)	アクリル, 油彩, 木製パネル, 和紙	80.3×100.0
4	赤穴 宏	青いビルとガードのある風景	油彩, キャンバス	130.3×162.1
5	天野政雄	エル・フラメンコ	油彩, キャンバス	162.1×130.3
6	井関安治	入浴女	油彩, キャンバス	116.7×90.9
7	一柳 幸	朝市へむかうサインナ	油彩, キャンバス	130.3×97.0
8	稲田ハル	DOLPHIN	油彩, キャンバス	145.5×112.1
9	井上 慎	梅雨晴れ	油彩, キャンバス	145.5×112.1
10	上間尚子	うちはりてい(くつろぎ)	油彩, キャンバス	162.1×130.3
11	越後瑠子	母子像	油彩, キャンバス	116.7×90.9
12	大塚荘治	曙春	油彩, キャンバス	116.7×80.3
13	大淵繁樹	宵のオランダ坂から	油彩, キャンバス	112.1×145.5
14	小河美智子	静物	油彩, キャンバス	145.5×112.1
15	荻野藤枝	樹	油彩, キャンバス	145.5×112.1
16	小野のり子	"in AUTUMN"	油彩, キャンバス	130.3×97.0
17	河内 光	人・人	銅板	162.1×162.1
18	清野拾壺	海岸の岩	油彩, キャンバス	130.3×162.1
19	桑川 清	埴輪と紅花(A)	油彩, キャンバス	130.3×162.1
20	小園ケイ子	光へ	油彩, キャンバス	162.1×130.3

No.	作家名	作品名	素材,技法	寸法(cm)
21	後藤秀雄	鉦山のいわし雲	油彩,キャンバス	145.5×112.1
22	小林コウ	春の溪谷	油彩,キャンバス	112.1×145.5
23	(故)小山光男	富士(遺作・未完成)	油彩,キャンバス	46.0×94.5
24	斎藤勤也	弥生人S夫人	油彩,キャンバス	130.3×97.0
25	佐野美喜男	空	油彩,板	112.1×193.9
26	佐野雪枝	初秋の静物	油彩,キャンバス	162.1×130.3
27	柴原 雪	モレーバビリオンの郷愁	油彩,キャンバス	162.1×130.3
28	庄田常章	病み上りのジェロニモ	アクリル,キャンバス	116.7×90.1
29	進藤幹弘	禅師と羅漢達	油彩,キャンバス	145.5×112.1
30	末國壽江	教会の見える風景	油彩,キャンバス	145.5×112.1
31	杉山栄吉	迴河沿いの館	油彩,キャンバス	130.3×162.1
32	(故)住川忠夫	Un phenomene spatial	アクリル,キャンバス	200.0×114.0
33	関戸伊三郎	古い都	油彩,キャンバス	130.3×97.0
34	芹澤恭子	ライディングクラブにて	油彩,キャンバス	97.0×130.3
35	大工原武司	睡蓮池にて	油彩,キャンバス	116.7×90.9
36	大聖寺宏	ヘイマンの休日	油彩,キャンバス	89.4×145.5
37	高山和子	窓辺に	油彩,キャンバス	116.7×90.9
38	田口正子	青い旋律(その2)	油彩,キャンバス	162.1×130.3
39	竹中 純	ボート	油彩,キャンバス	97.0×130.3
40	種房ひさ子	舞妓	油彩,キャンバス	162.1×130.3
41	田村由利子	船宿	油彩,キャンバス	112.1×145.5
42	長はるこ	Pomegranate	アクリル,古吟色糸, キャンバス	91.9×116.7
43	角田 斌	楽器をつくる男	油彩,キャンバス	162.1×130.3
44	戸田芳江	鹿留川	油彩,キャンバス	72.7×90.9
45	土肥 朗	愁色	油彩,キャンバス	112.1×145.5
46	中井幸一	白いアルプス	アクリル,シルクスク リーン,キャンバス	130.3×162.1
47	中岡ユリ	未来が迫ってくる	油彩,キャンバス	112.1×145.5
48	中沢澁太郎	室内静物	油彩,キャンバス	130.3×162.1
49	梨谷 昭	装い(よそほい)	油彩,キャンバス	130.3×162.1
50	成井 弘	マルセイユ近郊・陽春	油彩,キャンバス	90.9×116.7
51	西 大記	化生	アクリル,キャンバス	130.3×162.1
52	西川加耶子	赤い部屋	油彩,キャンバス	112.1×145.5
53	芳賀 力	蹄子達	油彩,キャンバス	90.9×72.7
54	橋本百合子	少年	油彩,キャンバス	112.1×145.5
55	長谷川政子	遊牧民	油彩,キャンバス	145.5×112.1
56	嶋八重子	北ノ灯台(青森)	油彩,キャンバス	130.3×130.3
57	原 久子	デスクの上	油彩,キャンバス	145.5×112.1
58	平松 讓	長崎の丘	油彩,キャンバス	130.3×162.1
59	藤沼幹雄	連作(動乱)	油彩,キャンバス	90.9×116.7
60	本目勇市	「クラゲシリーズ」星・月・夜	油彩,キャンバス	130.3×162.1
61	前川佳子	青のスペース	アクリル,キャンバス	130.3×97.0
62	前田さなみ	見透せぬ窓	油彩,キャンバス	162.1×162.1
63	松永茂樹	ベルガモン風景	油彩,キャンバス	112.1×145.5
64	丸毛利久	Mariposa	油彩,キャンバス	90.9×116.7
65	宮出 武	花と噴水のあるパティオ(スペイン)	油彩,キャンバス	90.9×116.7
66	村上弥生	モデル	油彩,キャンバス	116.7×90.9
67	茂木すみ子	静物	油彩,キャンバス	145.5×112.1
68	元藤郁子	かたちとかたち	油彩,キャンバス	145.5×145.5
69	森田万樹	風の軌跡	油彩,キャンバス	162.1×130.3
70	柳瀬俊泰	「PLAY WITH FIRE」	油彩,キャンバス	130.3×162.1
71	山本道子	山上風景	油彩,キャンバス	130.3×162.1
72	赤井春水	刻(こく)	紙本着色	130.3×89.4
73	荒井華秋	水墨画(彩色)	紙本着色	130.3×162.1

No.	作家名	作品名	素材,技法	寸法(cm)
74	市川登孟胡	遠詩	紙本着色	130.3×193.9
75	岩田染華	彩光	紙本墨画淡彩	90.9×72.7
76	岩本美代子	時	紙本着色	162.1×162.1
77	岡田哲弥	山	紙本着色	90.9×72.7
78	加々路伸子	銀嶺	和紙	60.6×72.7
79	澤井白陽	清流	紙本(中国画仙紙)着色	130.3×193.9
80	菅田 渡	初冬(越後平野)	紙本着色	162.1×112.1
81	杉浦千秋	花冷え	紙本着色	60.5×73.0
82	橘 熙子	待つ	紙本着色	112.1×193.9
83	田中玉紅	神への賛歌	金箔絹本着色	53.0×72.7
84	西村岳芳	春宵	紙本着色	97.0×130.3
85	山井梅代	花菖蒲	紙本着色	100.0×80.3
86	吉田米子	四角い空	和紙	72.7×60.6
87	板津陽子	人形の家	水彩,紙	116.7×90.9
88	水谷仁美	残秋	水彩,紙	97.0×130.3
89	安田清一	旗のある広場(フランスノルマンディ)	水彩,紙	53.0×72.7
90	坂本正治	樺の葉のピクセルグラフ	カラーコピー,紙	90.9×60.8
91	土屋正男	ガード下の飽食	型紙,版,和紙	84.0×53.5
92	鳥居禎子	Four women in my camera	写真製版,エッチング,紙	25.0×45.0
93	船坂芳助	My Space and My Dimension M-28	シルクスクリーン,紙	59.0×56.0
94	磯田喜子	まつり	桐塑	H30.0
95	小幡 満	「F」の頭像	砂岩	H30.0
96	小林達也	風待ち	黒御影石	37.0×48.0×48.0
97	高橋士郎	ゆかむ立方体	ステンレススティール, モーター	42.0×70.0
98	二ノ宮裕子	風の道	石膏	H182.5
99	三ツ橋渡郎	無題	木,アクリル	130.3×162.1
100	湯川 隆	Y夫人	テラコッタ	H61.0
101	有賀則子	あじさい	型絵染	73.0×105.0
102	加藤 清	大日如来	和紙	110.0×72.0
103	鴨 康子	オデュッセイ—セイレネスを聴く	革	149.6×99.6
104	小山けい子	帆影/shadow of sail	ガラス	51.5×72.8×3.9
105	小山弘治	染付薔薇文壺	磁器	φ19.5×27.0
106	町田 忍	IKARUGA(漆革)	漆,印伝革,羽等	50.0×85.0×25.0
107	山本伸子	省胎七宝 茜の器	七宝釉・銅	18.5×9.0
108	行吉志津枝	「モーブ」の風景	染色,布地線ピロード	200.0×160.0
109	浅香恵堂	鬼手佛心	額	50.0×42.0
110	天野白陽	かな 自詠	額	240.0×60.0
111	飯島華窓	四季 自詠	屏風(2曲)	150.0×120.0
112	池田少雲	後出塞 社甫詩	軸	240.0×60.0
113	上松一條	野鶴碎籠	額	151.0×151.0
114	岡田玲舟	梅 尾上柴舟の歌二首	額	67.0×96.0
115	荻須耕陽	漢詩(七言二句)鄧文原詩	額	60.0×69.0
116	小原紫琴	青い蝶 室生屏星詩集より	額	136.0×35.0
117	風間凌山	偶成 木戸孝允	軸	240.0×60.0
118	北島善丘	小倉山	額	68.0×175.0
119	工藤小波	草堂即事 杜甫	軸	160.0×41.0
120	栗山鳳雪	洞庭に臨む 孟浩然詩	額	240.0×60.0
121	小林抱牛	面	額	180.0×120.0
122	佐藤久雅	藝 近代詩文	額	72.0×171.0
123	首藤佳泉	山雨(清) 何紹基「七言詩」	額	240.0×60.0
124	(故)鈴木観山	五唱	軸	134.0×67.0
125	鈴木般山	雷雨作解	篆刻,額	30.0×24.0
126	関 墨水	李白詩「清平調詩」	額	80.0×180.0
127	田中赤城	李白 「五言句」 隸書	軸	200.0×50.0

No.	作家名	作品名	素材, 技法	寸法(cm)
128	田淵親齋	白馬入蘆花	屏風(2曲)	50.0×160.0
129	(故)塚本劉堂	春情	額	46.0×70.0
130	續木湖山	老子 柔弱勝剛強	額	60.0×230.0
131	津守祥玉	王維詩	額	230.0×55.0
132	徳野恵美子	今更に	額	176.0×67.0
133	服部虚舟	逢吉丁辰・守静	篆刻, 額	30.0×17.0
134	原嶋竹堂	今を精いっぱい生きよう	軸	136.0×34.0
135	藤田紫香	李白作 山中答俗人	軸	189.0×69.0
136	皆川抱石	正岡子規句	額	120.0×120.0
137	持田春翠	正岡子規句	額	136.0×35.0
138	森本妙子	冬籠(松本たかし)	額	240.0×60.0
139	保浦玉英	「梅溪春曉」 上眞行作	額	232.0×53.0
140	山崎方石	凝思寂聴	篆刻, 額	32.0×23.0
141	渡邊三代子	日本海 昭和天皇御製	軸	135.0×35.0

鐘声無辺 香取正彦展

会期：1991(平成3)年3月9日－4月7日

会場：展示室A・B, 展示ロビー

主催：目黒区美術館／目黒区教育委員会

担当学芸員：山田敦雄, 重田 誠

同時開催：ワークショップ・手と目の冒険広場「銅・版・画」

重要無形文化財保持者(人間国宝)であった鑄金家・香取正彦(1899-1988)は、近代工芸の開拓者として大きな足跡を残して文化勲章を受賞した香取秀真(ほつま・1874-1954)の長男として誕生した。父の道統を受継ぎ、古典に学びつつ時代感覚を盛った正彦のしごとは、端正、典雅で、しかも力強い造形性を保ち、高度に洗練された伝統的な技術に裏うちされた手わざの粋ともいえる。壺、花器、置物、仏像・仏具などの中で特に注目されるものに、父秀真とともに戦後平和を祈念して制作がつづけられた「平和喜の鐘」「平和余韻の鐘」など150口にのぼる梵鐘がある。また、香取正彦は、戦後長く目黒区南に住み、昭和62年には「名誉区民」となるなど、目黒区とのゆかりもとりわけ深い。

本展では、香取正彦の業績を初期から晩年までの約70点の作品で明らかにするとともに、多くの参考資料で伝統工芸としての高度な鑄造技術を平易に紹介した。

●カタログ

寸法：25.7×19.0cm

ページ数：124頁

内容：ごあいさつ(主催者)／香取正彦展に寄せて(香取江)／香取正彦の「伝統」と「創造」(香取忠彦)／図版／香取正彦の歩み(嶋本久寿弥太)／出品目録／略年譜／文献抄(重田 誠, 山田敦雄, 加藤磨基子)

●ポスター サイズ：B2, B3

●チラシ サイズ：B5

The poster is a vertical rectangular design with a black background. At the top, the title '鐘声無辺 香取正彦展' is written in white vertical text. Below the title is a large, detailed illustration of a bell. At the bottom, the exhibition dates '1991年3月9日土 - 4月7日日' are printed in white. To the left of the dates is the logo and name of the '目黒区美術館' (Mitsukoshi Museum of Art). To the right of the dates, there is smaller text including the museum's address and phone number. At the very bottom, there is information about a simultaneous workshop event: '同時開催 ワークショップ・手と目の冒険広場「銅・版・画」'.

B2 ポスター

出品目録

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
1	蜘蛛文鉄合子	1916	高3.5, 径10.3	
2	虎		高8.9, 長21.0, 幅8.5	
3	葡萄文花瓶	1921	高30.7, 胴径29.0	
4	草実文白銅花瓶	1921頃	高31.0, 胴径23.0	
5	熊野速玉神社御神像 (伊邪那岐命・伊邪那美命)	1924	伊邪那岐命(高17.0), 伊邪那美命(高17.5)	
6	豊熟(置時計)	1925	高33.0	東京芸術大学
7	鑄銅花蝶文櫃	大正末期	高5.0, 縦12.5, 横17.0	
8	鑄銅花器	1930	高16.0, 長22.0, 幅38.5	
9	銀錯直曲文花瓶	1931	高21.0, 胴径26.5	
10	蟬耳銀象嵌柳條文花瓶	1931	高36.0, 胴径11.0	
11	俳句茶托	1931頃	一組, 径11.0	
12	茶托		一組, 径12.0	
13	鎮壇具(狩獵文小壺) 東大寺蔵品の模作(複数制作)	昭和初期	高4.5, 胴径6.5	
14	鳳凰文襖引手	昭和初期	径5.0	
15	梅文銚子	1935頃	高11.8, 径11.5(幅13.6)	
16	鑄銅鶴文花瓶	1940	高24.0, 胴径22.0	京都市美術館
17	茶道具(銀瓶, 銀茶入, 銀建水)	1940頃	銀瓶(高18.0, 径17.0), 茶入(高9.0, 径7.0), 建水(高6.0, 径9.5)	
18	六器	1940頃		奈良・法隆寺
19	火舎香炉	1940頃		奈良・法隆寺
20	三具足(香炉, 花瓶, 燭台)	1940頃		奈良・法隆寺
21	子規居士像	1942	径22.6	
22	金銅磬	1943	幅38.0	奈良・東大寺
23	鶯	1943	高26.5	
24	鳳雛薫炉	1943	高19.4, 径22.9	
25	国讃の壺	1944	高27.9, 胴径30.6	東京芸術大学
26	五具足(香炉一口, 花瓶一对, 燭台一对)	1950	香炉(高20.5), 花瓶(高30.5), 燭台(高45.5)	埼玉・聖天山歓喜院
27	水魚文壺	1950	高35.2, 胴径34.0	
28	四神文四方花瓶	1950	高39.0, 径16.8	
29	攀龍壺	1952	高41.0, 胴径46.5	
30	飛吼壺	1953	高38.0, 胴径28.0	
31	銅潤和盤	1954	高14.0, 径51.8	京都国立近代美術館
32	報恩の鐘(もと報恩寺梵鐘)	1955	高154.0, 径82.0	
33	千鳥文硯屏	1955頃	高15.0, 幅16.0	
34	鶴文釜	1955頃	高18.0, 胴径22.0	
35	つり花生	1956	高12.5, 鎖長47.0	
36	銀白狐	1956	高57.5	東京・豊川稲荷
37	鑄銅相和文花器	1956	高25.0, 横30.0, 縦16.0	外務省
38	八狐壺	1957	高34.5, 胴径31.0	
39	日独友好親善之鐘	1959	口径76, 重562.5kg(150貫)	在日ドイツ連邦共和国 大使館
40	金釜(銀風炉付)	1959	釜(高17.0, 胴径18), 風炉(高17.5, 幅33.0)	
41	銅花筒	1960	高32.0, 径12.0	東京都美術館
42	鹿置物	1960頃	親(高20.0, 長23.0), 子(高10.5, 長15.0)	
43	一面具(金剛盤, 五鈷鈴, 独鈷杵, 三鈷杵, 五鈷杵)	1961	金剛盤(高3.9, 幅28.7), 五鈷鈴 (高19.5), 独鈷杵(長19.5), 三鈷 杵(長20.0), 五鈷杵(長19.0)	大阪・四天王寺
44	銅印	1962	高3.0, 印面3.0×3.0	
45	回文菱花器	1963	高30.5	東京国立近代美術館

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	所蔵先
46	つり燈籠	1964	高33.5, 径31.0	
47	金銅観音菩薩立像		高33.7, 幅11.2	株式会社老子製作所
48	香取秀真歌額		縦31.5, 横20.8	株式会社老子製作所
49	金銅魚藍観音像	1965	高36.0	千葉県立美術館
50	水注	1965	高21.0, 径23.0	
51	金銅観音菩薩立像	1965	高35.0, 幅11.5	
52	瑞泉寺梵鐘	1965	口径67.0, 重375kg(100貫)	神奈川・瑞泉寺
53	虎置物	1965頃	高21.0	
54	華水注	1966	高8.5, 径14.0(幅18.0)	
55	瑞泉寺山門額「瑞泉蘭若」	1966	縦61.5, 横106.5	神奈川・瑞泉寺
56	広島平和の鐘	1967	高77.0, 口径45.0, 重187.5kg(50貫)	広島市
57	麒麟香炉	1967	高19.5, 長17.5, 幅6.0	
58	常夜燈(金堂)	1968	高70.7, 径51.3	奈良・法隆寺
59	金銅釈迦如来坐像	1968	高71.5	神奈川・瑞泉寺
60	金銅童形太子像	1969	高39.9	
61	龍置物	1970	高26.0, 長56.0	栃木・惣宗寺
62	金銅観音菩薩立像	1970	高32.5, 幅11.0	
63	平和観音像	1970	高55	佐倉市
64	常夜燈(講堂)	1971	高74.2, 径48.0	奈良・法隆寺
65	金山寺香炉	1971	高57.5, 径50.6	奈良・法隆寺
66	三具足(香炉, 花瓶, 燭台)	1971	香炉(高37.0), 花瓶(高47.7), 燭台(高64)	栃木・中禅寺
67	五具足(香炉一口, 花瓶一对, 燭台一对)	1971	香炉(高40.0), 花瓶(高44.5), 燭台(高63.0)	栃木・中禅寺
68	罌口	1971	径50	東京・道場寺
69	金銅獅子	1972	高29.0, 長44.0	三越
70	豊穰文花瓶	1973頃	高45.0, 胴径33.0	
71	金銅薬師如来坐像(原型)	1974	石膏原型, 高93.0	
72	神印	1974	印面5.5×5.5	千葉・香取神宮
73	牛	1975	高18.8, 重26.5, 幅9.5	
74	玉装花瓶	1975頃	高24.0, 胴径15.0	
75	虎耳花瓶	1975頃	高25.0, 胴径12.0(幅16.5)	
76	千鳥文鉄瓶	1975頃	高20.0, 胴径16.0(幅19.0)	
77	月兔	1976	高17.0, 幅11.0	
78	臙銀水滴	1976	高8.0, 胴径7.5(幅8.5)	
79	鏡	1977	径26.0	千葉・香取神宮
80	銅硯	1977	高3.5, 胴径13.0	
81	建水	1977	高9.0, 胴径14.0	
82	雲版	1978	高51.0, 幅51.0	東京・吉祥寺
83	臙銀ふくろう	1978	高12.5	
84	兎文硯屏	1978	高17.0, 幅21.0	
85	蝶文有鉤筆洗	1978	高13.0, 胴径14.6	
86	臙銀玉錯花瓶	1979	高27.7, 胴径28.6	千葉県立美術館
87	かわせみ水滴	1979	高7.5, 長16.0	
88	五智如来の鐘	1979	高77.0, 口径45.0, 重112.5kg(55貫)	東京・西新井大佛總持寺
89	富貴の臺	1979	高5.0, 長12.0, 幅5.5	
90	金銅香炉(金堂)	1980	高32.5, 口径36.0	奈良・東大寺
91	蝶文花瓶	1980	高26.5	高岡市立美術館
92	金銅宝相華孔雀文磬	1981	長23.2	兵庫・清荒神清澄寺
93	菩提樹文筆筒	1981	高12.5, 径8.5	
94	金銅印	1983	印面7.5×7.5	栃木・惣宗寺
95	臙銀羊耳花瓶	1983	高17.5, 胴径15.0	
96	臙銀薫炉	1983	高10.0, 胴径10.0	
97	銀ねずみ	1983	高4.5, 長21.0, 幅4.0	
98	水滴		高3.5, 胴径7.0(幅7.8)	

No.	作品名	制作年	寸法(cm)	所藏先
99	臚銀香炉		高9.3, 径10.3	株式会社老子製作所
100	龍	1985	高19.0, 長43.0, 幅14.0	
101	銀龍杖頭	1985頃	高11.4, 幅7.7	
102	臚銀華蝶透薰炉	1985頃	高11.5, 径11.0	報導出版株式会社
103	臚銀四方薰炉	1985頃	高19.0, 径11.5	報導出版株式会社
104	金銅誕生仏	1986	高18.5, 幅5.5	
105	臚銀富貴花文花瓶	1986	高39.0, 胴径31.0	
106	铸銅椿文花瓶	1987	高32.0, 胴径38.5	大東京火災海上保険株式会社
107	臚銀蝶文花器		高24.0, 胴径22.5	目黒区美術館
108	四面器	1987		兵庫・清荒神清澄寺
	-1金銅輪宝及蓮台		高1.8, 径15.6	
	-2金銅羯磨及蓮台		高1.3, 径13.0	
	-3金銅宝塔鈴		高17.4, 径6.8	
	-4金銅宝塔杵		高3.2, 長18.0	
	-5金銅宝珠鈴		高20.0, 径6.8	
	-6金銅宝珠杵		高2.8, 長13.4	
	-7金銅独鈷鈴		高20.9, 径6.8	
	-8金銅独鈷杵		高2.7, 長18.7	
109	金銅蝶型磬	1987	長30.6	兵庫・清荒神清澄寺
110	臚銀金彩薰炉	1987	高12.0, 径13.5	
111	臚銀花入	1987	高23.0, 径9.5	
112	臚銀回文花瓶	1988	高24.5, 胴径15.8	
113	獅子鎮柄香炉(正倉院宝物模作)	1988	高7.0, 長39.5, 幅11.0	

Ⅱ. 教育普及

1. ワークショップ

■ ワークショップ・手と目の冒険広場

「住んでみたいところ+行ってみたいところ」ー記憶の中のユートピアー

会期：1989(平成元)年8月12日-9月17日

展示会場：展示室B・C, 展示ロビー, エントランスホール

講座会場：展示室A, ワークショップ

主催：目黒区美術館

協賛：本州製紙株式会社

担当学芸員：降旗千賀子

目黒区美術館では、美術館における新しい形の教育普及活動として、「視ること、創ること、触ること」など積極的に手と目を動かすことをとおして美術をとらえるワークショップ活動を展開している。今回のワークショップ・手と目の冒険広場は、「住んでみたいところ+行ってみたいところ」と題し、人間が生きていく上での住むことへの願望や場所に対する夢を、現実を越えて自由に考えてみようという内容で実施した。

●ポスター サイズ：B3

●チラシ サイズ：B5

●ワークショップ(造形講座等)

○こどものためのワークショップ

・夢の国の不思議な“すみか”

内容：夢の中でみたり空想したりした“すみか”を、ひろい展示室の中で思いっきり自由にグループで制作した。

講師：グループ空

開催日：Aコース；8月12日, 13日, 15日, 17日

Bコース；8月19日, 20日, 22日, 24日

参加者：Aコース；25人

Bコース；28人

○おとなのためのワークショップ

・自分だけの場所をめぐって

内容：“住む”ということについてのあこがれなどを、スライドレクチャーを交えて話し合いながら、自分が置かれてみたい場を“空間住器”という発想から制作した。

講師：佐奈芳勇(建築設計家)

開催日：8月26日, 27日, 29日, 9月2日, 3日

参加者：12人

○レクチャー

・生かされた都市[上海]ー群居する人々

講師：中川道夫(写真家)

開催日：9月10日

参加者：70人

・不思議な建築ー生命ある棲みか

講師：下村純一(写真家)

開催日：9月15日

参加者：80人

Workshop Meguro Museum of Art

「住んでみたいところ+行ってみたいところ」
ー記憶の中のユートピアー



B2ポスター



会場風景

・生きものの建築学—動物と人の棲みか

講師：長谷川堯(建築評論家)

開催日：9月17日

参加者：90人

●映画上映会

内容：郵便配達人シュパール—現実となった夢—(1980)

ハウス(チャールズ&レイ・イームズ作/1955)

砂の城(コ・ホードマン作/1977)

シュツ・シュツ(コ・ホードマン作/1972)

開催日：9月15日

参加者：100人

●主要関連記事

「住居という概念の豊かなひろがり」植田実 デザインの現場vol.6 No.37 1989年

『リカちゃんハウスの博覧会』『アニメサザエさん』から『住んでみたいところ+行ってみたいところ』まで 東理恵 建築文化 vol.44 No.516 1989年10月

「人とももの新しい触れあいを求めて—目黒区美術館のワークショップ」 降旗千賀子 美育文化 vol.40 No.5 1990

●記録

ビデオ：各講座 15-20分

撮影・編集：岡川純子

記録集：「こどものためのワークショップ」

編集：真野 成

協力：武蔵野美術大学視覚伝達デザイン研究室

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法	所蔵先
1	天野裕夫	「クジラの胸像」	1986	30.0×58.0×45.0	テラコッタ	
2		「カッパドキア」	1986	30.0×40.0×41.0	テラコッタ	
3		「ガネーシアピラミッド」	1988	60.0×58.0×86.0	テラコッタ・ブロンズ	
4		「象山」	1988	43.0×35.5×42.7	ブロンズ	
5	石井厚生	「時空・1」	1986	110.0×110.0×110.0	トラバーチン	
6		「HORIZON-6」	1983	14.5×40.5×34.5	トラバーチン	
7		「時空・D」	1987	15.0×19.0×19.5	赤トラバーチン	
8	神山明	「僕が空へ行く夜」	1987	187.0×190.0×56.0	杉・オイルステイン	
9		「用意ができれば」	1988	197.0×105.0×187.0	杉・オイルステイン	
10		「月は波にゆれて」	1987	32.0×55.0×16.0	杉・オイルステイン	
11		「とても大きな月」	1987	16.5×70.0×25.0	杉・オイルステイン	
12	ニキ・ド・サンファール	「不動のウォール街」	1981	90.0×40.6×46.7	ポリエステル・着色	世田谷美術館
13	吉原悠博	「Affective Tube of Machine」	1987	100.0×200.0×100.0	ミクストメディア	

●スライド展示

I. 世界のすみか

住居の砦—九龍城(香港), 夢の跡の棲みか—上海(中国), 地下住居—ヤオトン(甘肅省・河南省, 中国), 移動式住居—パオ(中国), 岩積みの家(濟州島, 韓国), アカ族の民家(チェンマイ, タイ), 化粧する家(クーリ, インド), 塔状住居(カッパドキア, トルコ), 古い歴史の村(マールラ, シリア), 石積みの家(アルベルベロ, イタリア), 洞窟住居(グアデックス, スペイン), 砂漠のオアシス(ティネリール, モロッコ), 迷路の街(シャウエン, モロッコ), 死後のすみか—吉見百穴(東松山, 日本)

II. 不思議な建築

1. 主張するすみか

フンデルト・ワッサー—ハウス フンデルト・ワッサー(ウィーン, オーストリア), タロット・ガーデン—神々の苑 ニキ・ド・サンファール(トスカーナ, イタリア), ドラゴン・ハウス ニキ・ド・サンファール(クノック・ベルギー), カサ・パトリョ アントニオ・ガウディ(バルセロナ, スペイン), カサ・ミラ アントニオ・ガウディ(バルセロナ, スペイン), メルツ・パウ(再構成) クルト・シュビッターズ(ハノーバー, ドイツ)

2. 素朴派のすみか—セルフ・ビルド・ハウス

理想宮—パレ・イデー フェルナン・シュパール(シャルム・シュール・エルバス, フランス), ピカシエット(フランス), 高壮館巖窟ホテル(埼玉県, 日本), ワツタタワー サイモン・ロディア(ロサンゼルス, アメリカ), タイルハウス(世田谷区)

3. プリコラーージュ(器用仕事)のすみか

日本のバラック・世界のバラック・不思議なすみか

III. 絵本の中のすみか

●写真展示(レクチャー講師作品)

中川道夫の眼 「生かされた都市・上海—群居する人々」

下村純一の眼 「不思議な建築—生命ある“棲みか”」

長谷川堯の眼 「風土的な建築—石と藁—」

■ ワークショップ・X'mas 顔とからだのデコレーション

会期：1989(平成元)年12月15日-1990(平成2)年1月15日

講座会場：ワークショップ, エントランスホール

主催：目黒区美術館

担当学芸員：降旗千賀子

同時開催：所蔵作品展-人物画との出会い-

「飾る」「作る」行為を自分自身に向け、「化粧」と「衣裳づくり」を行い、いつもとは違う自分を発見することをテーマに子ども向け講座を実施した。

● 子どものためのワークショップ

・顔とからだのデコレーション

内容：「化粧」でいつもの自分と違う自分を発見し、それにあつた「衣裳づくり」をし、最終日に着飾って簡単なパーティーを行った。

講師：大月浩子(フリーランス・プランナー)

開催日：12月16日, 17日, 23日, 24日

参加者：29人

・クリスマス・ツリーをつくろう

内容：エントランスホールに樅の木をおき、来館者にクリスマスのデコレーションを自由にしてもらった。

開催日：12月15日~25日

● 主要関連記事

「顔とからだのデコレーション」 虫眼鏡 新美術新聞 1990年1月20日

● 記録

ビデオ：15分

撮影・編集：岡川純子



子どものためのワークショップ

■ ワークショップ・手と目の冒険広場 「PAPIER：紙物語」

(展示記録等は、I. 展覧会の項参照)

● 子どものためのワークショップ

・紙をすくーペーパーアニマルズ

内容：紙を使っていろいろな遊びを体験し、身の周りにあるいろいろな紙から新しい紙を作り、立体的な動物をへと発展させた。作品は、エントランスホールに展示した。

講師：内村純子(デザイナー), 平林 薫(造形作家)

開催日：7月28日, 29日, 8月1日, 2日

参加者：46人

・紙でつくる-空想遊園地

内容：今回の素材となるケント紙の多彩な表情を感じたうえで、折る・切る・丸める・やぶく・貼るなど、紙にさまざまに手を加え、空想上の遊園地を創作した。作品は、ワークショップ室に展示した。

講師：友岡秀秋(工業デザイナー)

開催日：8月11日, 12日, 14日, 15日

参加者：35人



B3 ポスター

●おとなのためのワークショップ

・紙の心を知る—美しき和紙の表情(お話と体験)
 内 容：手漉きと機械漉きの微妙な表情の違いを伝統的な和紙を中心に目と手で確認し、手漉き和紙の良さと心を考えながら、講師の集めた世界の手漉き紙で“明りを包むもの”を制作した。

講 師：坂本直昭(紙舗直店主)

開催日：8月4日、5日、7日

参加者：42人

・ペーパーファンタジー“スペース篇”

内 容：繊細で夢のある世界をケント紙とカッターで作る続ける作家の制作に触れ、意外な紙の魅力を探りながら、“飛ぶ”ことをキーワードに個々のテーマで楽しい立体を創作した。

講 師：広井敏通(造形作家)

開催日：8月18日、19日、21日、23日

参加者：26人

・「細川紙」をみる—紙漉き見学一日バスツアー

内 容：東京から最も近い手漉き紙の里埼玉県小川町で、伝統的な細川紙の手漉きを見学した。

開催日：8月25日

参加者：34人

●自由参加ワークショップ

・紙漉き HOW TO —楽しい紙づくり

内 容：美術館ボランティアの協力で、だれでも参加できる紙漉き講座を開催した。

指 導：美術館ボランティア

開催日：8月の毎週金曜日(各日2回計8回)

参加者：125人

●教材展示

BOX 「素材見本—紙」

1. 紙以前—パピルス・バイラン、羊皮紙(パーチメント)、アマテ紙、タバ
 2. 日本の手漉き紙—楮紙、三桤紙、雁皮紙
 3. 世界の手漉き紙—韓国、中国、インド、ネパール、イタリア、フランス
 4. 現代の紙—機械漉き紙
 5. 紙の表情
- ・世界の手漉き紙
 - ・日本の手漉き紙



こどものためのワークショップ

■ワークショップ・手と目の冒険広場「銅・版・画」

会期：1991(平成3)年3月9日—4月7日

展示会場：展示室C、エントランスホール

講座会場：ワークショップ

主催：目黒区美術館

担当学芸員：降旗千賀子

同時開催：香取正彦展

香取正彦展の鑄金と銅版画との共通性—素材としての「銅」と表現技法としての「版・型からの間接表現」—に視点を置き、銅版画への導入を試みた。

●ワークショップ(造形講座等)

○こどものためのワークショップ

・ちょっとやってみるコース

内 容：写す・転写などの間接的な表現のおもしろさに触れる日替講座を実施した。

講 師：榎本寿紀(造形作家)

題名・開催日：A 光のプリント—影を写す 3月9日

B 銅版画—ピカピカの銅版に絵を描こう 3月10日

C なんでも集めてコラージュ版画 3月16日

D プrintのPrint—転写で遊ぶ

3月17日

参加者：延べ103人

・がんばってつくってみるコース—版でつくる絵物語

内 容：ちょっとやってみるコースのA—Dで行ったいろいろな版の表現を組み合わせて、楽しい絵物語を制作した。

講 師：榎本寿紀(造形作家)

開催日：4月2日、3日

参加者：29人

○おとなのためのワークショップ

・「銅・版・画」自分を刻む

内容：銅という素材の魅力を探り、作家の制作過程に触れながら、「銅版」に自分を刻んだ。

講師：池田良二(版画家)

開催日：3月21日, 23日, 24日, 26日, 30日

参加者：22人

○ファミリーワークショップ

・ポップ・カルチャー・プリント

内容：雑誌・新聞等の写真を切り抜きコラージュして、シンナーで紙や布に転写して楽しんだ。

講師：榎本寿紀(造形作家)

開催日：3月31日

参加者：12人(家族2人1組単位で参加)

●教材展示

BOX 「素材見本-金属」

1. 金工技法-彫金
2. 金工技法-鋳金
3. 金工技法-鍛金
4. 金工技法-鍛造



おとなのためのワークショップ

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法	所蔵	
1	秀島由己男	版画集「わらべ唄」6点より	太郎-Taro	1974	36.3×30.5	メゾチント, エッチング, アクアチント	目黒区美術館
2		風景-Scenery		1974	36.3×30.5	メゾチント, エッチング, アクアチント	目黒区美術館
3		版画集「彼岸花」8点より	彼岸花	1974	36.3×13.7	メゾチント, エッチング, アクアチント	目黒区美術館
4		少年		1974	36.3×13.7	メゾチント, エッチング, アクアチント	目黒区美術館
5		花がひらく		1974	36.3×13.7	メゾチント, エッチング, アクアチント	目黒区美術館
6		燈籠		1974	36.3×13.7	メゾチント, エッチング, アクアチント	目黒区美術館
7	木村 茂	版画集「木林そして森」15点より	からまつ	1971	18.3×14.0	エッチング	目黒区美術館
8		いちよう		1971	18.3×14.0	エッチング	目黒区美術館
9		プラタナス		1971	18.3×14.0	エッチング	目黒区美術館
10		山道		1971	18.3×14.0	エッチング	目黒区美術館
11	浜田知明	版画集「見える人」8点より	顔	1975	21.2×15.5	エッチング	目黒区美術館
12		情報過多の人間		1975	22.3×14.5	エッチング	目黒区美術館
13		顔		1975	24.4×21.5	エッチング	目黒区美術館
14		顔		1975	22.6×16.8	エッチング	目黒区美術館
15	深沢幸雄	版画集「酔いどれ船」11点より		1982	23.7×18.3	メゾチント	目黒区美術館
16				1982	23.7×18.3	メゾチント	目黒区美術館
17				1982	23.7×18.3	メゾチント	目黒区美術館
18				1982	23.7×18.3	メゾチント	目黒区美術館
19	池田良二	Circumstances 境涯 (同作品の銅版共)		1988	69.5×57.5	フォトエッチング, エッチング, アクアチント, ドライポイント, メゾチント	
20		Reborn Door 再生される扉			69.5×57.5	フォトエッチング, エッチング, アクアチント, ドライポイント, メゾチント	
21	清原啓子	鳥の目レンズ		1978	32.7×44.4	エッチング, アクアチント	目黒区美術館
22	長谷川潔	サン・ポール・ヴァンスの村		1929	13.7×17.8	メゾチント	目黒区美術館
23		シャトー・アルヌー		1927	19.5×27.5	ドライポイント	目黒区美術館
24	浜口陽三	パリの屋根		1956	14.8×19.9	カラーメゾチント	目黒区美術館
25	駒井哲郎	版画集「夜のコンポジション」11点より	囚人	1970	25.2×18.2	エッチング	目黒区美術館

No.	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法	所蔵先	
26			残像	1970	25.2×18.2	エッチング	目黒区美術館
27			時計の眼	1970	25.2×18.2	エッチング	目黒区美術館
28			顔の中の 赤い月	1970	25.2×18.2	エッチング	目黒区美術館
29	東 貞美	版画集「触視空間」10点より	白日の屋内	1975	16.7×12.6	エンブレイピング	目黒区美術館
30			哲学虫	1975	11.5×9.0	エンブレイピング	目黒区美術館
31			機械仕掛けのザムザ	1975	16.5×12.0	エンブレイピング	目黒区美術館
32			あくびの増殖	1975	12.5×16.3	エンブレイピング	目黒区美術館
33	木原康行	版画集「死と転生」10点より	死 I	1977	22.7×17.0	エンブレイピング	目黒区美術館
34			死 II	1977	22.7×17.0	エンブレイピング	目黒区美術館
35			死 IV	1977	22.7×17.0	エンブレイピング	目黒区美術館
36			死 V	1977	22.7×17.0	エンブレイピング	目黒区美術館
37	麻田 浩	版画集「地の上で」7点より		1978	10.0×10.0	アクアチント,メゾチント,エッチング	目黒区美術館
38				1978	10.0×10.0	アクアチント,メゾチント,エッチング	目黒区美術館
39				1978	10.0×10.0	アクアチント,メゾチント,エッチング	目黒区美術館
40	深沢幸雄	版画集「春と修羅」10点より	序	1970	16.6×15.0	エッチング,ドライポイント	目黒区美術館
41			雲とはんのき	1970	18.3×15.2	エッチング,ドライポイント	目黒区美術館
42			オホーツクの挽歌	1970	19.8×14.7	エッチング,ドライポイント	目黒区美術館

2. 展覧会関連事業

- 岡田謙三展
 - ・ 岡田謙三を語る
対談：桑原住雄(武蔵野美術大学教授), 岡田きみ
開催日：4月16日
参加者：70人
- 今井俊満展－東方の光
 - ・ 今井俊満論
講演：ピエール・レスタニー(美術評論家)
開催日：6月3日
参加者：80人
 - ・ 東方の光
講演：今井俊満
開催日：6月3日
参加者：80人
 - ・ IMA140年の軌跡
対談：浅田 彰, 今井俊満
開催日：7月1日
参加者：130人
 - ・ 公開制作
作家：今井俊満
開催日：7月15日
参加者：150人
- 目黒区緑化都市宣言記念展
 - － 自然を愛する芸術家たち
 - ・ ミュージウムコンサート〈西洋古楽器の調べ〉
演奏：アンサンブル・マドレーヌPART II
開催日：10月27日
参加者：180人
 - ・ 枯れ葉のレター作り
ワークショップ講師：吉村 弘(環境音楽・作曲家)
開催日：11月3日
参加者：35人
 - ・ 都市の音風景
対談：吉村 弘(同上), 水沢 勉(美術評論家)
開催日：11月4日
参加者：22人
 - ・ 子供のための〈森のお話し会〉
話し手：大河内園子(ストーリー・テラー)ほか
開催日：11月10日, 11日
参加者：36人
 - ・ 生きものと自然
講演：百武 充(ナチュラリスト)
開催日：11月17日
参加者：23人
 - ・ 自然を愛する芸術家たち
座談：阿部良雄(東京大学教授), 合田佐和子(美術家), 石原悦郎(画廊主)
開催日：11月18日
参加者：116人
 - ・ 自然・人間・写真
講演：伊藤俊治(美術評論家)
開催日：11月23日
参加者：48人
 - ・ 冬じたくの植物探索－草木の造形－植物ウォッチング
指導：浜口哲一(平塚市博物館学芸員)
開催日：11月24日
参加者：26人

3. 美術館ニュース

●ピリエ(目黒区美術館ニュース)

目黒区美術館では、美術館活動の広報を目的に、美術館ニュース「ピリエ」を発行している。「ピリエ」(Piliers)は、フランス語で「柱、支柱」あるいは「支柱となる人、物」のことで、当館のエントランスホール正面にある4本の柱を意味している。

・第3号

発行：1989年11月15日

サイズ：A4

ページ数：6頁

・第4号

発行：1990年7月20日

サイズ：A4

ページ数：6頁

・第5号

発行：1990年10月26日

サイズ：A4

ページ数：6頁



ピリエ No.3



ピリエ No.4



ピリエ No.5

Ⅲ.入館状況

平成元年度

展覧会名	会期	(日) 開催日数	入場者数(人)		会場	備考
			総数	1日平均		
岡田謙三展	元年4.7～ 5.12	33	6,729	204	A.B.C L.W.E	
今井俊満展－東方の光	元年6.3～8.3	53	9,074	171	A.B.C L.W.E	
ワークショップ・手と目の冒険広場 「住んでみたいところ＋行ってみたいところ」	元年8.12～ 9.17	32	2,627	82	A.B.C L.W.E	
美術史探索学開館2周年記念号「バスキンとエコー ル・パリ」を中心に－郷愁のパリ1920年代＝展	元年11.2～ 12.10	34	13,392	394	A.B.C L.W.E	
所蔵作品展Ⅲ－人物画との出会い	元年12.15 ～2年1.15	21	1,054	50	A.B.C L	同時 開催
ワークショップ・手と目の冒険広場 「顔とからだのデコレーション」	元年12.16 ～12.24	8	329	41	W.E	
平成元年度 目黒区立幼小中連合展覧会	2年1.23～2.7	14	7,489	535	A.B.C L.W.E	
目黒区の美術・書作-1989	2年2.14～3.4	17	2,500	147	A.B.C L.W.E G	
古茂田守介展 没後30年－ぬくもりと存在感	2年3.14～ 4.15	29	3,884	134	A.B.C L.W.E	
計	—	241	47,078	195	—	—

A=展示室A, B=展示室B, C=展示室C, L=展示ロビー, W=ワークショップ室, E=エントランスホール, G=区民ギャラリー

平成2年度

展 覧 会 名	会 期	(日) 開催日数	入場者数 (人)		会 場	備 考
			総 数	1日平均		
ピカソが「ピカソ」になった日 珠玉のカーンワイラー・コレクション展	2年4.21～ 5.27	32	16,010	500	A.B.C L.W.E	
前田常作展－曼荼羅への旅	2年6.9～ 7.22	38	6,970	183	A.B.C L.W.E	
ワークショップ・手と目の冒険広場 「PAPIER:紙物語」－美しく繊細な造形－	2年7.28～ 8.26	26	7,117	274	A.B.C L.W.E	
所蔵作品展4 真昼の昭和 1945－1970	2年9.1～ 9.24	21	1,489	71	A.B.C L	
目黒区緑化都市宣言記念展 自然を愛する芸術家たち	2年10.27～ 12.24	51	7,257	142	A.B.C L.W.E	
平成2年度 目黒区立幼小中連合展覧会	3年1.19～ 2.3	14	7,812	558	A.B.C L.W.E	
目黒区の美術・書作－1990	3年2.10～ 2.28	16	2,239	140	A.B.C L.W.E G	
鐘声無辺－香取正彦展	3年3.14～ 4.7	26	2,897	111	A.B.L E	同時 開催
ワークショップ・手と目の冒険広場 「銅・版・画」					C.W	
計	—	224	51,791	231	—	—

A=展示室A, B=展示室B, C=展示室C, L=展示ロビー, W=ワークショップ室, E=エントランスホール, G=区民ギャラリー

Ⅳ. 作品収集

●目黒区美術館資料収集基本方針

目黒区美術館資料の収集については、優れた美術作品(以下「作品」という。)と、その理解を深めるうえで補助的な役割を果たし得る資料(以下「補助資料」という。)を、次の項目により計画的に収集する。

記

- 1 近代から現代に至るわが国の美術の流れを体系的に理解するうえで有益な作品
- 2 作品の成立する過程、素材および技術と表現の関係を理解するうえで有益な作品および補助資料
- 3 その他、目黒区美術館の所蔵品としてふさわしい作品および補助資料

収集対象

- 作品 平面(洋画, 日本画, 素描, 版画, 書など)
 立体(彫刻, 工芸など)
 映像(写真, 映画, ビデオなど)
- 補助資料 素材・工程・技法などに関わる補助資料
 作品制作に関わる書簡, 日記など
 上記収集に関わる文献

●収蔵作品総件数

◎年度別収蔵数

区 分	平 面			立 体		映 像	チャーマン コレクション	計
	油彩・アクリル等	水彩・素描等	版画等	彫刻等	工芸等	写真等		
57～63	209	62	9	12	11	1	1	305
元年度	13	0	20	0	0	0	—	33
2年度	32	0	28	1	1	0	—	62
計	254	62	57	13	12	1	1	400

●目黒区美術館資料収集委員会委員名簿

(平成2年3月31日現在)

役 職	氏 名	備 考
委 員	桑 原 住 雄	武蔵野美術大学教授
〃	細 野 正 信	山種美術館学芸部長
〃	三 木 多 聞	国立国際美術館長
〃	長 谷 部 満 彦	国立近代美術館工芸館工芸課長
〃	真 室 佳 武	東京都美術館事業課長

平成元年度収蔵作品一覧

購入作品

作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法	摘要
高島野十郎	百合とヴァイオリン	大正時代	41.1×53.2	油彩,キャンバス	
高島野十郎	牡丹花	大正時代	53.3×45.8	油彩,キャンバス	
長谷川三郎	聖母子(裏「ピエタ」)	1948	226×182	油彩,キャンバス	
鶴岡義雄	海辺	1949	193×131	油彩,キャンバス	
桂 ユキ	TWO ORANGE FORMS	1960	152×203.2	油彩,和紙,キャンバス	
元永定正	作品	1961	133×99	油彩,キャンバス	
津高和一	引	1962	163×131	油彩,キャンバス	
下村良之介	鳥たちの壁A	1964	181×545	紙粘土,顔料,紙	
野村 耕	Pagu	1964	120×80.3	ボード,紙型,カシュー,油彩	
山本 鼎	フランス風景	1913頃	18×13	エッチング,紙	
武内鶴之助	虹のある風景	不明	28.9×39.3	油彩,板	

寄贈作品

作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法	摘要
山口 薫	クルニー美術館の裏庭	1931	49×59	油彩,キャンバス	
山口 薫	バリ,アレジアの教会	1932	61×72	油彩,キャンバス	
野村 耕	集	1964	151.8×91	ボード,紙型,カシュー,油彩	
松原直子	Two Musicians	1961	73×103	木版,紙,パネル貼り	
松原直子	Chinese Theatre	1961	60×60	木版,紙,パネル額	
松原直子	Conservatory	1962	63×47.5	木版,紙,額	
松原直子	インドネシアの踊り	1962	83×181	木版,紙,額,パネル貼り	
松原直子	Impression of Chartres	1963	74×55	木版,紙,額,パネル貼り	
松原直子	Impression of Siena	1963	99×174	木版,紙,額,パネル貼り	
松原直子	Impression of Florence	1963	86×71	木版,紙,額	
松原直子	ボストン・ビーコン通り	1967	52×65	木版,紙,額	
松原直子	Paul Rivier(ボストン)	1967	53×65	木版,紙,額	
松原直子	Viney	1963	61×61	木版,紙,額	
松原直子	Chinese Dancer	1964	43.5×61	木版,紙,額	
松原直子	Kaki Tree	1965	36×36	木版,紙,額	
松原直子	春の訪問者	1970	56×55	木版,紙,額	
松原直子	秋色(ウォールデン)	1971	55×52	木版,紙,額	
松原直子	Walden Pond	1971	64×107	木版,紙,額	
松原直子	Spring Mirror	1976	124×87.5	木版,紙,額	
松原直子	Spring Letter	1979	76×57	木版,紙,額	
松原直子	Hérons A	1980	76×57	木版,紙,額	
松原直子	花垂れ	1982	75.5×57	木版,紙,額	

平成2年度収蔵作品一覧

購入作品

作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材,技法	摘要
岡田謙三	5人	1949	202.2×319.2	油彩,キャンバス	
古茂田守介	踊子と塑像	1949	146×99	油彩,キャンバス	
古茂田守介	裸婦と静物	1954	146×97	油彩,キャンバス	
古茂田守介	カレイ	1958	24.5×33.4	油彩,キャンバス	
前田常作	人間波動粒子シリーズ9×9	1971-72	130×162	アクリル,キャンバス	
饒嘯	RAINBOW ENVIRONMENTS	1962	177×522	油彩,キャンバス	

寄贈作品

作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材, 技法	摘要
古茂田守介	静物	1957	61×80.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	カイユウの花	不明	80.5×65.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	裸婦(一)	1940	91×72.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	貝殻	1960	73×91	油彩, ボード	
古茂田守介	裸婦	1957	91×73	油彩, キャンバス	
古茂田守介	裸婦B	1957	117.5×91	油彩, キャンバス	
古茂田守介	母子	1953	130×97	油彩, キャンバス	
古茂田守介	座る女	不明	117×91	油彩, キャンバス	
古茂田守介	座る裸婦	不明	91×116.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	臥せる人	1946	91×116.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	背を向けた裸婦	1951	117×91	油彩, キャンバス	
古茂田守介	母子	1946	91.5×117	油彩, キャンバス	
古茂田守介	立像と葉	1958	146×97.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	立つ裸婦	1951	146×97	油彩, キャンバス	
古茂田守介	二人の裸婦	1953	97×145.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	裸婦二人	1952	112.5×145.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	横たわる裸婦	1958	97.5×161.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	裸婦と街	1952	112.5×145.5	油彩, キャンバス	
古茂田守介	踊り子達	1946	112.5×146	油彩, キャンバス	
古茂田守介	三人の裸婦	1950	162.3×130.2	油彩, キャンバス	
古茂田守介	工房にて	1949	144.5×155	油彩, キャンバス	
古茂田守介	裸婦とさゝえ	1959	182.5×91	油彩, ボード	
古茂田守介	かわはぎ一海の幸より	1959-83	14.6×11.7	エッチング, アクアチント, 紙	
古茂田守介	かれい一海の幸より	1959-83	14.5×17.5	エッチング, アクアチント, 紙	
古茂田守介	さゝえ一海の幸より	1959-83	10.7×8	エッチング, アクアチント, 紙	
清原啓子	鳥の目レンズ	1978	32.7×44.4	エッチング, アクアチント, 紙	
清原啓子	リチャード・グッドに	1978	36.9×28.8	エッチング, 紙	
清原啓子	セラピムは夢想する	1978	36×46.2	エッチング, アクアチント, 紙	
清原啓子	ケルピムは夢想する	1978	44.4×36.2	エッチング, アクアチント, 紙	
清原啓子	石の花	1979	36×29	メゾチント, 紙	
清原啓子	貝殻について	1979	43.5×59	エッチング, アクアチント, 紙	
清原啓子	絵画	1979	29.1×21.7	エッチング, アクアチント, 紙	
清原啓子	Dの頭文字	1980	49.9×39.9	エッチング, 紙	
清原啓子	雨期	1980	52.6×43	エッチング, 紙	
清原啓子	雨期の後	1980	53.1×41.5	エッチング, 紙	
清原啓子	後日譚	1980	51.5×42	エッチング, 紙	
清原啓子	領土	1981	49.1×40.7	エッチング, 紙	
清原啓子	詩人・クセノファネス	1981	54.6×33.8	エッチング, 紙	
清原啓子	海の男	1981	38.4×45.3	エッチング, 紙	
清原啓子	卵形のスフィンクス	1981	20.4×24.9	エッチング, 紙	
清原啓子	久生十蘭に捧ぐ	1982	55.8×31.7	エッチング, 紙	
清原啓子	誕生・MAIKO・12月	1983	16.1×11.6	エッチング, 紙	
清原啓子	夢のスパイロス	1983	23.9×18.9	エッチング, 紙	
清原啓子	凍花天使	1984	12.3×9.3	エッチング, 紙	
清原啓子	魔都霧譚	1986	47.9×30.9	エッチング, 紙	

作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材, 技法	摘要
清原啓子	月幻	1987	16.5×12	エッチング, 紙	
清原啓子	楽園の薔薇	1987	12.1×40.9	エッチング, 紙	
清原啓子	魔都	1987	45.9×56.4	エッチング, 紙	
清原啓子	眠る砂城	1987	10×13	エッチング, 紙	
清原啓子	孤島	1987	36.3×34.2	エッチング, 紙	
香取正彦	報恩寺・梵鐘	1955	径81 950kg	鋳造	
戸張孤雁	煌めく嫉妬	1924	高35	ブロンズ	

V. 作品貸出

平成元年度

作 品	作 者	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名	備 考
町外れの家 婦人	大橋了介 國松桂溪	元.2.7～5.15	滋賀県立近代美術館	滋賀の洋画 —湖国美術作家シリーズ1—	
バリの公園 アブニューオッシュ 白い家のある風景 西洋婦人 老婆習作 婦人	安井曾太郎 鹿子木孟郎 国吉康雄 小林萬吾 坂本繁二郎	元.4.3～5.20	長野県信濃美術館	印象派と近代日本絵画展	
	鈴木千久馬	元.4.15～6.3 元.6.16～ 6.28	福島県立美術館 鈴木千久馬展実行委員会	鈴木千久馬展 鈴木千久馬展(銀座・和光ホ ール)	
窓からの風景 丘の見える村 フランス風景 少年 雪景 女 少年青帽 食卓	児島善三郎 〃 〃 里見勝蔵 〃 〃 高島達四郎 〃	元.6.19～ 8.18	福島県立美術館	日本的フォーヴィズムの一断 面展	
女	北川民次	元.7.15～ 10.22	名古屋市美術館 静岡県立美術館	北川民次展	
時間層II	岩井俊雄	元.7.26～ 8.24	ふくい国際ビデオ・ビエンナ ーレ実行委員会	第3回ふくい国際ビデオ・ビエ ンナーレ	寄託 作品
先端にたつ女三態	岡本唐貴	元.7.29～9.3	石川県立歴史博物館	夏季特別展「昭和モダン」	
浴室の二人の女 バリの屋根	坂田一男 浜口陽三	元.10.20～ 2.2.6	朝日新聞社	昭和の洋画100選展	
マンハッタン太陽	山中信夫	元.12.8～ 12.10	世田谷美術館	続「よくわかる現代美術」	9点のうち 2点
天の史 影の通り道	田淵安一	2.1.6～3.3	O美術館	田淵安一展—輝くイメージ —	

平成2年度

作 品	作 者	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名	備 考
水差し	川村清雄	2.4.11～6.20	静岡県立美術館	静岡—黙せる事物たちの祭典	
笛を吹く男 羊飼	南 薫造 齋藤豊作	2.6.20～8.15	新潟県美術博物館	大正の洋画展	
石器花生	安原喜明	2.6.2～9.14	世界陶芸祭実行委員会	土の発見:現代陶芸と原始土器	
時間層II	岩井俊雄	2.7.31～ 3.1.18	岩井俊雄	岩井俊雄インスタレーション展 (3地区で開催)	寄託 作品
跡	海老原喜之助	2.9.4～3.2.7	鹿児島市立美術館 奈良そごう美術館 渋谷区立松濤美術館	海老原喜之助 —その生涯と作品—	
ゴルフジュアンの船 アラブの店	村井正誠 〃	2.9.13～ 12.19	北海道立函館美術館 練馬区美術館	形象のモダニズム展	
自画像 海辺の牛 アブニューオッシュ 外国風景	鹿子木孟郎 〃 〃 〃	2.9.15～ 3.5.15	三重県立美術館 神奈川県立近代美術館 京都国立近代美術館 岡山県立美術館 美術館連絡協議会	没後五十年 鹿子木孟郎展	

作 品	作 者	期 間	貸 出 先	展 覧 会 名	備 考
風景 女 車中の少女 無限の網B コニーアイランド遊園地 無題	国吉康雄 北川民次 野田英夫 草間彌生 篠原有司男 荒川修作	2.9.25～ 11.12	長野県信濃美術館	アメリカに渡った美術家たち展	
自画像 仕上げの女たち 鍛工作業 画原稿 山下三之助さん宅 暴力団・軍資金 御用学者・御用芸術家・反動学生 尻尾を出したドルの王国 あへく植民地	須山計一 〃 〃 〃 〃 〃 〃	2.10.10 ～11.20	長野県伊那文化会館	須山計一展	
女 食卓 人物 裸婦	里見勝蔵 高島達四郎 田中佐一郎 〃	2.11.5～ 12.25	北九州市立美術館	今西中通と熱き画家たち展	
黒い服の婦人	若山為三	3.1.26～3.31	広島市現代美術館	広島美術の系譜展	
ヴィリエ・シュール・モラン	宮田重雄	3.1.30～2.28	朝日新聞記念会館	ゆとり・遊びの先人―宮田重雄の自由な世界展	
TWO ORANGE FORMS	桂 ゆき	3.2.4～4.3	下関市立美術館	桂ゆき展	
モレーの寺院 クラマールの寺院	鈴木良三 〃	3.3.25～5.10	茨城県近代美術館	鈴木良三・佐竹徳展	

Ⅵ.区民ギャラリー

平成元年度

展 覧 会 名	期 間	延 日 数	主 催 者	入 場 者 数
木洋会	5/16-5/21	6	木洋会	150
梶塚千春展	5/16-5/28	12	梶塚千春	339
萌芽会展	5/23-5/28	6	萌芽会	180
ATELIER EBIS展	5/30-6/4	6	アトリエエビス・浅野弥生	450
六月展	6/6-6/11	6	専修大美術研究会	210
新自然	6/13-6/18	6	フィナル・青木慎平	82
Prairial展	6/13-6/18	6	東工大, 昭和女子, 上智	85
第4回サロン・ド・フィナル展	6/20-7/2	12	サロン・ド・フィナル 大村マリ	541
EJANAICA	7/4-7/16	12	友滝人史他3人	300
朝日カルチャー木版画教室開講15周年記念展	7/18-7/23	6	A・A・C木版画教室	431
TEXTILE1989	7/26-7/30	6	武蔵野美大テキスタイル4年	223
有人展	8/1-8/6	6	書道研究会	284
HAND POWER EXHIBITION	8/8-8/13	6	熊本智春	178
墨洋書展	8/8-8/13	6	墨洋会・東山会・きらく会	322
SIXANGLE	8/15-8/20	6	平松三和	100
第6回五洋会日本画教室展	8/15-8/20	6	五洋会日本画教室	280
有志会	8/22-8/27	6	東京学芸大4年美術	230
EVOLUTION 瀬田哲司個展	8/29-9/10	12	瀬田哲司	190
上昇気楽-4人展-	9/12-9/17	6	だてまこと	290
FINGER SERVICE	9/12-9/17	6	佐藤由也	108
ファッションたまご	9/19-9/24	6	ジル・カフェ	250
共栄書展	10/10-10/15	6	尾崎次朗	150
アール・バン・バン	10/17-10/22	6	江川陽子	360
100展満点	10/24-10/29	6	東方学園専門学園	165
和紙絵展	11/1-11/5	5	中村裕子	603
ステップII/IN TEXTILE	10/31-11/5	6	五十嵐 薫	164
おやしらず展	11/7-11/14	6	開発好明	150
覚醒の森	11/14-11/18	5	鈴木敦詞	350
ユネスコ美術展	11/21-11/26	6	ユネスコ協会	200
YOUNG POWER OF ART展	11/28-12/10	12	東京造形大有志	310
立正大学書道部書道展	12/12-12/17	6	立正大学書道部	150
MODO II	12/19-12/24	6	武蔵野美大デザイン学科	130
夕映えのサーカス 佐藤真生展	1/5-1/11	6	佐藤真生	120
ストライプの軌跡-磯島泰三展	1/15-1/21	6	磯島泰三	80
鍊金時間	1/23-1/28	6	藤田佳恵	120
バラバラ展	1/23-1/28	6	下田愛子	199
明治学院大写真部学外展	1/30-2/4	6	明治学院大写真部	130

展覧会名	期 間	延日数	主 催 者	入場者数
めがまわるめがまわるめがまわる	1/30-2/4	6	熊沢ゆう子	110
東京造形大デザイン学科卒業制作展	3/8-3/18	10	東京造形大	450
目黒風景55	3/20-3/25	6	目黒区広報課	350
CRAY CONNECTION TOKYO '90	3/28-4/8	11	井上雅之	528
計 41回		283		10,042

平成 2 年度

展覧会名	期 間	延日数	主 催 者	入場者数
草木染に依る染織作品展	4/10-4/15	6	日本伝統芸術学院	380
佐竹美保&水野利詩恵展	4/17-4/22	6	佐竹美保, 水野利詩恵	285
切田滋美展	4/24-4/30	7	切田滋美	120
梶塚千春展「東京殿下」	5/2-5/6	5	梶塚千春	472
9期の会展	5/2-5/6	5	9期の会	250
女四天王展	5/8-5/13	6	武蔵野美術大学卒業生	280
奏-Four color Exhibition	5/8-5/13	6	武蔵野美術大学卒業生	280
発熱	5/15-5/20	6	林 武ほか	240
ACRYLART展	5/22-6/3	12	ホルベインスカラシップ	2,141
木洋会展	6/5-6/10	6	木洋会	212
萌画会展	6/5-6/10	6	萌画会	250
ATELIER EBIS展	6/12-6/17	6	アトリエエビス	500
THE EXHIBITION FOR THE EXISTENCE PARADOX CONCENTRATION	6/19-6/24	6	榎本寿樹他	150
	6/26-7/1	6	村松秀俊	350
クロッキーの会展	7/10-7/15	6	クロッキーの会	300
第4回水耀会展	7/10-7/15	6	水耀会	800
舞夢&美少年	7/17-7/22	6	武蔵野美術大学有志	150
リサイクルシンボルマーク	7/24-7/29	6	目黒区	200
江戸切子作品展「煌」	7/24-7/29	6	朝日カルチャースクール	256
TEXTILE'91	7/31-8/5	6	武蔵野美術大学4年	200
五美管展	8/7-8/12	6	武蔵野美術大学他	248
写真の境界	8/14-8/19	6	鈴木慎一郎他	400
太田マリコ・トミダユウコ展	8/21-8/26	6	太田マリコ, 富田優子	123
墨洋書道会展	8/21-8/26	6	墨洋会	288
「明日への手」児童美術展	8/28-9/2	6	芸術による教育の会	1,400
第5回らゆう会展	9/4-9/9	6	らゆう会	380
EXHIBITION from Theatre	9/11-9/16	6	伊藤由樹	350
駒画会展	9/18-9/24	7	駒画会	350
視覚と具現'90	9/18-9/24	7	加藤真司	320
勤労者美術展	10/9-10/17	8	商工まつり実行委員会	869
中美関東グループ展	10/23-10/28	6	中央美術協会	567

展覧会名	期 間	延日数	主 催 者	入場者数
Evolve--安達徹・山内隆・渡辺敬児展	10/30-11/4	6	安達徹他	153
ステップIII/IN TEXTILE-時感-	10/30-11/4	6	武蔵野美術大学卒業生	180
TRI-COLOR	11/6-11/11	6	伊藤 佳	105
書友展	11/6-11/11	6	浜田裕次	516
9期の会	11/12-11/17	5	9期の会	170
原田咲子・岩本かおる展	11/12-11/17	5	原田咲子・岩本かおる	150
ユネスコ美術展	11/18-11/25	7	目黒ユネスコ協会	524
区民写真展	11/27-12/2	6	目黒区	170
EXHIBITION-3	12/4-12/9	6	石井智也	250
第5回バスケットリー展	12/4-12/9	6	バスケットリー	170
立正大学書道部学外書道展	12/12-12/16	6	立正大学書道部	100
四人展	12/18-12/24	7	高野美子他	200
小野正司展	1/22-1/27	6	小野正司	120
城南六区図画工作研究目黒大会	2/1	1	城南六区図画工作研究会	150
安達芳石遺墨展	3/5-3/10	6	安達幸代	150
「CHURA」展	3/5-3/10	6	櫻川豊敏	105
西堂浩英展	3/12-3/17	6	西堂浩英	328
Nontitle	3/19-3/24	6	青嶋ちさと	330
アクアディアスポラインスタレイション	3/26-3/31	6	塩原卓	100
武蔵野美術大学短期大学部卒業制作展	3/26-3/31	6	武蔵野美術大学	250
計 51回		310		17,332

VII. ボランティア

開館のころより、美術館利用者から館内での喫茶サービスを求める声が多く寄せられていた。そのため、従来休憩コーナーとしてのみ利用してきたラウンジを積極的に活用していくことになり、ボランティアに運営の可能性を打診。昭和63年を準備期間として、平成元年6月23日より開業。以降、目黒区美術館のボランティア活動はラウンジ運営を柱として、ワークショップにおける補助等、幅の広い展開を目標として活動している。

- | | |
|--|--|
| <p>1. 募集
「広報めぐろ」元年2月15日号に募集記事を掲載
その他、随時希望者を受入れ</p> <p>2. 参加者
53名（男性1名、女性52名）</p> <p>3. 活動内容</p> <p>(1)ラウンジの運営（平成元年度から）
営業時間：展覧会会期中の午後1時から4時まで（活動時間は前後30分ずつ延長）
当番：原則として平日各2人、土・日各3人</p> <p>(2)ワークショップ（平成2年度から）
*「紙すき HOW TO-楽しい紙づくり」
『PAPIER：紙物語』
ーワークショップ・手と目の冒険広場ー
日時：平成2年8月3日、10日、17日、24日
（展覧会会期中の毎週金曜日）
第1回目 午後1時30分～
第2回目 午後3時30分～
（各回約1時間）
受講者：小学生以上どなたでも。
参加費：無料
内容：デパートの包装紙等をつかって、手軽な方法で手すき紙を作る。身近な紙が再生の過程で見せるさまざまな「色」や、「模様」、「触感」を楽しむ。ボランティアが指導員となり、事前応募等の必要なく、来館者が手軽に参加。
参加ボランティア数：6名
活動形態：3名1組。午後1時～5時まで。
事前講習会を3回開催。</p> <p>(3)研修講座の受講および自己研修（年間活動記録参照）</p> <p>(4)その他
懇親会等</p> | <p>2年 1月21日 コーヒー教室
喫茶コーナー運営についての確認と懇親会
講師：杉本喜章</p> <p>*元年度中は、ほぼ毎月打ち合わせ会を実施</p> <p>（平成2年度）</p> <p>平成 2年 4月20日 懇親会および展覧会鑑賞会
『ピカソが「ピカソ」になった日』
（学芸員）山田敦雄</p> <p>平成 2年 6月 5日 打ち合わせ会
「ラウンジ運営方法、当番の組み方確認」</p> <p>7月26日 打ち合わせ会
「紙すき・コースター作り」
ワークショップ指導員事前講習を兼ねて、ラウンジで使うコースターを制作した</p> <p>9月13日 展覧会鑑賞会
所蔵作品展『真昼の昭和』
（学芸員）山田敦雄</p> <p>10月27日 ミュージアムコンサート鑑賞会
〈西洋古楽器の調べ〉</p> <p>3年 2月 7日 バスによる美術館見学会
訪問先：川村記念美術館（佐倉市）
国立歴史民族博物館（同上）
20名参加</p> <p>*2年度以降、曜日ごとの班による代表者会を年2回開催。
ボランティア組織としての問題を協議、検討する。</p> |
|--|--|

年間活動記録

- （平成元年度）
- 平成元年 4月 ラウンジ開業のための講習会
（曜日ごとの班により実施）
- 6月23日 ラウンジ開業
- 10月 6日 バスによる美術館見学会
訪問先：玉堂美術館（青梅市）
村内美術館（八王子市）
参加者19名

VII. 案内

観覧時間:10:00a.m.～6:00p.m.

(ただし入館は5:30まで)

休館日:月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)

年末年始

観覧料:展覧会ごとにその都度定める。



交通案内:

- JR山手線目黒駅(西口), 東急目蒲線目黒駅より徒歩10分
- バス, 渋谷駅より東急 渋41-大井町駅行, 田道小学校入口下車3分
目黒駅より東急, 都営 黒01-大岡山小学校行
黒02-二子玉川園行
黒06-三軒茶屋行
恵73-弦巻営業所行
東98-等々力操車場行

権之助坂下車3分

平成元・2年度
目黒区美術館年報

1992年3月1日発行

編集・発行：目黒区美術館

〒153 目黒区目黒2-4-36
Tel 03-3714-1201(0)

制作：印象社